



QCサークル北海道支部 50周年記念誌



支部スローガン

「広げよう笑顔の輪
～QCサークルで明るい未来へ!～」

QCサークル活動の基本理念

QCサークル活動とは

●QCサークルとは…

第一線の職場で働く人々が、継続的に製品・サービス・仕事などの質の管理・改善を行う小グループである。

●この小グループは…

運営は自主的に行い、QCの考え方・手法などを活用し、創造性を発揮し、自己啓発・相互啓発をはかり、活動を進める。

●この活動は…

QCサークルメンバーの能力向上・自己実現、明るく活力に満ちた生きがいのある職場づくり、お客様満足の向上および社会への貢献をめざす。

●経営者・管理者は…

この活動を企業の体質改善・発展に寄与させるために、人材育成・職場活性化の重要な活動として位置づけ、自らTQMなどの全社的活動を実践するとともに、人間性を尊重し全員参加をめざした指導・支援を行う。

QCサークル活動の基本理念

- 人間の能力を発揮し、無限の可能性を引き出す。
- 人間性を尊重して、生きがいのある明るい職場をつくる。
- 企業の体質改善・発展に寄与する。

目 次

第1章 ご挨拶・ご祝辞

ご 挨 拶

2021年度 QCサークル北海道支部 支部長 根 橋 聖 治	2
2021年度 QCサークル北海道支部 世話人 犬 塚 昌 彦	3

ご 祝 辞

北海道知事 鈴 木 直 道 様	4
QCサークル本部長 日本科学技術連盟理事長 佐々木 眞 一 様	5

第2章 沿 革 (1962年度～2021年度)

沿 革	8
-----------	---

第3章 QCサークル北海道支部のあゆみ (2017年度～2021年度)

北海道支部の運営と活動

・組 織 体 制	14
・中 期 計 画	15
・支 部 活 動 の あ ゆ み	18
・地 区 活 動 の 実 績	19
支部大会 改善事例・運営事例発表サークル一覧	28
支部大会 特別講演一覧	37
各年度トピックス	40

第4章 伝承・発信

特別寄稿

北海道支部創設50周年によせて QCサークル北海道支部 元副世話人 島 村 直 行 様	46
近年の活動	48
QCサークル活動の将来・これからを語る 若手・中堅幹事のオンライントーク会	50
QC “いいね” コメント紹介	52

第5章 QCサークル北海道支部 ～構成企業紹介

支部幹事会社	56
支部賛助会社	65

第6章 QCサークル北海道支部の役員・幹事・事務局

2021年度 支部役員・幹事紹介	88
歴代役員・事務局一覧 (2012年度～2021年度)	91
歴代幹事会社・幹事一覧 (2012年度～2021年度)	92

第1章 ご挨拶・ご祝辞

◎ご挨拶

2021年度
QCサークル北海道支部 支部長 根橋 聖治

2021年度
QCサークル北海道支部 世話人 犬塚 昌彦

◎ご祝辞

北海道知事 鈴木直道様

QCサークル本部長
日本科学技術連盟理事長 佐々木 眞一様



QCサークル北海道支部創設50周年によせて

2021年度
QCサークル北海道支部
支部長 **根橋 聖治**
(株)デンソー北海道 代表取締役社長

QCサークル北海道支部創設50周年を迎えるにあたり、QCサークル本部様はもとより、(一財)日本科学技術連盟様をはじめとして、北海道庁、支部の先輩諸氏、会員の皆様には、長年にわたり多大なるご支援・ご尽力をいただき、深く感謝申し上げます。

50年前というと、テレビでは特撮の「仮面ライダー」が始まり、容器付き即席麺「カップラーメン」が大ヒット、米国の大気浄化法（マスキー法）に初めて合致したホンダのCVCCエンジンが登場。日常における日本の技術進化に感動する出来事が起きた時代でした。

その出来事から半世紀が経った今、我々は新たな課題に直面しています。地球温暖化を抑えるための脱炭素化とエネルギー転換、SDGs、デジタルトランスフォーメーション、そして新型コロナ感染拡大防止の為の非接触社会への移行 等々。

これらの課題を克服し、新しい日常を作り上げてゆく為にも、我々は技術力やサービスを高めていく必要があります。その為に大切なことは、現場の皆さんと管理者・経営者が一体となって築き上げてきた「現場力」を更に磨き上げてゆくことです。

「QCサークル活動」は、その「現場力」を磨き上げてゆく基幹活動であり、北海道の産業を更に元気にしてゆく為の活きたツールです。北海道支部では、この50年、諸先輩方が築き上げてきた「結束力と底力」をより高め、北海道内のQCサークル活動を浸透させ活性化させることで、道内でQCサークルに係る方々を元気にしていきます。

日本の食料基地である北海道が、日本のクリーンエネルギー基地としてのポテンシャルも高めてきている中、北海道支部はこれからもQCサークルを通じて北海道の産業の可能性を高め、実現してゆくことに貢献していく所存です。



QCサークル北海道支部50周年の節目を迎えて ～北海道の全ての若者の「元気な笑顔」が見たい!～

2021年度
QCサークル北海道支部
世話人 **犬塚 昌彦**
(株三五北海道 技官)

QCサークル北海道支部創立50周年を迎えるにあたり、QCサークル本部様、(一財)日本科学技術連盟様、北海道庁様をはじめとする各自治体様、支部の諸先輩様、幹事会社様、賛助会社様の皆様には長年に渡って多大なるご支援ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、北海道支部は96年より、その時の時勢を踏まえた中期計画を展開し、2018年から第7次中期計画と題し、北海道の特色や産業構造に合致させた諸施策によって、より活性化を図ろうと活動を強化していた矢先に、2020年初めより新型コロナ感染拡大によって、諸活動を全てストップせざるを得ない状況に陥ってしまいました。

この様な行事開催が困難な状況の中、コロナ禍でもQCサークル活動を頑張っている若者の熱意に答えたいと、熟慮検討を重ね、21年2月に支部初のハイブリッド形式（会場発表とビデオ発表の混合）による「北海道支部大会」開催にこぎ着けました。更にこの大会での反省点を活かした「新スタイル大会」や「新スタイル研修会」構築に向け、北海道支部50周年の節目に当たる本年21年度を『改革元年』と位置付け、従来にはない「新中期方針」を立案し、推進しています。この「新中期方針」の3本柱は「新スタイル支部活動の確立」、「全北海道への普及・拡大活動展開」、「支部役員・幹事の育成、能力強化」であり、オンラインを活用しながら新スタイルを構築し、またオンラインによって従来距離的な問題で支部行事に参加し辛かった方々へのハードルを下げ、この広い北海道にQCサークル活動活性化への『新たな風』を呼び込むための活動を展開しています。これにより、モノづくり産業（製造業）の分野はもとより、医療・福祉分野もより加速させ、更には食（農業・漁業・食品）や観光（サービス）分野の方々にも、業種を問わず全産業に有効なQCサークル活動の普及・拡大に広くつなげていきたいと考えています。

人の「知恵」と「情熱」は無限です。この50年もの長きに渡って積み上げてきた北海道支部の卓越した『結束力と底力』を一段と発揮し、「北の大地 北海道」により幅広くQCサークル活動を浸透させて大きく貢献していきたいと熱望しておりますので、皆様方のますますのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

『北海道の全ての若者の「元気な笑顔」を目指して・・・!』



QCサークル北海道支部 創立50周年記念誌の発刊に寄せて

北海道知事

鈴木直道

QCサークル北海道支部が、大きな節目となる創立50周年を迎えるに当たり、これまでの歩みを取りまとめ、記念誌を発刊されますことは誠に意義深いものであり、心からお祝い申し上げます。

貴支部は、1971年の創立以来、長年にわたり、QCサークル活動の普及・啓発に熱心に取り組まれ、ものづくりをはじめ、医療、福祉、農業など幅広い分野における職場の改善を通じて、本道経済の発展に大きく貢献されてきました。根橋支部長をはじめ、歴代の役員や会員会社の皆様のご尽力に対し、深く敬意を表します。

新型コロナウイルス感染症の流行が社会経済に大きな影響を及ぼし、さらには、国際的なサプライチェーンの再編、デジタル化や脱炭素化などの社会全体に大きな変革をもたらす動きが見られる中、こうした変化に柔軟に対応できる活力ある職場づくりを進めるQCサークル活動の役割は、これまで以上に重要になるものと考えています。

道では、感染症により大きな影響を受けている本道経済の再活性化に向け、昨年12月に改定した「本道経済の活性化に向けた基本方針」に基づき、ポストコロナを見据えた新たな社会経済の変化への対応力強化や人材の育成・確保などに取り組んでまいりますので、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、QCサークル北海道支部の皆様が、創立50周年を契機として、会員会社相互の絆をますます深められますとともに、新時代に向けた活動を展開され、道内企業や団体はもとより地域の活性化に大きく貢献されることをご期待申し上げ、お祝いのことばといたします。



QCサークル北海道支部創立50周年寄稿

QCサークル本部 本部長
日本科学技術連盟 理事長

佐々木 眞 一

QCサークル北海道支部が創立50周年をお迎えになりましたこと、誠におめでとうございます。

歴代の支部役員幹事、地区役員幹事、並びに会員の皆様方の並々ならぬご努力のお蔭と存じます。心よりお祝いを申し上げますと共に敬意を表します。

50年の歴史の中では産業構造の転換や気候の変動、地震等の自然災害の発生が頻発し、近年では新型コロナウイルスの蔓延などでQCサークル活動の維持、活性化に対し大きなご苦労をおかけしております。

一方でDX（デジタルトランスフォーメーション）の浸透は、新しい形でのQCサークル活動を創出するチャンスでもあります。例えば働く場所が分散しているエッセンシャルワーカーが多い第3次産業（含む医療、介護）では全員参加のサークル会合が難しく活性化の妨げになっていましたが、リモート会議の仕組みが一般的に普及してきたことでこの問題は解消しつつあります。

どんな世の中になっても全員参加の改善活動（QCサークル活動）は、産業活性化の源です。

製造業が主体となって進めてきたQCサークル活動を北海道の主力産業の農業、漁業、観光業、医療分野へ幅広く展開するチャンスが訪れたとぜひ前向きに捉え、QCサークル本部と共に次の50年に向けスタートをしていただくことを期待いたします。

第 2 章
沿 革 (1962年度~2021年度)

沿革

年 度	支部トピックス	道内の世相
1962 (S37)	日本科学技術連盟内にQCサークル本部が設置される	
1964 ~	各地で支部設立（'64関東、東海、北陸、近畿、'65中国・四国、'68九州）	
1971 (S46)	QCサークル北海道支部結成 ・九州支部（'68年）に続き7番目（2016年現在全国9支部） ・幹事会社18社でスタート（支部長会社：日本薬化(株)岩見沢工場） 第1回QCサークル支部大会を室蘭で開催	札幌地下街オープン
1972 (S47)		札幌オリンピック冬季大会
1973 (S48)	サークルリーダー研修会開始	
1975 (S50)	支部大会が従来の年1回から年5回（3地区）での開催に	
1977 (S52)	支部大会が発表増で年4回開催に（～1985） サークルリーダー研修会 年2回の開催に（～96）	有珠山噴火：7千人避難、死者行方不明3名
1978 (S53)	賛助会社制度開始：初年度18社が登録 サークルリーダー研修会 合宿（1泊2日）形式に	
1980 (S55)		千歳空港駅開業
1981 (S56)	支部結成10周年の記念大会を苫小牧で開催	
1983 (S58)		札幌が5大都市入り(148万人)
1984 (S59)	QCサークル活動推進者研修会開始	
1986 (S61)	QCサークル支部大会年5回開催復活（～1995） 支部結成15周年記念大会・祝賀会を開催 全日本選抜QCサークル大会で支部初の金賞を受賞 （新日鐵室蘭総合病院 スズランAサークル）	 <p>室蘭における祝賀会での功労表彰風景</p>
1987 (S62)		国鉄民営化によりJR北海道が誕生
1988 (S63)		青函トンネル開業
1989 (H1)	QCサークル支部大会発表件数が125件/年を数え、歴代最多を記録	
1990 (H2)	幹事会社数45社と過去最高を記録	 <p>1990年 帯広大会の様子</p>
1991 (H3)	支部結成20周年記念大会を札幌で開催	
1992 (H4)		新千歳空港旅客ビル開業
1993 (H5)	賛助会社数186社と過去最多を記録	北海道南西沖地震で奥尻島に大きな被害
1996 (H8)	QCサークル支部大会が年4回開催に（～2001） 支部結成25周年記念大会を札幌で開催	「コンサドーレ札幌」誕生

年 度	支部トピックス	道内の世相
1997 (H9)	<p>サークルメンバー研修会開始</p>  <p>2004年のメンバー研修風景</p> <p>地区活動（事務局交流会、ミニ発表会）を開始 （札幌地区、苫小牧・千歳地区、室蘭地区）</p>  <p>2005年頃の室蘭地区ミニ発表会風景</p>	
1998 (H10)		北海道拓殖銀行が98年の歴史に幕
2000 (H12)		有珠山噴火：甚大な被害も事前避難で死傷者なし
2001 (H13)	支部結成30周年記念大会を札幌で開催	
2002 (H14)	QCサークル支部大会が年3回開催に（～2021現在）	
2004 (H16)	<p>幹事会社数15社と過去最小、ピーク時（1990）の1/3に</p> <p>課題達成研修会 札幌で初開催（～2010）</p>  <p>講義風景</p>	<p>「北海道日本ハム」誕生</p> <p>駒大苫小牧高校野球部 全国初制覇</p>
2005 (H17)	<p>経営者交流会創設（～2010）</p>  <p>パネルディスカッション風景</p>	知床世界自然遺産登録
2006 (H18)		北海道日本ハム 日本一に
2008 (H20)	<p>全日本選抜大会JHS部門に北海道支部から初出場 （新日鐵室蘭総合病院「ワーキングガールズ&モニターサークル」）</p>	洞爺湖でサミット開催
2009 (H21)	北海道経済部との共同研修スタート	
2010 (H22)		鈴木章氏（北大名誉教授） ノーベル化学賞受賞
2011 (H23)	<p>支部結成40周年記念大会を札幌で開催</p>  <p>蛇川本部長の特別講演</p>	東日本大震災で北海道にも 津波等被害

年 度	支部トピックス	道内の世相
2012 (H24)	<ul style="list-style-type: none"> 北海道庁と共催で、札幌地区（札幌）・道北地区（旭川）・道東地区（釧路）で手法研修会開催  <ul style="list-style-type: none"> 全日本選抜第42回QCサークル大会で支部通算3サークル目の金賞を受賞 当時：デンソーエレクトロニクス（現在：デンソー北海道）「筋子Fすじ雄」サークル 	<ul style="list-style-type: none"> 北電泊原発が運転停止 北海道新幹線起工（新函館北斗～札幌間）
2013 (H25)	<ul style="list-style-type: none"> 支部で初めて医療・福祉分野改善事例の専門会場設置 北海道経済部との行事共催を拡大 建設、卸小売、サービス、病院・介護分野など多岐にわたる分野から参加者 QCサークル誕生50周年を記念しQCサークル活動優良企業・事業所表彰開始 新日鐵住金(株)室蘭製鉄所と(株)ダイナックスが第1回受賞 	
2014 (H26)	<ul style="list-style-type: none"> 北海道経済部との行事共催をさらに拡大 経営者からの導入事例の紹介講演や、道庁経済部から一般企業へ参加案内を行うことにより、多数のQCサークル未導入企業が参加 JHS全日本選抜第7回QCサークル大会、トヨタ自動車(株)士別試験場「さすまた」サークル金賞受賞 QCサークル活動優良企業・事業所表彰 トヨタ自動車北海道(株)と(株)日本製鋼所室蘭製作所受賞 	<ul style="list-style-type: none"> 消費税率8%引き上げ
2015 (H27)	<ul style="list-style-type: none"> JHS全日本選抜第8回QCサークル大会、エア・ウォーター物流(株)「フラワールツ」サークル審査委員長賞受賞 QCサークル活動優良企業・事業所表彰 出光興産(株)北海道製油所と第一鉄鋼(株)受賞 JICAインドネシア研修生へのQCサークル教育 研修生は、今後の日本とインドネシアの架け橋の中枢を担う 	<ul style="list-style-type: none"> 札幌市電のループ化運転開始  <p>インドネシア研修生との集合写真</p>
2016 (H28)	<ul style="list-style-type: none"> JHS全日本選抜第9回QCサークル大会、航空自衛隊第2航空団「アビオニクスキーパー」サークル金賞受賞 北海道支部 創立45周年 2017年1月に札幌コンベンションセンターで 北海道庁、北海道支部幹事会社・賛助会社のトップを招待して記念大会、懇談会を開催 北海道支部で初めて、トヨタ自動車北海道(株) 田中 義克 社長(当時)がQCサークル経営者賞受賞  <p>航空自衛隊第2航空団 アビオニクスキーパーサークル</p>  <p>トヨタ自動車北海道(株) 田中 義克 社長(写真右)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 北海道新幹線 新青森駅～新函館北斗駅間開業

年 度	支部トピックス	道内の世相
2017 (H29)	<ul style="list-style-type: none"> ・ JHS全日本選抜第10回QCサークル大会、王子総合病院「とことん話し合い隊」サークル審査委員長賞受賞 ・ 第47全日本選抜QCサークル大会、(株)デンソー北海道「App」サークル金賞受賞 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="371 360 724 618"> <p>(医)王子総合病院 とことん話し合い隊サークル</p> </div> <div data-bbox="751 360 1104 618"> <p>(株)デンソー北海道 Appサークル</p> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 道北・道東・道南地区手法研修会の開催 道央地区以外の道東・道北地区は帯広、道南地区は函館において、手法研修会を開催し、QCサークル活動の進め方を広める ・ QCサークル活動優良企業・事業所表彰 幌清(株)と日鉄住金テックスエンジ(株)室蘭支店受賞 <div data-bbox="801 694 1104 913"> <p>道南地区研修会風景</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 札幌、小樽、北海信金が合併、北海道信金が発足
2018 (H30)	<ul style="list-style-type: none"> ・ JHS全日本選抜第11回QCサークル大会、航空自衛隊第2航空団「どかちんボーイズ」サークル金賞受賞 ・ 2016年に創設された「推進石川馨賞」を2016年、2017年、2018年の3年間、北海道支部女性幹事が連続受賞 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="367 1106 737 1364"> <p>航空自衛隊第2航空団 どかちんボーイズサークル</p> </div> <div data-bbox="762 1106 1099 1364"> <p>日鉄ファーストテック(株) 斉藤 美紗貴 副世話人(写真右)</p> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ QCサークル活動優良企業・事業所表彰 (株)デンソー北海道受賞 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北海道命名150年 ・ 北海道胆振東部地震が発生、道内全域停電等の被害発生
2019 (R1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国際QCサークル大会 (ICQCC 2019-Tokyo)に(株)ダイナックス出場「Average50」サークルが、Gold Award受賞。全世界から370サークル(約2000名の参加者)と交流を深める ・ 第49全日本選抜QCサークル大会、トヨタ自動車(株)士別試験場「レボリューション」サークル金賞受賞 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="367 1693 719 1944"> <p>トヨタ自動車(株) 士別試験場 レボリューションサークル</p> </div> <div data-bbox="746 1693 1099 1944"> <p>(株)ダイナックス Average50サークル</p> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ QCサークル活動優良企業・事業所表彰 (株)テツゲン室蘭支店受賞 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和へ改元 ・ インターステラテクノロジズのロケットが日本の民間企業として初の宇宙空間到達 ・ 消費税率10%へ引き上げ

年 度	支部トピックス	道内の世相
2020 (R2)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大状況下、第6302回QCサークル北海道大会を全国初のZOOMを利用した、会場でのリアルタイム発表とビデオ配信のハイブリッド方式で開催  <p style="text-align: center;">北海道支部大会 発表会場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JHS全日本選抜第13回QCサークル大会、さっぽろ香雪病院「Re-プロジェクト」サークル審査委員長賞受賞 ・ QCサークル活動優良企業・事業所表彰 アイシン北海道(株)受賞  <p style="text-align: center;">アイシン北海道(株) 伊藤代表取締役社長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染拡大 ・ ススキノラフィラ営業終了 ・ 白老町にウポポイ「民族共生象徴空間」オープン
2021 (R3)	<ul style="list-style-type: none"> ・ JHS全日本選抜第14回QCサークル大会、トヨタ自動車(株)土別試験場「門★STAR」サークル、(株)TMJ「ONE TEAM」サークル金賞受賞  <p style="text-align: center;">トヨタ自動車(株) 土別試験場 門★STARサークル</p>  <p style="text-align: center;">(株)TMJ ONE TEAMサークル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ QCサークル経営者賞を(株)ダイナックス伊藤和弘社長受賞 ・ QCサークル活動優良企業・事業所表彰 航空自衛隊第2航空団受賞 ・ 新型コロナ禍の中、新スタイルの支部大会として、完全オンラインでの大会実施（7月千歳大会、10月室蘭大会） ・ 2022年1月20日(木) 50周年記念大会を完全オンラインにて開催（予定） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京五輪のマラソン、競歩を札幌開催

第3章

QCサークル北海道支部 のあゆみ(2017年度~2021年度)

◎北海道支部の運営と活動

- ・組織体制
- ・中期計画
- ・支部活動のあゆみ
- ・地区活動の実績

◎支部大会 改善事例・運営事例発表サークル一覧

◎支部大会 特別講演一覧

◎各年度トピックス

中期計画

1. これまでのQCサークル北海道支部の取り組み（2017年度～2020年度）

支部活動の質的向上と多様化・効率化をめざし、'96年から中期方針に基づき活動を推進しました（図1）。'18年度から環境変化も踏まえ将来に向けた新たな中期方針（図2）を作成し、活動してまいりました。2020年度はその中期方針の最終年度となり、当支部の限られた人・予算等のリソースで最大限の貢献にすべく、働き方改革につながる活動で、QCサークル活動の普及・推進を通じた企業・団体・地域の活性化/発展に取り組ましました。

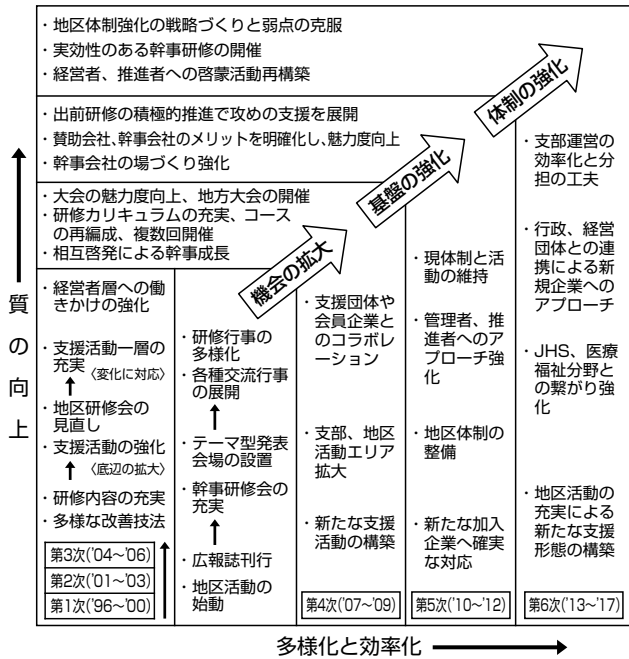


図1 従来の取り組み（中期方針1996～2017年度）

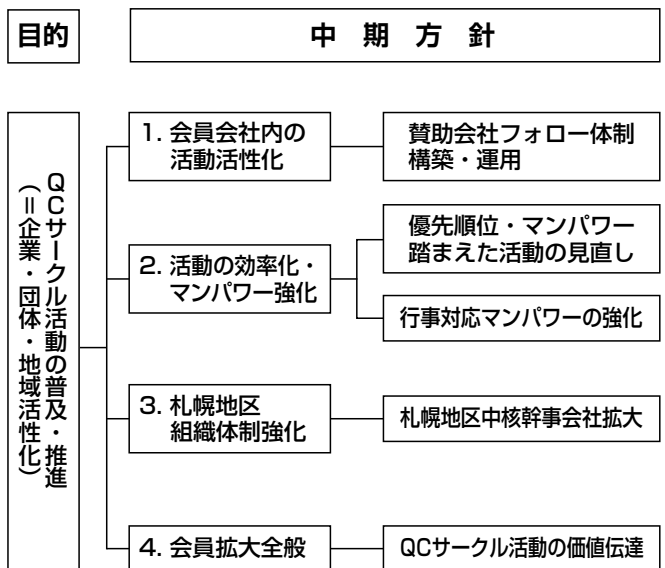
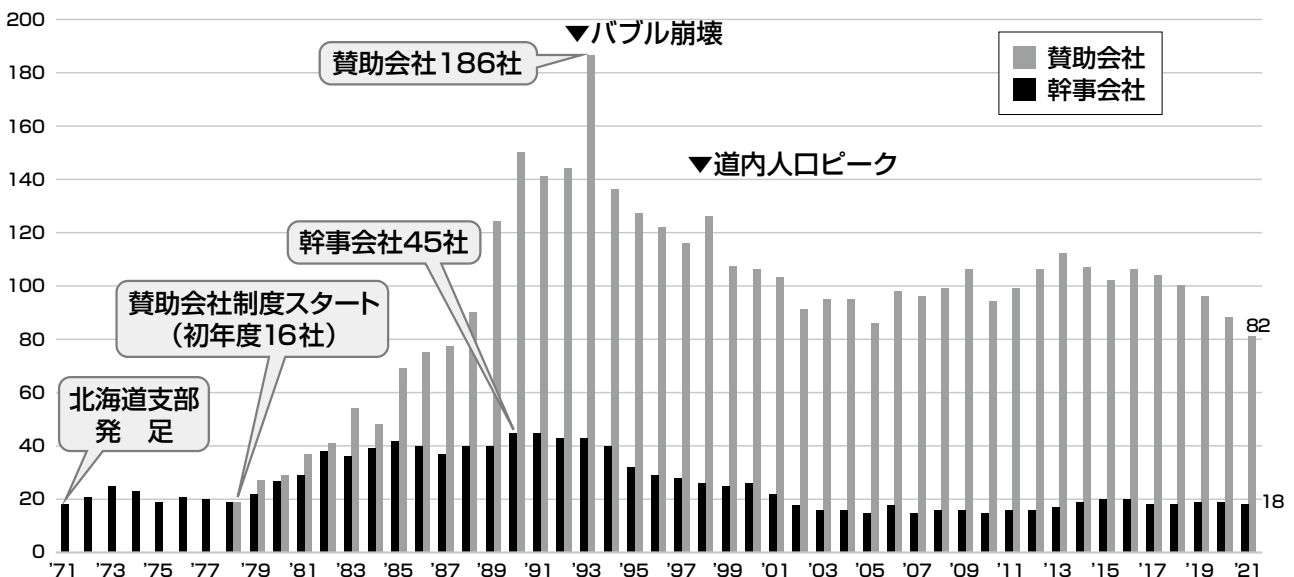


図2 中期方針（2018～2020年度）

2. 幹事会社・賛助会社数の推移



3. 新中期計画（2021年度～2023年度3カ年）

これまで、QCサークル活動の普及・推進を目的として、支部活動の質的向上と多様化・効率化を目指した活動を進めてまいりました。しかしながら、20年度については新型コロナの影響で活動がほとんどできない期間が続き、非常に厳しい環境に置かれています。

このような中でも、QCサークル活動の普及・推進を通じて、北海道内企業・団体・地域の活性化／発展に寄与したいという支部内メンバーの強い思いから、新たな中期計画を立案しました。

2021年度はQCサークル北海道支部の50周年に当たります。新型コロナを機に大きく進んだオンラインでの会議・研修システムなどを活用し、遠距離のため進めにくいというネックを克服するとともに、行政や道内各企業、団体との連携を強化して、新時代に向けた活動を展開していきます。

◆ 概 要

- (1) 従来の考え方にとらわれず、新しい時代に対応した QC 活動の進め方・あり方を探求し、全道への普及・展開を図る
- (2) **IT、WEB を活用**し、効率的・低コストで、全道どこにいても参加しやすい環境を整備する
- (3) 行政、医療・福祉など各種団体と協力し、各種産業分野の仲間を増やす
- (4) 小集団改善活動の良いところを継承し、コミュニケーションを重視した人材育成を図るとともに、支部役員・幹事の能力向上に努める

◆ 新中期計画

・ 中期方針と重点実施事項

◆北海道支部の目的と目指す姿

目 的
QCサークル活動の普及・推進

目指す姿

- (1) 企業・地域の活性化への貢献
- (2) 活性化の源、人材育成に寄与

◆現状の問題点（～2020）

- ・新型コロナ禍により、従来推進していた活動を中止・縮小開催せざるを得ない状況
- ・道内一部の地域のみでの活動
- ・行政、医療、福祉部門など構築された連携を活かしきれていない状況

中期方針

WEBを活用した新スタイルの支部活動を構築、全道への展開を進める

中期方針の具体的内容		重点実施事項	
QCサークル活動の普及・推進	1. 新スタイル支部活動の確立	WEBを活用した支部大会の確立 WEBを活用した支部研修会、出前研修の確立	広く全道から参加しやすいシステム構築 ・オンラインでの参加、配信の仕組み オンライン研修も含めたプログラム、運営方法確立し、展開、活性化を図る ・リーダー研修会、メンバー研修会 ・地区研修会、出前研修
	2. 全道への普及拡大	行政、各種企業・団体へのPR推進、協体制構築による賛助会社拡大 各地区活動の活性化（足元固め）	・北海道庁との連携のさらなる強化 ・医療福祉、サービス、食品なども含めた道内全域の各団体への展開、PR推進 ・核となる賛助会社を作り展開拡大 各地区賛助会社のニーズを吸い上げ、期待に応えられる活動推進
3. 役員、幹事の能力向上推進	支部活動の推進、個別研修を通じ人材育成を図る	新中期活動計画に対応できる役員・幹事の役割、必要能力の明確化と育成推進	

4. 重点活動項目と目指す姿

重点活動項目	3年後の目指す姿	各年度での実施事項、目標		
		2021(試行チャレンジ)	2022(確立)	2023(展開)
新スタイル支部大会	オンラインを活用し、全道から参加しやすい新スタイル大会運営方法を確立	オンライン大会の基本的な運営方法確立 ・システム、器材 ・マニュアル整備 *実行委員長会社で無理なく開催できる体制構築 *50周年記念大会 記念交流会 記念誌発行 準備推進	オンライン大会をスムーズに運営できる人材育成 ・司会、講評 ・会場、システム	オンライン大会で発表。聴講者間のコミュニケーションが活発にできる魅力ある大会運営推進
	発表件数 参加者数 40～100%増	54件/年(3大会) 550名/年	64件/年(3大会) 650名/年	74件/年(3大会) 800名/年
新スタイル研修会	オンライン研修を含めた新スタイル研修会プログラム、運営方法確立し、展開 ・リーダー/ メンバー研修会 ・地区/出前研修	オンライン研修の基本的な運営方法を確立 ・システム、器材 ・教材 マニュアル整備 オンライン研修会 試行推進	オンラインでスムーズな研修ができる、体勢・人材づくり推進	様々な業種のニーズに対応していくための、研修プログラムの展開推進
	研修会受講人員倍増(300名/年)	・リーダー/ メンバー研修 計80名/年(各40名)	← 計200名/年	← 計300名/年
全道への普及拡大推進	・北海道庁等、行政、各種企業・団体との連携のさらなる強化 ・医療福祉・サービス・食品なども含めた道内全域の各団体への展開、PR推進 ・核となる賛助会社を作り展開拡大	・道庁との連携強化各種企業団体へのPR活動開始 ・医療福祉分野で展開の核となる賛助会社2社確保	・医療福祉分野に特化した活動の充実 ・新分野の企業、団体への働きかけ展開の強化	・新分野での核となる賛助会社の育成 ・普及活動の展開推進
	各地区賛助会社のニーズを吸い上げ、期待に応えられる支援体制充実	オンラインも利用した地区活動の確実な実施 ・交流会、研修会、ミニ発表会	交流会および地区研修プログラムの充実	←(継続)
	賛助会社数維持 ⇒ +20社/年	賛助会社数：84社	100社	120社
能力向上推進 役員・幹事	新中期活動計画に対応できる役員・幹事の役割、必要能力の明確化と育成推進 ・QC指導士 上級指導士育成	・各役割に必要な能力の明確化 ・各役員、幹事の能力伸展目標立案、推進	・各役員・幹事の能力伸展目標に向けた育成推進	←

支部活動のあゆみ

年 度		2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (H31/R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
支 部 活 動	大会開催地	開催回数	3	3	3	1	3
		開催地	苫・千/室/札	苫・千/室/札	苫・千/室/札	千歳(ハイブリット)	苫・千/室/札
		発表件数	69	65	69	10	44(札幌予定含む)
		参加企業数	120	103	86	16	未集計
		参加者数	800	662	729	225	未集計
	研修会	開催回数	4	2	2	-	-
		開催地	札幌×2/函館/帯広	札幌×2/旭川/帯広	札幌	-	-
参加者数		177	113	142	-	-	
地 区 活 動	大会開催地	開催回数	3	3	1	-	-
		開催地	札/苫・千/室	札/苫・千/室	室蘭	-	-
		発表件数	9	8	2	-	-
		参加企業数	40	30	10	-	-
		参加者数	148	62	26	-	-
	研修会(交流会等)	開催回数	10	8	8	-	2
		開催地	札/苫・千/室	札/苫・千/室	札/苫・千/室	-	苫・千/室
参加企業数		128	86	92	-	21	
全日本選抜大会出場サークル	製 造 部 門	発表テーマ	～北の大地から～ 「ありがとう」の感謝をチカラに成長したサークルのあゆみ	つなげよう！太陽の輪！ ～考動するチームへ成長できた物語～	サークルの復活と、進化を目指して！ ～おやし達が新たな知恵袋を増やし続ける～	-	-
		サークル名	App	ニッペコ	レボリューション	-	-
		発表者	工藤 慎也 高橋 美香	野家 康義 狩野 勇助	高橋 克巨 斉藤 基	-	-
		会社名	(株)デンソー北海道	第一鉄鋼(株)	トヨタ自動車(株) 士別試験場	-	-
		成績	金賞	銀賞	金賞	-	-
	事 務 販 売 部 門	発表テーマ	「やらされ」から「やる木」への成長日記 ～みんなで語るのが楽しいんです～	目指せ、QC小隊！ ～ゼロから始めた職場のチームワーク育成～	-	通所メンバーの笑顔が見たい！～患者様に寄り添った思いやりのあるQC活動を目指して～	①目指せ「ONE TEAM」 「全員参加」への軌跡 ②「ありがとう」の一言を言って頂けるために
		サークル名	とことん話し合い隊	どかちんボーイズ	-	Re-プロジェクト	① ONE TEAM ②門☆STAR
		発表者	谷川 賢二	池 亀 秀 隆	-	平 田 沙 緒 里	①青木千恵・松橋みどり ②尾 美 智
		会社名	王子総合病院	航空自衛隊 第2航空団	-	さっぽろ香雪病院	①(株)TMJ北海道拠点 ②トヨタ自動車(株)士別試験場
		成績	審査委員長賞	金賞	-	審査委員長賞	①金賞 ②金賞
幹事会社数	18	18	18	19	18		
賛助会社数	107	104	102	96	82		
支部長会社	トヨタ自動車北海道(株)	第一鉄鋼(株)	新日鐵住金(株) 室蘭製鐵所	(株)ダイナックス	(株)デンソー北海道		
支部長名	篠原 佳二	百成 睦	米澤 公敏	川合 智士	根橋 聖治		

地区活動の実績

①札幌地区活動実績

《2017年度》

★QCサークル手法研修会

開催月日	2017年6月21日(水)
開催場所	道立札幌高等技術専門学院
参加者	41名 [一般:21名(7社) 賛助:11名(5社) 幹事:9名(2社)] + 北海道庁2名 + 支部役員・幹事10名(7社)
特徴	北海道庁との共催により一般企業(7社21名)受講
研修内容	①基本講義「QC的問題解決の手順と進め方」 ②手法講義・演習 ・パレート図 ・ブレインストーミング ・特性要因図 ・系統図

★QCサークルミニ発表会・サークル交流会

開催月日	2017年10月27日(金)	
開催場所	道立札幌高等技術専門学院	
参加者	31名 [一般:8名(5社) 賛助:18名(7社) 幹事:5名(2社)] + 北海道庁2名 + 支部役員・幹事7名(5社)	
特徴	北海道庁との共催により一般企業も参加	
内容	[ミニ発表会] ①改善事例発表4件 ②改善事例発表の解説・講評・アドバイス [サークル交流会] ①昼食会&サークル交流会 ②小集団改善活動導入の支援内容のお知らせ	
発表一覧	会社名	サークル名
	石上車輛(株)恵庭工場	インパクト
	札幌交通機械(株)	アンビションズ野望Ⅱ
	有楽製菓(株)札幌工場	チームNR 1号
	日本貨物鉄道(株)北海道支社	明電会

《2018年度》

★人材育成問題解決手法研修会

開催月日	2018年6月21日(木)
開催場所	北海道立札幌高等技術専門学院
参加者	30名 [一般:11名(6社) 賛助:14名(6社) 幹事:5名(1社)] + 北海道庁1名 + 支部役員・幹事8名(5社)
特徴	北海道庁とQCC支部札幌地区共催による行事開催
研修内容	①基本講義「QC的問題解決の手順と進め方」 ②手法講義・演習 ・パレート図 ・ブレインストーミング ・特性要因図 ・系統図

★QCサークルミニ発表会・サークル交流会

開催月日	2018年10月26日（金）
開催場所	北海道立札幌高等技術専門学院
参加者	37名〔一般：6名（3社） 賛助：26名（10社） 幹事：5名（2社）〕 + 北海道庁1名 + 支部役員・幹事9名（6社）
特徴	北海道庁とQCC支部札幌地区共催による行事開催
内容	[ミニ発表会] ①改善事例発表4件 ②改善事例発表の講評・アドバイス [サークル交流会] ①昼食会&サークル交流会 ②小集団改善活動導入の支援内容のお知らせ ③北海道庁からのお知らせ
発表会社	京浜精密工業(株)北海道工場 マリもっこりサークル 北海道住電精密(株) セブンスターズサークル 日本貨物鉄道(株)北海道支社 ラフサークル 有楽製菓(株)札幌工場 安全護君サークル

《2019年度》

★人材育成問題解決手法研修会

開催月日	2019年6月20日（木）
開催場所	北海道立札幌高等技術専門学院 1階会議室
参加者	16名〔一般1名・賛助会社8名（3社）・幹事会社7名（1社）〕
特徴	北海道庁とQCC支部札幌地区共催による行事開催
研修内容	①基本講義「QC的問題解決の手順と進め方」 ②手法講義・演習 パレート図・ブレインストーミング・特性要因図・系統図

《2020年度・2021年度》

コロナ禍により中止

② 苫小牧・千歳地区活動実績

《2017年度》

★賛助会社事務局交流会

開催月日	2017年4月25日（金）
開催場所	王子製紙(株)苫小牧工場 多目的ホール
参加者	34名 [賛助：20名（12社） 幹事：14名（8社）]
内 容	①苫小牧・千歳地区計画のご紹介 ②社内活動紹介 【不二電子工業(株)千歳工場】 【(株)北海道シーアイシー研究所】 社内活動推進事例及び体制 【トヨタ自動車北海道(株)】 ③フリーディスカッション ④工場見学

★QC手法研修会

	第1回（苫小牧開催）	第2回（千歳開催）
開催月日	2017年6月23日（金）	2017年7月7日（金）
開催場所	王子製紙(株)苫小牧工場	(株)ダイナックス 本社
参加者	19名（一般：3名 賛助：12名 幹事：4名）	34名（一般：15名 賛助：19名）
研修内容	①基本講義：「QC的問題解決の手順と進め方」 ②QC手法講義・演習：「ブレインストーミング」「パレート図」「特性要因図・系統図」	

★QCサークルミニ発表会（医療福祉分野）

開催月日	2017年11月22日（木）
開催場所	(医) 王子総合病院
参加者	57名（一般：7名 賛助：38名 幹事：12名）
内 容	①改善事例発表3件 ②総合講評 ③交流会
発表会社	①（医社）刀圭会 協立病院 ②（医社）五風会 さっぽろ香雪病院 ③（医）王子総合病院

《2018年度》

★賛助会社事務局交流会

開催月日	2018年4月28日（水）
開催場所	王子製紙(株)苫小牧工場 多目的ホール
参加者	18名 [賛助：8名（5社） 幹事：10名（8社）]
内容	①QCサークル北海道支部 犬塚世話人様 ご講話 【演題：QCサークルの煌めく可能性とは？】 ③フリーディスカッション ④工場見学

★QC手法研修会

	第1回（苫小牧開催）	第2回（千歳開催）
開催月日	2018年6月27日（金）	2018年7月6日（金）
開催場所	王子製紙(株)苫小牧工場	(株)ダイナックス 本社
参加者	30名（一般：4名 賛助：12名 幹事：14名）	31名（一般：6名 賛助：18名 幹事：7名）
研修内容	①基本講義：「QC的問題解決の手順と進め方」 ②QC手法講義・演習：「ブレインストーミング」「パレート図」「特性要因図・系統図」	

★QCサークルミニ発表会（医療福祉分野）

開催月日	2018年11月16日（金）
開催場所	王子製紙(株)苫小牧工場
参加者	25名【一般：3名（3社） 賛助：17名（7社） 幹事：5名（5社）】
内容	①改善事例発表4件（内 1件は招待発表） ②総合講評 ③交流会
発表会社	【招待発表】（社福）黒松内つくし園 ①（医社）刀圭会 協立病院 ②（医社）五風会 さっぽろ香雪病院 ③（医）王子総合病院

《2019年度》

★賛助会社事務局交流会

開催月日	2019年4月22日（月）
開催場所	王子製紙(株) 苫小牧工場 多目的ホール
参加者	14名（賛助会社8社）
内容	①北海道支部苫小牧・千歳地区活動計画の紹介 ②以前（過去）に出された困り事・悩みと解決策紹介 ③フリーディスカッション ④工場見学

★QC手法研修会

開催月日	2019年6月26日（水）
開催場所	王子製紙(株) 苫小牧工場 多目的ホール
参加者	15名〔賛助会社 9名（6社）・幹事会社 6名（2社）〕
特徴	QCC支部苫小牧・千歳地区による行事開催
研修内容	①基本講義「QC的問題解決の手順と進め方」 ②手法講義・演習 パレート図・ブレインストーミング・特性要因図・系統図

《2020年度》

コロナ禍により中止

《2021年度》

★賛助会社事務局交流会

開催月日	2021年4月21日（水）
開催場所	苫小牧市文化会館 第2・第3会議室（ZOOM会議）
参加者	13名〔賛助：6名（4社） 幹事：7名（6社）〕
内容	①苫小牧・千歳地区計画のご紹介 ②過去に出た困りごと・悩み紹介 ③QC事務局虎の巻 ④フリーディスカッション

③室蘭地区活動実績

《2017年度》

★QCサークル室蘭地区担当者交流会

開催月日	2017年4月7日（金）
開催場所	新日鐵住金(株)室蘭製鐵所 本事務所会議室
参加者	12名 [賛助：4名（4社）・幹事：8名（7社）]
内容	①2017年度室蘭地区行事計画説明・質疑 ・研修会、発表会の概要、意見交換 ②2017年度支部・地区行事へのご協力お願い ・合宿研修会（リーダー・メンバー） ・発表大会（室蘭、千歳、札幌） ③ご要望と意見交換（社内研修、出前研修等）

★QCサークル室蘭地区手法研修会

開催月日	1回目 2017年8月18日（金） 2回目 2017年8月25日（金）
開催場所	新日鐵住金(株)室蘭製鐵所 本事務所3F講堂
参加者	1回目 53名（12社） 2回目 73名（13社）
研修内容	①講義～問題とは！「問題解決型」「特性要因図」の実施手順 ②特性要因図作成演習（班別演習）

★QCサークル室蘭地区ミニ発表会

開催月日	2017年12月8日（金）
開催場所	新日鐵住金(株)室蘭製鐵所 本事務所3F講堂
参加者	60名（賛助：6社・幹事：6社）
内容	①改善事例の聴きどころ（着眼のポイント）説明 ②改善事例発表2件 ③改善事例発表の解説・講評 ④グループ討議
発表会社	①幌 清（株）メンテマンサークル ②第一鉄鋼(株) ニッペコサークル

《2018年度》

★QCサークル室蘭地区担当者交流会

開催月日	2018年4月13日（金）
開催場所	新日鐵住金(株)室蘭製鐵所 本事務所会議室
参加者	15名 [賛助：4名（4社）・幹事：11名（7社）]
内容	①2018年度室蘭地区行事計画説明・質疑 ・研修会、発表会の概要、意見交換 ②2018年度支部・地区行事へのご協力お願い ・合宿研修会（リーダー・メンバー） ・発表大会（千歳、室蘭、札幌） ③ご要望と意見交換（社内研修、出前研修等）

★QCサークル室蘭地区手法研修会

開催月日	1回目 2018年8月24日（金） 2回目 2018年8月29日（水）
開催場所	新日鐵住金(株)室蘭製鐵所 本事務所3F講堂
参加者	1回目 51名（12社） 2回目 47名（11社）
研修内容	①講義～問題とは！「問題解決型」「特性要因図」の実施手順 ②特性要因図作成演習（班別演習）

★QCサークル室蘭地区ミニ発表会

開催月日	2018年12月7日（金）
開催場所	新日鐵住金(株)室蘭製鐵所 見学者ホール
参加者	42名（賛助：4社・幹事：5社）
内容	①改善事例の聴きどころ（着眼のポイント）説明 ②改善事例発表2件 ③改善事例発表の解説・講評 ④グループ討議
発表会社	①産業振興(株) セクションサークル ②第一鉄鋼(株) オートマシンサークル

《2019年度》

★QCサークル室蘭地区担当者交流会

開催月日	2019年4月12日（金）
開催場所	日本製鉄(株)室蘭製鉄所 本事務所 111A会議室
参加者	19名（賛助会社6社・オブザーバー1社）
内容	①2018年度北海道支部活動実施報告 ②2018年度室蘭地区活動報告 ③2019年度北海道支部活動計画の説明 ④2019年度室蘭地区活動計画の説明、幹事会社・賛助会社への協力依頼 ⑤2019年度室蘭地区活動内容への要望・フリーディスカッション

★QCサークル室蘭地区手法研修会

開催月日	1回目 2019年8月23日（金） 2回目 2019年8月29日（木）
開催場所	日本製鉄(株)室蘭製鉄所 本事務所 3F講堂
参加者	128名 1回目 61名（18社） 2回目 67名（19社）
研修内容	①実践プログラム 「QCサークル活動における手法の使い方、活用手段の理解！」 ②体験学習方式 「考えや思いの考働を活性化していただくために！」

★QCサークル室蘭地区リーダー強化研修会

開催月日	2019年11月22日（金）
開催場所	日本製鉄(株)室蘭製鉄所 本事務所 3F講堂
参加者	20名 賛助会社9名（5社）・幹事会社9名（3社）・他地区2名（2社）
研修内容	①「考働特性調査によるサークルを牽引できるリーダー！」 人間考働に関する理論展開研修 ②「バスは待ってくれない！」ワーク実演研修 ③ 問題解決型「ペットボトルキャップコマにおける性能の向上」 体験学習方式研修

★QCサークル室蘭地区ミニ発表交流会

開催月日	2019年12月4日（水）
開催場所	日本製鉄(株)室蘭製鉄所 本事務所 3F講堂
参加者	26名 賛助会社11名（4社）・幹事会社15名（6社）
内容	①参画型研修「基本となるサークル活動実践手順ポイントを理解！」 ②参画型研修「『見える化』整理ポイントの理解！」
発表会社	①新和産業（株）ハマナスサークル

《2020年度》

コロナ禍により中止

《2021年度》

★QCサークル室蘭地区担当者交流会

開催月日	2021年4月16日（金）
開催場所	日本製鉄(株)室蘭製鉄所 本事務所
参加者	18名〔賛助：4名（4社） 幹事：7名（6社）〕
内容	①2020年度活動報告 ②2021年度活動計画 ③フリーディスカッション

支部大会 改善事例・運営事例発表サークル一覧

2017年度

年度	大会	賞	会社名	サークル名	発表者	発表テーマ	区分
2017	7月14日 第5926回 QCサークル大会(室蘭)	審査員特別	第一鉄鋼(株)	技	金森 瑞貴	棒鋼工場 自動番線結束機昇降シリンダー油漏れ対策～サークルメンバー結束の陣～	改善事例
		優 秀	日鉄住金テックスエンジ(株)	パズルリング	近藤 勇太	スプロケット取替工事工期短縮	
		最 優 秀	(株)デンソー北海道	T-1	中林 伸次	検査自動ライン 可動率向上～冷凍機チャックミス撲滅への道～	
			新日本製鐵(株)室蘭製鐵所	PM	中村 将太	中発通り海水本管修理の確立	
			(株)テツゲン室蘭支店	スラッガー	渡部 智也	ベルトコンベアーリターンローラー仕様変更によるコスト削減	
		優 秀	トヨタ自動車北海道(株)	ボルソイ	今野 恭平	ブローチ挿入異常撲滅への挑戦	
			新日本製鐵(株)室蘭製鐵所	5炉C・D	神 寿希	3号ガイド社内台車行き扉電磁ロック化による安全対策	
		優 秀	トヨタ自動車北海道(株)	レッドゾーン	五十嵐文弥	～修理件数ゼロにこだわったダントツ活動～バリ取りユニット動作不良対策	
		優 秀	(株)テツゲン室蘭支店	ZERO	飛松 佑弥	バイプロミル部品管理強化によるコスト削減対策	
		審査員特別	幌清(株)	すずらん	木村 浩晃	クロップガスカッター調整器トラブルによる未切材流出防止対策	
		最 優 秀	出光興産(株)北海道製油所	チームもっともっと	高橋 清音	SDM工程短縮への挑戦～モバイルDCS活用による改善～	
			産業振興(株)室蘭事業所	Pro	津田 雅彦	ショット銃台車引き込み機構の改善	
			日本貨物鉄道(株)北海道支社	ハスカップ	関 則雄	5Sを活用した安全対策への取り組み	
			日軽松尾(株)苫小牧工場	マイスターファイブ	飴谷 正宏 宮尾 茂	不適合件数の削減	
		優 秀	栗林海陸輸送(株)	レバーパンダ	仁井 成	クランプレバー誤作動のヒヤリ・ハット撲滅	
		最 優 秀	(株)三五北海道	ベビーサンダー	柏崎 尊彦	切断ライン 3号機、5号機 可動率の向上	
		審査員特別	有楽製菓(株)札幌工場	ヒップアタック	猪股 智秋	年間の一般ごみの廃棄の処理費用の削減	
		金 賞 知 事 賞	(株)デンソー北海道	App	工藤 慎也 佐々木美香	切欠はいつも「ありがとう」の言葉 感謝をチカラに成長したサークルのあゆみ	
	10月20日 第5961回 QCサークル大会(千歳)	審査員特別	(株)デンソー北海道	ベイブ	岩村 実穂	残業時間低減～合言葉は『work life balance』～	改善事例
			日鉄住金テクノロジー(株)室蘭事業所	エムスリー	中居 稔之	エッチプリント試験 省エネを目指そう!	
		最 優 秀	トヨタ自動車(株)土別試験場	門★STAR	幅 幸夫	冬季バス乗降時のヒヤリハット撲滅(つるつる路面攻略法)	
		優 秀	トヨタ自動車北海道(株)	ステルズ	三上 貴弘	CVT性能テスター 温度アラーム撲滅	
		優 秀	第一鉄鋼(株)	サンクス	坂野 修	鋼片精整ライン油圧ホーストラブル低減対策	
			航空自衛隊第2航空団	EAGLE・EYE	谷 弘 土屋 奈央	交換ユニット保管状況の改善と移動手段的確保	
			(株)ダイナックス	水玉	小笠 桃佳	梱包員作業負荷低減 ～集中させて!～	
			航空自衛隊第2航空団	Key Point	上原 大明	ミサイルコンテナ運搬台車の安全性向上	
優 秀		トヨタ自動車北海道(株)	デフ神2:50分	熊原 陵太	メインライン AM-900締付け異常撲滅による可動率向上～JAWSデンタルケア物語～		
最優秀		第一鉄鋼(株)	ニッペコ	野家 康義 狩野 勇助	ビレット曲りによるトラブル撲滅! ～サークルの垣根を越えた取り組み～		

年度	大会	賞	会社名	サークル名	発表者	発表テーマ	区分
2017	10月20日 第5961回 QCサークル大会(千歳)	優 秀	新日鐵住金(株)室蘭製鐵所	RCM	藤田 聖也	RH 下部槽 敷(槽底)トラブル防止対策	改善事例
			王子製紙(株)苫小牧工場	NEW WING	追切 慎吾	#9マシン 清水ストレーナーフィルター・メディア薬液洗浄時の安全対策	
		審査員特別	(株)シーヴィテック北海道	ヨーテザン	磯田 敬太 佐久間 基	ヨーテザン登頂に向け～私とサークルの成長の軌跡～(熱処理運搬安全性向上)	
			アイシン北海道(株)	なんちゃって	石川 信	型締め動作スタート遅延低減	
		優 秀	幌清(株)	メンテマン	民谷 勇司	430tクレーンエコライザーバランス測定方法の考案	
		優 秀	有楽製菓(株)札幌工場	チームおのすと	矢野 美貴	包装機のチョコ削削減	
		最 優 秀	(株)三五北海道	★(ブラックスター)	星場 裕佑	与えられた世界からの脱却～こだわり続けた冷鍛金型寿命延長へのチャレンジ～	
			産業振興(株)室蘭事業所	セクション	千葉 勇希	転炉スクラップシュート 月例点検時の転落防止対策	
		審査員特別	出光興産(株)北海道製油所	チームA(エース)	矢口 博一	機器の清掃作業方法の改善～3K作業をもっと早く簡単に～	
	審査員特別	航空自衛隊第2航空団	パワーズ2016	鶴 清蔵	ジャイロ不具合 見逃し「ゼロ」を目指せ!!		
		出光興産(株)北海道製油所	サンピラー軍団	菊地 峻輔	重油脱硫装置 生産最大運転へ向けての挑戦		
		トヨタ自動車北海道(株)	前進	成田勇海希	プラネタリリング BM-851 ワーク通過異常撲滅		
	優 秀	第一鉄鋼(株)	オフイン	畑村 幹夫	熱処理炉内搬送トラブル「ゼロ」への挑戦		
	優 秀	日鉄住金テクノロジー(株)室蘭事業所	Q・M	佐藤 駿輔	低温シャルピー衝撃試験 安全対策		
		(株)デンソー北海道	したっけ	渡辺 香菜	治具No読込みNG低減による電気トリム工程可動率向上～私レベルアップしちゃいます～		
	最 優 秀	幌清(株)	てつどう	加藤 諒	鉄道安全レベルの向上～無災害記録20,000日を目指して～		
		日鉄住金テックスエンジ(株)	DO ACT	大森 尚尋	棒鋼工場におけるコイル再加工時のコイル受入ミス撲滅		
		産業振興(株)室蘭事業所	ティータイム	佐藤 健次	B-2シュート詰り撲滅～難攻不落の問題解決～		
		王子エフテックス(株)江別工場	1,2マシンD直	寛崎 敬郎	3群カンバス洗浄方法改善		
		日本貨物鉄道(株)北海道支社	昴	千葉 崇教	機関車給砂方法の改善～身体の負担を減らすために～		
	優 秀	王子製紙(株)苫小牧工場	ブラックロック	中澤 智	GPマガジングライnder電動機励磁調整による省エネ		
	最 優 秀	トヨタ自動車北海道(株)	ホットプaster	蔵田 彰敏	リヤオイルシールめくれ撲滅～8時だよ!全員滑走!!～		
	審査員特別	出光興産(株)北海道製油所	製油一課 C直	阿部 應貴	過去の考え方を捨てろ!～ガス洗浄塔吸着剤管理の適正化～		
		札幌交通機械(株)	名探偵 TAKAFUMI	今野 貴文 平賀 毅	台車下リンク脱着作業の改善		
	優 秀	(株)シーヴィテック北海道	ゼロ	工藤 大志	洗浄機搬送ユニット走行軸オーバーラン対策～再発故障ゼロへの挑戦～		
	優 秀	(社福)恩賜財団済生会支部北海道済生会小樽病院	MEファースト	横道 宏幸	自分達(ME)の職場環境を整備しよう		
	最 優 秀	(株)ダイナックス	Average50	佐藤 信一 知地あいり	埋もれたQCサークル資料!せっかくあるのに使われていないのはなぜ?～みんなに利用される環境を目指して～		
審査員特別	(医)王子総合病院	わたしたちすっきりし隊	佐藤 友夏	情報は 求める 与える 答えはひとつ!			

年度	大会	賞	会社名	サークル名	発表者	発表テーマ	区分
2017	1月26日 第5994回 QCサークル大会(札幌)		(株)TMJ	83たまねぎ	島本 直子	FAQ改善によるお問い合わせ抑止の実現	改善事例
		優 秀	航空自衛隊 第2航空団	AK2016	松島 和也	周波数ホッピング試験における整備中断時間の削減	
		審査員特別	コニカミノルタジャパン(株)北海道支店	まさこさま	高崎 麗	北海道エリアにおけるソリューション案件数の拡大	
			有楽製菓(株)札幌工場	それゆけヤマモト	山本 秀美	目指せ！包装機の設備総合効率75%	
			(社福)黒松内つくし園養護老人ホーム慶和園	with 慶和園	田中なつみ 清水 泰弘	トイレットペーパーコスト削減パート2	
			(社福)黒松内つくし園しりべし学園成人寮	Report Teller	佐藤 強	「報告」を良いものにしよう	
			(医社)五風会 さっぽろ香雪病院	OPUS ONE OK ROCK	山内友紀子	患者さん！早くきて～限られた診療時間を効率よく使うために～	
			(社医)母恋日鋼記念病院	リハザイル	山本健太郎	リハビリテーション総合計画評価料を算定しよう	
		審査員特別	(社福)恩賜財団済生会支部北海道済生会小樽病院	QOL向上委員会	横山 千穂	乱れた心と体を正常化させたい～私たちのQOLの向上を目指して第1章～	
		優 秀	(社医)製鉄記念室蘭病院	モニター	岡田かおり	欲しいものは欲しいところへ～5S、動線を意識して～	
		優 秀	(社福)恩賜財団済生会支部北海道済生会小樽病院	URAMI本舗	葛西 淳子 金田智香子	築こう！育てよう！広めよう！～STEP:1 2017～	
		最 優 秀	(医)王子総合病院	33歳独身	中村 圭太	薬剤管理指導料算定件数アップを目指せ!!～もう鬼の顔は見たくない～	
		金 賞 知 事 賞	航空自衛隊第2航空団	どかちゃんボーイズ	池亀 秀隆	目指せ、QC小隊！～ゼロから始めた職場のチームワーク育成～	運営事例

2018年度

2018	7月20日 第6037回 QCサークル大会(千歳)		(株)ダイナックス	ピンクレディー	三宅 洋子 後藤 理恵 穴戸なつみ	接着剤塗布組付け工程 腰曲げ作業低減活動～目指せ！真・3K職場～	改善事例
		優 秀	トヨタ自動車北海道(株)	たねもの屋	宮田 冬尉	CHFライン製品搬送工程故障低減～先輩に追いつき追い越せ～	
		審査員特別	航空自衛隊第2航空団整備補給群装備隊AIS小隊	パワーズ2017	谷口 志人	ANT故障探究時間の削減	
		優 秀	幌清(株)	メカニック	吉田 伊吹	MD CPスプレースター取付方法の改善	
		最 優 秀	トヨタ自動車(株)士別試験場	レボリューション	斉藤 基	ブレーキシリンダブーツ交換時間の短縮	
			新日鐵住金(株) 室蘭製鐵所	HMD	小野寺祐太	安全対策向上大作戦！～3大職人を目指して～	
		優 秀	(株)三五北海道	マスタング森田	森田 健人	Aタイプ オイルパン 塗装ブツ不良～ゼロへの挑戦～	
		審査員特別	王子製紙(株)苫小牧工場	水質管理課A	仁井 智	凝集沈澱槽レーキ タイヤスリップ防止作業時の安全対策	
		最 優 秀	有楽製菓(株)	白ブラライン直下滑	佐々木良子	シールロスゼロ	
			航空自衛隊千歳基地第3高射群第9高射隊	ファイヤーユニット	山本 優輝	スペアタイヤの脱着器具の改良	
			産業振興(株)室蘭事業所	メンテナンス	道林 聖	ダンブブレーキ装置の故障低減対策～悪路からの完璧なディフェンス！～	
		優 秀	航空自衛隊第2航空団整備補給群装備隊AIS小隊	リボン・パワーズ	高野 友美	TO定例点検 大変さの解消	
		審査員特別	(株)デンソー北海道	サーモン	千葉 伸幸	ワーク傾き異常撲滅による検査ライン可動率向上	
	(株)ダイナックス	最速ブランキング(王)改	矢島 健二	1011-M3AA 内径キズ撲滅～No1への第一歩！ゼロへのこだわり～			

年度	大会	賞	会社名	サークル名	発表者	発表テーマ	区分	
2018	7月20日 第6037回 QCサークル大会(千歳)	最優秀	新日鐵住金(株)室蘭製鐵所	ブースター	東 勇 介	立ち上がり!人と耐火物の為に～トラブル防止への挑戦～	改善事例	
		優 秀	第一鉄鋼(株)	一番星 with JUSTICE	下元 哲也	仮)みんなの笑顔が自分の幸せ!!～若手育成を通して共に成長したサークルの歩み～		
			トヨタ自動車北海道(株)	一液	白浜 裕樹	U660ギヤD/Fサイド2工程パンチ型寿命向上～鍛えた知識と技術で造りあげる Strong Die～		
		金知事賞	第一鉄鋼(株)	ニッペコ	野家 康義 狩野 勇助	つなげよう!太陽の輪!～”考動”するチームへ成長できた物語～	運営事例	
	10月29日 第6065回 QCサークル大会(室蘭)			日鉄住金テックスエンジ(株)	SEISAKU	齊藤 大樹	ブリー製作におけるテーバー加工時間の低減	改善事例
		最優秀	第一鉄鋼(株)	オートマシン	沼山 和広	鋼片精整ライン 2FMTトラブル低減		
				王子製紙(株)苫小牧工場	ハスカップ	熊本 涼太	N-1M/Cリールクレーン故障調査時の安全対策	
		審査員特別	有楽製菓(株)札幌工場	P7・P8ライン同じにし隊	堀内 美里	包装機7号機ラインの見直しと再構築		
		優 秀	トヨタ自動車北海道(株)	マルモ商店	千田 博史	ダイキャストクレスト～減圧度上限外れ不具合撲滅～		
		優 秀	新日鐵住金(株)室蘭製鐵所	和	北館佑里也	私の心の声を聞いて・・・・・・・・		
		審査員特別	新日鐵住金(株)室蘭製鐵所	スマイル	五十嵐友嗣	操業技術をつなぐ～さあ訓練だ!目指せ安定! 培え人材!～		
				(株)三五北海道	ベビーサンダー	北野 明	「一人じゃ無理・・・!」からの始まり～チームで見つけた最短ルート～	
		最優秀	トヨタ自動車北海道(株)	安藤アスリートクラブ	吉野 泰幸	～働き方改革への挑戦～ ビーム溶接機定期整備時間短縮		
				幌清(株)	H.T	樽本 凌	BLリフターの安全対策	
		優 秀	(株)デンソー北海道	あまえび	三浦 祐樹	ワーク傾き異常撲滅による検査ライン可動率向上		
				(株)坂田組	クリーン	迫田 裕介	タール処理作業の労務負荷軽減対策	
		最優秀	産業振興(株)室蘭事業所	セクション	石川 洋介	ホイストCr故障低減対策		
		優 秀	(株)ダイナックス	ヤルベサ	齋藤 久美	APOライン 稼働率向上		
				佐藤鑄工(株)	SHOW多	菊地 翔太	ブリー検査作業改善	
		審査員特別	(株)スガテック室蘭支店	さんでー	長峰 庸祐	6焼結 製品Na6コンペアフレーム配線仮説工法の改善		
	1月24日 第6098回 QCサークル大会(札幌)	優 秀	第一鉄鋼(株)	パール	高橋 那昌	ショットボール付着の撲滅	改善事例	
		審査員特別	航空自衛隊第2航空団	EAGLE EYE	三上 伊織 土屋 奈央	シート・ポジション検出器取付け作業の困難克服		
				王子製紙(株)苫小牧工場	游湯	守屋 大		N-マシン ワインターライダーロール軸受油洩れによる製品汚損対策
				幌清(株)	すずらん	草岡 勇太		イバリ取り装置エア増圧機延命対策
		最優秀	(株)デンソー北海道	サーモン	永井 智義	～21歳 若手の奮闘 そして成長～ワーク反転機搬送異常撲滅によるメイン工程可動率向上		
				新日鐵住金(株)室蘭製鐵所	パーフェクト	岩間 卓哉		自動スタート安定化総合対策
		審査員特別	トヨタ自動車北海道(株)	セブンセンス	櫻井 敦史	ドラピン・プラグ穴径大の撲滅!～諦めたら、そこで試合終了～		
		優 秀	出光興産(株)北海道製油所	アップグレーダー	鈴木 修平	ボードマン業務効率化へチャレンジ～時間の無駄使いをなくせ～		
				出光興産(株)北海道製油所	製油一課PMLグループ	石川 友章		「自主保全伝承活動の改善」～技術のバトンタッチ～
				新日鐵住金(株)室蘭製鐵所	サムライ	豊年 真士		粗スタンド研磨省略大作戦!

年度	大会	賞	会社名	サークル名	発表者	発表テーマ	区分
2018	1月24日 第6098回 QCサークル大会 (札幌)	最優秀	(株)ダイナックス	最速ブランキング (王)改	阿久津孝仁	600Tプレス生産性向上 ~ギリギリ生産からの脱出~	改善事例
		優秀	トヨタ自動車北海道(株)	サーボ	平田 良	テスターコード断線による廃却低減	
		優秀	産業振興(株)室蘭事業所	Re:make (リメイク)	高橋 雄希	大樋カバー吹付時における墜落防止対策 パート2	
			王子製紙(株)苫小牧工場	カリスマ	長谷川裕樹	#11マシン カラー (塗工液) 粕欠陥減少対策	
		審査員特別	航空自衛隊第2航空団	KeyPoint	成瀬 和徳	A格納庫の物品保管要領を改善し利便性を向上させる	
			有楽製菓(株)札幌工場	のんだくれ	角田 弘明	ココアビスケット破碎生産の定刻スタート	
		優秀	(株)三五北海道	弱虫ペダル	小林 祐太	長尺材切断ラインにおける段替え時間短縮への取り組み	
			日本貨物鉄道(株)北海道支社	明電会	櫻田 凜斗	高圧開閉器の安全操作の確立	
		優秀	札幌交通機械(株)	LS真駒内	林 慎一郎 七条 広嗣	正集電気脱着調整装置の製作	
			王子エフテックス(株)江別工場	大判C直	大黒 仁史	巻取刃切れ対策	
		審査員特別	佐藤鋳工(株)	加工SEVEN	山村 健二	マンホール加工における指導時間の短縮	
		最優秀	(株)TMJ	やったね♪TMJクエスト	西村 嘉得	コンタクト効率改善	
		優秀	(社福)済生会小樽病院	CE ~クリーニングエンジニア~	中野裕城子	私もあなたも安心な透析装置を目指して、透析装置キレイキレイ計画!!!	
		優秀	(医)王子総合病院	一石投げ隊	岩田 浩和	多職種連携によるケアの統一を図る~5日以内に連絡表閲覧率を100%にせよ~	
		審査員特別	(医)五風会さっぽろ香雪病院	はなまる	金子 大城	ゴミの分別間違いをなくそう~非感染性廃棄物と資源化ゴミ~	
			(社福)済生会小樽病院	みどりの窓口	木村 卓司	防犯半端ないって!!	
			(社医)母恋日鋼記念病院	がっちりセンター!!	三原 正己	受診件数を増やしてがっちり! ~新規検診の導入・既存検診の推奨~	
			(医)王子総合病院	栄養指導どうでしょう	岩本 匡古	栄養指導件数を増やそう	
			(社福)済生会小樽病院	もぐもぐタイム	杉村 直子	0-1グランプリ	
		最優秀	(社福)黒松内つくし園児童養護施設	QCサークル つくしんぼ	小北 香代	感謝の気持ちを表現するために	

2019年度

2019	7月19日 第6144回 QCサークル大会 (千歳)		(株)三五北海道	★ (ブラックスター)	星場 裕佑	最後までやり遂げた! 「鍛造で造るドアヒンジ」の生産性向上の取組み	改善事例
		最優秀	日本製鉄(株)棒線事業部室蘭製鉄所	北斗サークル	古川 由季	『どえりゃ外れとるぎゃ!』金札取り付けクリップの脱落防止	
			(株)ダイナックス	ノーヒット・ノーラン	藤田慶一郎	HDライン 溝ヒット低減 ~慢性不良からの脱出~	
		優秀	日鉄ファーストテック(株)	たけのこ	小川 竜平	カマックス替刃の 使用量削減対策	
		審査員特別	航空自衛隊第2航空団補給隊燃料小隊	Little Vitamin	川野 亮	航空燃料現況調査のミス撲滅	
		審査員特別	トヨタ自動車(株)土別試験場	FUNCTION	宮崎 裕樹	試験車受入れ作業時間の低減	
			産業振興(株)室蘭事業所	ティータイム	山田 卓	篩網の改善による目詰まり	
		優秀	トヨタ自動車北海道(株)	ドライバース	谷川 大樹	『S&W対応分解台アーム』への道~誰もが活きる作業環境の構築~	
		審査員特別	幌清(株)	マインド	佐藤 大志	段下がり棒の納品方法の改善	
			航空自衛隊第2航空団施設隊土木小隊	どかちゃんボーイズ	並木 健人	チェーンソー作業時の危険要素排除	
		最優秀	トヨタ自動車北海道(株)	たけのこ	石川 欽也	ホブカッター研磨時の粗さ不良撲滅	

年度	大会	賞	会社名	サークル名	発表者	発表テーマ	区分
2019	7月19日 第6144回 QCサークル大会(千歳)	審査員特別	日鉄セメント(株)	品管・X線	灰原 智	四硼酸リチウム秤量作業の改善	改善事例
			日本製鉄(株)棒線事業部室蘭製鉄所	BSサークル	今 春樹	設備停止時間削減への挑戦! ~クレーン走行レール修理工法の改善~	
		優 秀	(株)ダイナックス	最速ブランキング(王)改	阿久津孝仁	600tプレス段替え短縮 ~段替えNo.1への挑戦~	
			苫小牧王子紙業(株)	硫酸バンドサークル	青野 軌天	硫酸バンド濾過器掃除の安全対策	
		優 秀	(株)デンソー北海道	ぷよぷよ	川合 和磨	金属異物撲滅!!~我がラインに一片の異物無し~	運営事例
		銀 賞	有楽製菓(株)札幌工場	矢野マジック	加藤 宰	かたちだけの改善から	
		金知事賞	トヨタ自動車(株)土別試験場	レボリューション	高橋 克巨 斉藤 基	サークルの復活と進化を目指して!~おやじ達が新たな知恵袋を増やし続ける~	
	10月18日 第6173回 QCサークル大会(室蘭)	最 優 秀	トヨタ自動車北海道(株)	ヤマトサトル	佐々木幸一	ロボット異常撲滅による組付ライン可動率向上	改善事例
		優 秀	(株)ダイナックス	コンフィアンサーズ	田中 凌兵	低温試験作業時間削減 ~低温装置自動運転化への挑戦~	
			日鉄テックスエンジ(株)	ブリック	志水 明	選炭仲町雨水排水配管取替作業の考案	
		審査員特別	日本製鉄(株)室蘭製鉄所	インスペクター	池田 匠汰	棒鋼デスクーリング装置 導管水漏れトラブル防止対策	
			(株)デンソー北海道	T-1	遠藤 行巨	チップ裏面認識NG撲滅~入社2年目の熱き挑戦~	
		優 秀	日鉄ファーストテック(株)	PB-1	小林 良稚 清水 一希	Stop the Drop! 生産性向上へトライ	
			日本製鉄(株)室蘭製鉄所	ミスタービック	小川 拓麻	目指せ剪断の達人! 職人達の挑戦!! ~塵も積もれば山となる~	
		優 秀	産業振興(株)	セクション	牧野 凌也	THS設備 No.1振動節オーバーシュート延命による修繕回数低減対策	
		最 優 秀	新和産業(株)	ハマナス	中嶋 将廣	大塊コークス出荷作業時の大塊比率向上対策	
		優 秀	トヨタ自動車北海道(株)	シム	塚本 健太	パレット搬送装置によるサイクル異常撲滅 ~challenge シムファミリーの成長記録~	
			(株)ダイナックス	ショコラティエ工将海外1号店	大澤 ちほ	受注処理作業時間の削減	
		審査員特別	幌清(株)	すずらん	柳谷 怜史	鋼片冷却床ライン点検作業時のリスク低減対策	
			王子製紙(株)苫小牧工場	ブラックロック	小形 邦英	KP#4サイロ集電装置点検作業の安全対策	
		優 秀	陣上工業(株)	ロスカット	鈴木 将太	「稼働率100%を目指して」~ちよこ停解消による連続操業技術の確立~	
			日本貨物鉄道(株)	ハンマーズ	境 玄樹	コキ104・106形式 手ブレーキ爪ピン折損における修繕工程の効率化	
		優 秀	出光興産(株)北海道製油所	ナマ〜ラ・オササ〜ル	西内 幸絵	緊急対応! 監査を合理化せよ! ~絶対絶命!ピンチをチャンスに!! 新たな視点で大改革!~	
		審査員特別	有楽製菓(株)札幌工場	ありんこ	中神 祐太	包装フィルムロスの削減	
	最 優 秀	トヨタ自動車(株)土別試験場	ブレハブ11	鈴木 賢一	雪路干渉路作り直し時間の撲滅		
	1月24日 第6199回 QCサークル大会(札幌)	最 優 秀	航空自衛隊 第2航空団	パワーズ2018	高野 友美	自己診断試験における故障探求時間の削減	改善事例
			日本製鉄(株)室蘭製鉄所	タイムリー	志田 直之	目指せ高炉安定操業! 送風立ち上げ時のばらつき抑制対策	
		優 秀	トヨタ自動車北海道(株)	ディアハウンド	水上 直哉	プライマリシャフト黒皮残り撲滅 ~更なるコミュニケーション向上を目指して~	
優 秀		(株)ダイナックス	よろず屋	中原 孝徳	断線故障ゼロ ~初めての経験~		

年度	大会	賞	会社名	サークル名	発表者	発表テーマ	区分
2019	1月24日 第6199回 QCサークル大会 (札幌)	審査員特別	日鉄ファーストテック(株)	極	青山 勇美 辻 航汰	今よりもっと成長を！ ～女性社員の 声出しから始まった改善奮闘記～	改善事例
			(株)デンソー北海道	DDK	戒 秀則	高圧センサー角穴異物不良低減	
			(株)テツゲン	MPR	植木 樹弥	若手の安全意識向上推進対策	
			王子製紙(株)苫小牧工場	ハスカップ	桑原 亮嗣	9号抄紙機 キャリパーパワーモジュール 故障対策	
			(株)ダイナックス	BOND	片野 陽介	多板ロックアップディスク平面度不良 撲滅～更なる品質向上への挑戦～	
			有楽製菓(株)札幌工場	イマチュール	井上 淳一	洗浄作業の効率化	
		優 秀	(株)シーヴィテック北海道	アベンジャーズ	河野 朋樹	～ FBプレス機の平和を守れ！アベン ジャーズの名に懸けて～スクラップ詰 まり検知異常低減による生産性向上	
			日本製鉄(株)室蘭製鉄所	6炉 選炭-1	高木 優斗	6炉 消火塔ポンプ室6S対策	
		最 優 秀	トヨタ自動車北海道(株)	ロングビーチ	阿部 純一	誰がやっても「やりやすい」作業を目指し て～ボルト締付け時の作業負担軽減～	
		審査員特別	日鉄セメント(株)	クオリティー	山下 修弥	モルタル成形作業の安全対策～安全に 正確に～	
		優 秀	(株)デンソー北海道	みんなのビルトイン	大沼 憲久	ゲル内異物不良撲滅	
			産業振興(株)室蘭事業所	Re : make	佐藤 勝	傾注樋積み込み作業における玉掛けリ スク低減対策	
		優 秀	(株)TMJ	チーム・K	藤澤 優子	見積作成における作業時間の削減	
		審査員特別	航空自衛隊 第3高射群	トリプルC	太江田賢助	本部開設までの通信回線要領の改善	
			日本貨物鉄道(株)	SFTレボリューション13	贅川 大	札夕構内留置コンテナの所属駅検索の効 率化	
			出光興産(株)北海道製油所	システムチーム	藤田 千春	パソコンセットアップの効率化 もうLAN ケーブルに縛られない、働き方改革！	
			札幌交通機械(株)	吉田興業	吉田 壮輝 小松 貴浩	パンタグラフ整備作業の改善	
		最 優 秀	(株)三五北海道	兎と本	兎本 歩	切断粗形材完成品運搬作業における フォークリフト爪差し替え作業撲滅	
			(株)シーヴィテック北海道	energy	西村 拓也	コンパウンド詰め替え作業時の作業性 向上活動 ～2つの壁を越えていけ～	
			佐藤鑄工(株)	SG	森田 岳史	砥石使用量の削減	
			(医)五風会 さっぽろ香雪病院	Super Heros	元木加奈子	相談しやすい相談室	
			済生会小樽病院	対貫通本舗	岡部 優香	平成から令和へプラスチックからダン ボールへ	
		最 優 秀	(医)王子総合病院	情報収集戦隊 フローラ	木村 佳代	見るより聴きたい～情報収集は誰のため～	
			済生会小樽病院	多田興業株式会社	権城 泉	暗闇営業～ブラックアウトを経験して～	
			(社福)黒松内つくし園緑ヶ 丘ハイイツ	カイゴレンジャー	畠山 耕介	ショート利用者の忘れ物をなくそう	
		優 秀	(社医)母恋 日鋼記念病院	軽自動車ドライバー隊	野崎香代子	昼の情報交換見直そう	
		優 秀	(医)王子総合病院	Team 朝勝つ	米田 桐子	早出残業をなくそう！	
		審査員特別	済生会小樽病院	ワーキングママ	高橋 有沙	それ、見逃すな摂食機能！ 185点	
		金 賞 知 事 賞	(医)五風会 さっぽろ香雪病院	Re-プロジェクト	平田沙緒里	QCサークル活動15年間の歩み	

2020年度

年度	大会	賞	会社名	サークル名	発表者	発表テーマ	区分
2020	10月16日 第6266回 QCサークル大会(室蘭) ※新型コロナウイルス感染症予防対策の為、中止。大会番号は21年度10月に繰り越し		幌清(株)	メカニック	福澤 英昭	MD CP(クーリングプレート) 架台の安全対策	改善事例
			産業振興(株) 室蘭事業所	セクション	社 翔人	鋼板吊上げ移動作業時のリスク解消対策	
			日本製鉄(株)室蘭製鉄所	ブースター	山形 祐貴	掴み取れ! セーフティーワーク! ~特例許可作業を見逃すな~	
			日鉄ファーストテック(株)	はやぶさ	伊藤 魁人	玉掛け作業のリスク撲滅 ~安全と効率の両立を目指して!!~	
			特殊電極(株)	オート	樋口 歩夢	ピレット切断刃専用治具の能率改善	
			王子製紙(株)苫小牧工場	ビクトリー	市川健太郎	9号マシン キャリアロープ点検時の安全性向上対策	
			(株)デンソー北海道	はなぶさ	横山 英人	高さNGをなくせ!! ~高さNG撲滅による、メインライン向上~	
			航空自衛隊第二航空団	パワーズ2019	谷口 志人	GCU整備時間の短縮	
			有楽製菓(株)	YOSIKAWA(よしかわ)	吉塚 方規	ロータリー式ビスケット成型機清掃時間の削減	
	2月3日 第6302回 QCサークル北海道支部大会(千歳) ※会場・ビデオ発表のハイブリッド運営	審査員特別優秀	(株)三五北海道	今夜がヤマダ	山田 祥太	このままいくと汚泥の海~急げ! 山田! 今夜がヤマダ~	改善事例
		優秀	航空自衛隊 第2航空団	パワーズ2019	谷口 志人	GCU整備時間の短縮	
			医療法人王子総合病院	やっぱり早く帰り隊!	二瓶 萌旺 中島	業務の無駄を減らそう ~患者さんの部屋で記録始めました~	
		最優秀	(株)TMJ	ONE TEAM	青木 千恵	オペレーターの 에스カレーション率削減	
			出光興産(株)北海道製油所	運転サポートGr	田之脇駿汰	潤滑油フィルター清掃方法改善による作業回数低減!!	
		優秀	航空自衛隊 第2航空団	Vitamin2018	氏家 唯	FSII代替充填方法の確立	
			有楽製菓(株) 札幌工場	YOSHIKAWA	吉塚 方規	ロータリー式ビスケット成型機清掃時間の削減	
		審査員特別	日鉄ファーストテック(株)	はやぶさ	伊藤 魁人	玉掛け作業のリスク撲滅~安全と効率の両立を目指して!!~	
		最優秀	(株)デンソー北海道	はなぶさ	横山 英人	H1センサ ハウジング組付高さNG撲滅への挑戦!	
			幌清株式会社	メカニック	福澤 英昭	MD CP(クーリングプレート) 架台の安全対策	
		審査員特別	医療法人王子総合病院	アフター6楽しみ隊	遊佐 紅葉	18:00に皆で帰ろう!! ~皆の協力が大事なんです~	
		最優秀	(株)デンソー北海道	ヤッターマン2号	矢田 貴志	MAPS5-4号ライン ゴム垂れ不良撲滅	
			幌清(株)	すずらん	草岡 勇太	RCBレキ摩耗管理及び補修基準の確立	
		優秀	日本製鉄(株)室蘭製鉄所	パイオニア	藤村 皐大	目指せ! 働き方改革! 65歳まで体に優しく、安全に過ごせる職場へ!	
			新和産業(株)	スパイラルアップ	西村 凌司	プレヒーター CFW原料サンプリング作業の安全確保	
		優秀	(株)デンソー北海道	どうでしょう	山村 弘介	検査作業の平準化~手順書の動画化に挑戦~	
		最優秀	(株)シーヴィテック北海道	ENERGY	高屋敷敏和	通箱洗浄改善による作業性向上	
		審査員特別	(株)ダイナックス	KIT-発	島田 大誠	シャワーノズル詰まりの解消~抄紙ライン清掃時間の短縮~	
	王子製紙(株)苫小牧工場	計装システムA	伊藤 風太	N-6M/Cキャリアー計トッペン対策による不良率削減			
金知事賞	トヨタ自動車(株) 士別試験場	門★STAR	尾美 智	「ありがとう」の一言を言って頂けるために	運営事例		

年度	大会	賞	会社名	サークル名	発表者	発表テーマ	区分
2021	7月16日 第6246回 ※オンライン運営 QCサークル大会(千歳)		(株)デンソー北海道	筋子 F すじ雄	大友 理奨	高圧センサ合理化 Oリング吸着ミス低減による可働率向上	改善事例
			産業振興(株)室蘭事業所	絆	田中 暢	フレコン開梱時の安全対策	
		優 秀	航空自衛隊 第2航空団	パワーズ2020	宮田 康	ANT-B作業におけるヒューマンエラーの低減	
		審査員特別	日鉄ファーストテック(株)	ラビット	関口 翔大	鋼片精整ライン精整量向上対策	
		最 優 秀	(株)シーヴィテック北海道	ミリオン	鳥海 将俊	メディアならし作業撲滅	
			(株)デンソー北海道	結果、いい人	野村 恵里	女性が働きやすいラインづくり	
		審査員特別	トヨタ自動車北海道(株)	ビック1	高橋 雅博	～U660 T/Aケース 30工程 A T C シャッター異常の撲滅～	
		優 秀	(株)ダイナックス	コンフィアンサーズ	一宮 洋風	ロックアップ試験機作業改善～未来の為に今できる作業効率化への挑戦～	
		最 優 秀	日本製鉄(株) 室蘭製鉄所	パワー	中南 準	アイリス疵 防止大作戦	
		有楽製菓(株)	江主亜々流乃柱	佐々木良子	エンロバー切替清掃時間短縮		
		優 秀	(株)ダイナックス	上を向いて歩こう	畠山 俊一	ベースペーパー型打抜きライン時間出来高58%向上 ～出来高4倍への挑戦～	改善事例
		審査員特別	出光興産(株)北海道製油所	北製・SDMお迎え隊	岩瀬 麻未	定期補修工事(SDM) 応援者受入対応の改善～安心して来ていただくために～	
		優 秀	日鉄ファーストテック(株)	技	上田 竜也	夜中の設備トラブル呼出回数低減～私たちの眠りを妨げないで～	
			幌清(株)	H.T	藤野 圭太	IN(イマージョンノズル) 回収時の安全対策	
		最 優 秀	トヨタ自動車北海道(株)	マコちゃんズ	加々谷義孝	～RrサンAssy 切粉巻き付き撲滅～	
			日本製鉄(株)室蘭製鉄所	プロビジョン	西山 匠	スライドノズル制御ケーブル焼損防止総合対策	
			航空自衛隊 第2航空団	ソルベンチャーズ	吉尾総一郎	作業撤収の効率化	
		審査員特別	新和産業(株)	ハマナス	中嶋 将廣	「スカッパー君」装着方法改善による着色水流出防止対策	
		優 秀	(株)デンソー北海道	MAPS6(マップシックス)	大石 尚人	フッ素ゲル捨て打ち量低減	
		日鉄セメント(株)	ベストマッチ	平田 康修	作業基準書の運用方法改善と安全意識の向上～QRコードでぱっと発見！作業時危険撲滅運動～		
		有楽製菓(株)札幌工場	十人十色	葛西 佳	タイムカード打刻忘れゼロ		
	最 優 秀	産業振興(株)室蘭事業所	ティータイム	金子 健太	DPM造粒系ラインB-6コンベアベルト延命帯対策		
	優 秀	トヨタ自動車北海道(株)	TOYODO	竹内 悠輔	ヘリウムリークテスター測定NG撲滅～STOP THE 嘘への挑戦～		

支部大会 特別講演一覧

年3回開催されております北海道支部大会では、サークル活動だけではなく、日々の生活や生き方などの参考にもなるようなテーマでのご講演をいただいているので、ここでこの5年間の特別講演を一覧にまとめてご紹介します。

※会場名、講師の肩書きなどは当時のものです

2017年度

- 《開催日》 2017年7月14日
 《開催地・会場》 室蘭市 室蘭市市民会館
 《大会名》 第5926回 QCサークル大会－室蘭
 《講演者》 札幌交響楽団
 コンサートマスター 大平 まゆみ 氏
 《演題》 「五感を豊かに～音楽の力を信じて～」



- 《開催日》 2017年10月20日
 《開催地・会場》 千歳市 千歳市民文化センター 北ガス文化ホール
 《大会名》 第5961回 QCサークル大会－千歳
 《講演者》 日光アイスバックス シニアディレクター
 セルジオ越後 氏
 《演題》 「人を創るスポーツ」



- 《開催日》 2018年1月26日
 《開催地・会場》 札幌市 札幌コンベンションセンター
 《大会名》 第5994回 QCサークル大会－札幌
 《講演者》 QCサークル九州支部
 世話人 前田 好秋 氏
 《演題》 「もっと強くなろう
 さらに進化しようQCサークル(小集団)活動」



2018年度

- 《開催日》 2018年7月20日
 《開催地・会場》 千歳市 千歳市民文化センター 北ガス文化ホール
 《大会名》 第6037回 QCサークル大会－千歳
 《講演者》 クリエイティブマインド代表
 高木 美作江 氏
 《演題》 「改善し続ける能力を持った“人と組織”を目指して
 ～QCサークル活動で変えることへの挑戦活動～」



- 《開催日》 2018年10月19日
《開催地・会場》 室蘭市 室蘭市市民会館
《大会名》 第6037回 QCサークル大会－千歳
《講演者》 室蘭工業大学教授
清水 一道 氏
《演題》 「ものづくり・ひとづくり 世界を変える
ビジネスはたった一人の熱から生まれる」



- 《開催日》 2019年1月24日
《開催地・会場》 札幌市 札幌コンベンションセンター
《大会名》 第6098回 QCサークル大会
(小集団改善活動)－札幌
《講演者》 M&P研究所代表
北陸支部世話人 棚邊 一雄 氏
《演題》 「私が変わる、周りが変わる。」



2019年度

- 《開催日》 2019年7月19日
《開催地・会場》 千歳市 千歳市民文化センター
《大会名》 第6144回 QCサークル大会
(小集団改善活動)－千歳
《講演者》 (株)サポルテ 代表取締役
プラット2.2 主宰 塚田 康祐 氏
《演題》 「コーチングを活用したQCサークル活動の進め」



- 《開催日》 2019年10月18日
《開催地・会場》 室蘭市 室蘭市市民会館
《大会名》 第6173回 QCサークル大会
(小集団改善活動)－室蘭
《講演者》 (株)北海道日本ハムファイターズ 事業統括本部
コミュニティリレーション部 牧谷 宇佐美 氏
《演題》 「セルフコントロール」



- 《開催日》 2020年1月24日
《開催地・会場》 札幌市 札幌コンベンションセンター
《大会名》 第6199回 QCサークル大会
(小集団改善活動)－札幌
《講演者》 名寄市特別参与
スポーツ振興アドバイザー 阿部 雅司 氏
《演題》 「金メダルへの道のり
～つらい時こそ笑顔で～」



2020年度

- 《開催日》 2020年7月17日
《開催地・会場》 千歳市 千歳市民文化センター
《開催日》 2020年10月16日
《開催地・会場》 室蘭市 室蘭市市民会館

新型コロナウイルス感染予防のため、大会を中止しました。

- 《開催日》 2020年2月3日
《開催地・会場》 千歳市 千歳市民文化センター 北ガス文化ホール
《大会名》 第6302回 北海道支部大会(ハイブリッド形式・オンライン配信)

ハイブリッド形式としたため、講演は見合わせました。

2021年度

- 《開催日》 2021年7月16日
《開催地・会場》 ZOOM オンライン配信
《大会名》 第6246回 QCサークル大会(小集団改善活動)－千歳

オンライン形式としたため、講演は見合わせました。

- 《開催日》 2021年10月22日
《開催地・会場》 ZOOM オンライン配信
《大会名》 第6266回 QCサークル大会(小集団改善活動)－室蘭

オンライン形式としたため、講演は見合わせました。

- 《開催予定日》 2022年1月20日
《開催地・会場》 ZOOM オンライン配信
《大会名》 QCサークル北海道支部 創立50周年記念
第6352回 QCサークル大会(小集団改善活動)－札幌
《講演者》 (地独)北海道立総合研究機構 理事長 田中 義克 氏
《演題》 「発展する大地・北海道とQCサークル活動」



各年度トピックス

◎ 各年度のトピックスを広報誌「北のいぶき」から抜粋して掲載します。

2017年度

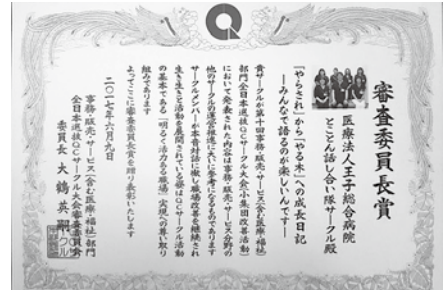
★ 第10回全日本選抜大会(事務販売サービス)で 王子総合病院が審査委員長賞受賞

6月9日に東京 日経ホールで開催された、「第10回 事務・販売・サービス(含む医療・福祉)部門全日本選抜QCサークル大会(小集団改善活動)」で、医療法人 王子総合病院の“とことん話し合い隊”サークルが審査委員長賞を受賞しました。

QCサークル活動の基本である「明るく活力ある職場」実現への尊い努力が実を結んだものと認められ、特別に審査委員長賞受賞に至りました。



とことん話し合い隊サークル

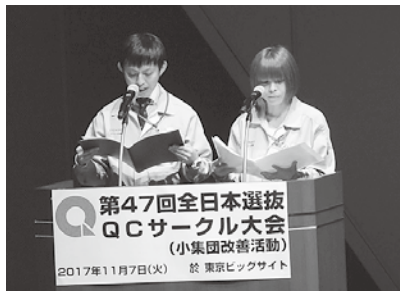


審査委員長賞-表彰状

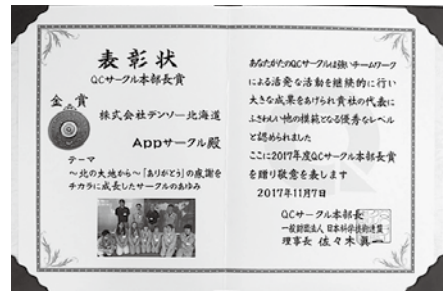
★ 第47回全日本選抜大会で(株)デンソー北海道が金賞受賞

11月7日に東京ビッグサイトで開催された、「第47回全日本選抜QCサークル大会(小集団改善活動)」で、(株)デンソー北海道の“App”サークルが金賞を受賞しました。

感謝の気持ちを大切にコミュニケーションを図り、本音を引き出し改善に結びつけ、その成果をまた感謝に繋げサークルが成長したあゆみを評価され、見事、金賞受賞に至りました。



Appサークル



金賞-表彰状

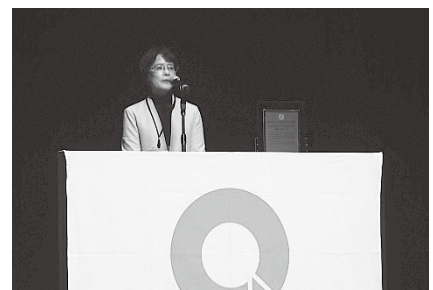
★ QCサークル推進 石川馨賞 受賞

「QCサークル推進 石川馨賞」はQCサークル活動(小集団改善活動)推進者として、QCサークル活動の基本理念の実現に向け、社内および社外の双方において積極的な推進活動に取り組み、顕著な貢献をされ、かつ、今後の活動を期待される推進者を表彰する目的で2016年度に創設されました。

2016年度は(株)ダイナックスの藤根由美子幹事、2017年度は出光興産(株)北海道製油所の藤曲正子幹事がそれぞれ受賞しました。



'16受賞: (株)ダイナックス 藤根幹事



'17受賞: 出光興産(株)北海道製油所 藤曲幹事

★ QCサークル活動(小集団改善活動)優良企業・事業所表彰

2017年度は8支部から11の企業・事業所が推薦され、北海道支部からはこれまでの活動を高く評価された「幌清(株)」、「日鉄住金テックスエンジ(株)室蘭支店」の2社が受賞しました。

2018年度

★ 第11回全日本選抜大会(事務販売サービス)で 航空自衛隊第2航空団が金賞受賞



受賞：どかちゃんボーイズサークル

6月8日に東京 日経ホールで開催された「第11回 事務・販売・サービス(含む医療・福祉)部門全日本選抜QCサークル大会(小集団改善活動)」で、航空自衛隊第2航空団どかちゃんボーイズサークルが金賞を受賞しました。

業務中に全治5か月の大ケガをした当事者が多くの苦悩と職場への責任感。笑顔が消えた職場、QC活動に後ろ向きな職場を何とかしたいという強い使命感を持って隊員たちをまとめ上げ、改善意欲と真のチームワークを育成した運営事例で金賞に至りました。

★ 第48回全日本選抜大会で第一鉄鋼(株)ニッペコサークルが銀賞受賞

11月27日に名古屋国際会議場で開催された「第48回全日本選抜QCサークル大会(小集団改善活動)」で、第一鉄鋼(株)の“ニッペコ”サークルが銀賞を受賞しました。

新リーダーとして停滞したサークルの活性化を任せられ奮起するも、サークル員の意識を簡単には変えられず、地道な活動、時には大胆な発想の転換で前向きな思考を引き出しました。

明るく楽しいサークルから若手のレベルアップがベテランのやる気を後押ししてサークルの垣根を越えた活動につながったあゆみを評価され、銀賞を受賞に至りました。



受賞：ニッペコサークル

★ QCサークル活動(小集団改善活動)優良企業・事業所表彰 (株)デンソー北海道



受賞：(株)デンソー北海道 根橋社長

本表彰はQCサークル誕生50周年を記念し企業組織の本社・工場・支店・営業所などにおけるQCサークル活動(小集団活動)のさらなる発展を期して創設された賞です。

全国8支部から優秀な企業・事業所が推薦があり、2018年度北海道支部からはQC活動による明るい職場づくり、優秀なサークル活動発表とこれまでのQC支部活動に対する地域活動が高く評価された「(株)デンソー北海道」が受賞されました。

10月19日の室蘭大会にて表彰を受けました。

★ QCサークル推進 石川馨賞 受賞

「QCサークル推進 石川馨賞」はQCサークル活動(小集団改善活動)推進者として、QCサークル活動の基本理念の実現に向け、社内および社外の双方において積極的な推進活動に取組み、顕著な貢献をされ、かつ、今後の活動を期待される推進者を表彰する目的で2016年度に創設されました。

2018年度は第一鉄鋼(株) 斉藤幹事長が長年にわたるQCC北海道支部活動の多大なる貢献と今後の活動を期待され10月19日の室蘭大会で表彰を受けました。



受賞：第一鉄鋼(株)斉藤美紗貴幹事長

★ QCサークル活動(小集団活動)優良企業・事業所表彰 (株)テツゲン 室蘭支店が受賞

本表彰はQCサークル誕生50周年を記念し企業組織の本社・工場・支店・営業所等におけるQCサークル活動(小集団活動)のさらなる発展を期して創設された賞です。

全国8支部から優秀な企業・事業所が推薦があり、2019年度北海道支部からはQC活動による明るい職場づくり、優秀なサークル活動発表とこれまでのQC支部活動に対する地域活動が高く評価された(株)テツゲン 室蘭支店が受賞されました。

10月18日開催のQCサークル室蘭大会にて表彰を受けました。



受賞：(株)テツゲン室蘭支店 有井幹事

★ 国際QC大会(ICQCC-2019 TOKYO)で(株)ダイナックスがGold Award受賞

10月23日～26日に京王プラザホテル東京で開催された国際QCサークル大会に於いて、(株)ダイナックスのAverage50サークルがGold Award(金賞)を受賞しました。

停滞していた社内QC活動の活性化を図るため、若手とベテラン社員の知恵と経験を集め、全社でQC活動へ取組む風土を作り上げた運営事例発表で受賞に至りました。

大会はアジアを中心に全世界から370サークル、約2,000名の参加者が集まり、国際色豊かなイベントとなり、海外サークルとの交流も深めることができました。



受賞：(株)ダイナックス Average50サークル

★ 第49回全日本選抜大会でトヨタ自動車(株)土別試験場 レボリューションサークルが金賞受賞

11月14日に名古屋国際会議場で開催された第49回全日本選抜QCサークル大会(小集団改善活動)で、トヨタ自動車(株)土別試験場のレボリューションサークルが金賞を受賞しました。

「サークルの復活と進化を目指して!～おやじ達が新たな知恵袋を増やし続ける～」をテーマに活動し、若手のレベルアップとベテランのスキルと発想力を活かしたものづくりや人財育成につながった活動のあゆみを評価され、金賞受賞に至りました。



受賞：トヨタ自動車(株)土別試験場 レボリューションサークル

2020年度

★ 2020年度 推進石川薫賞 日鉄ファーストテック(株) 中村 智彦幹事が受賞

本賞はQCサークル活動の生みの親、育ての親である故 石川馨博士の生誕100年記念事業の一環として、創設されました。

QCサークル活動の基本理念の実現に向け、社内及び社外の双方において積極的な推進活動に取り組み、顕著な貢献をされ、かつ今後の活動を期待される推進者を表彰します。

2020年度は、日鉄ファーストテック株式会社中村智彦幹事がこれまでの活動を評価され、2月3日QCサークル北海道支部大会に於いて表彰を受けました。



左、日鉄ファーストテック(株)氏家代表取締役社長、中央、中村幹事

◎日鉄ファーストテック(株) 中村智彦幹事からのコメント (北海道支部大会挨拶より抜粋)

この度は大変光栄な賞をいただき、嬉しく思っております。本受賞は自分ひとりの力ではなく、皆さまから多大なご支援のもとできた成果と考えております。約10年 社内外のQCサークル活動に関わり、幹事としてまた活動を通して大きく成長できました。これからもQCサークル活動を通じて「楽しむ・楽しませる工夫」を続けていきます。

★ QCサークル活動(小集団改善活動)優良企業・事業所表彰 アイシン北海道(株)が受賞

本賞はQCサークル誕生50周年を記念し、長年にわたり地域の企業・組織の本社・工場・支店・営業所等におけるQCサークル活動(小集団活動)のさらなる発展と飛躍につなげることを目的として創設されました。

2020年度は、8支部から11の企業・事業所の推薦があり、北海道支部からはアイシン北海道株式会社がこれまでの活動を評価され、1月26日同社に於いて表彰を受けました。



アイシン北海道(株) 伊藤代表取締役社長

◎アイシン北海道(株) 伊藤伯代表取締役社長からのコメント (北海道支部大会挨拶より抜粋)

この度は、QCサークル活動優良企業・事業所表彰をご授与賜りありがとうございます。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、社内のQCサークル運営が非常に難しくなっています。サークルメンバーはこの様な状況にあっても、改善と工夫で「QCサークル活動はできる!」を実践してくれています。今後もQCC北海道支部様や地域の他企業の皆様のご指導、ご協力を得ながら、人材育成や職場活性化を重点に工夫ある活動を継続して、一層のレベルアップを図っていきたくと考えております。

★ 第13回 JHS全日本選抜 五風会 さっぽろ香雪病院 銀賞・審査委員長賞を受賞

11月13日にパシフィコ横浜で開催された第13回事務・販売・サービス部門全日本選抜QCサークル大会に於いて、さっぽろ香雪病院のRe-プロジェクトサークルが審査委員長賞を受賞しました。

また、同院の活動は日科技連出版社発行の「QCサークル誌(2021年1月号)」にも掲載されました。より質が高く、効率的な医療サービスの提供を目指してQCサークル活動の浸透・定着に取り組まれた事例が紹介されています。



さっぽろ香雪病院 Re-プロジェクトサークル

★ QCサークル経営者賞 (株)ダイナックス 伊藤 和弘 社長 受賞

本賞は経営者として「QCサークルの基本」に徹し、職場におけるQCサークル活動等の小集団活動を永年にわたり指導・育成し優れたリーダーシップと熱意を発揮されると共に地域のQCサークル活動の発展に大きな貢献をされた経営者を表彰するために創設された賞です。

◎受賞のコメント (11月12日の札幌大会にて表彰を受けました)

この度は、QCサークル経営者賞受賞にあたり多くの関係者、地域の方々にご評価頂き、ありがとうございました。心から感謝申し上げます。
 弊社は40年以上QCサークル活動を経営の根幹に据えて取り組んでおり、日本以外にも米国・中国・欧州の各海外拠点へ活動を広げ、活動の活性化を図って参りました。またQCサークル北海道支部を通じて、地域の方々の育成に貢献すべく取り組んで参りました。これからも地域社会発展の為、引き続きご支援して参りたいと思います。



受賞：(株)ダイナックス 伊藤 和弘 社長

★ QCサークル活動(小集団改善活動)優良企業・事業所表彰 航空自衛隊 第2航空団 受賞

本賞はQCサークル誕生50周年を記念し、企業組織の本社・工場・支店・営業所などにおけるQCサークル活動のさらなる発展を期して創設された賞です。2021年度北海道支部からはQCサークル活動による明るい職場づくり、優秀なサークル活動発表とこれまでの支部活動に対する貢献が高く評価された「航空自衛隊第2航空団」が受賞されました。

◎受賞のコメント

過去の先人たちの努力の積み重ねの結果で評価して頂いたものと理解しています。全自衛隊において初の受賞で大変嬉しい限りです。特に今年度の空自QCサークル大会で評価された活動内容は品質管理の改善活動にとどまらず質の向上から安全面に及び事故の未然防止に着目したものでした。受賞した「記念の盾」は現場で持ち回り多くの隊員に見てもらいたいと思います。



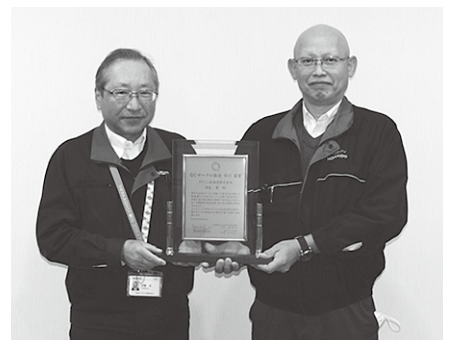
受賞：航空自衛隊 第2航空団

★ QCサークル推進 石川馨賞 アイシン北海道(株) 羽生 薫 様 受賞

本賞はQCサークル活動推進者として、QCサークル活動の基本理念の実現に向け、社内外において積極的な推進活動に取組み、顕著な貢献をされ、かつ今後の活動を期待される推進者を表彰する目的で創設されました。長年に渡るQCサークル北海道支部活動の多大なる貢献と今後の活動を期待され、アイシン北海道(株)羽生薫様が表彰を受けました。

◎受賞のコメント

この度は大変光栄なQCサークル推進石川馨賞をご授与賜りありがとうございます。QCサークル活動には約35年ほど関わり、同時に約10年間 会社を通じQCサークル北海道支部にて幹事会社並びに賛助会社の皆様と外部研修や発表大会等で関わった沢山の方々からのご協力とご支援のもとで頂いた賞だと感じております。今後もQCC北海道支部や他企業の皆様とQCサークル活動を通じて一層の努力をしていきたいと思っております。



受賞：アイシン北海道(株) 羽生 薫 様

★ 第14回全日本選抜大会(事務販売サービス)(株)TMJとトヨタ自動車(株)士別試験場 金賞受賞

6月11日開催の「第14回事務・販売・サービス部門全日本選抜QCサークル大会」において、(株)TMJ ONE TEAMサークル「目指せ“ONE TEAM”～“全員参加”実現への軌跡」とトヨタ自動車(株)士別試験場 門★STARサークル「“ありがとう”の一言を言うだけのために」が見事金賞を受賞しました。今回は、新型コロナウイルス感染防止から完全オンラインで開催されました。



受賞：(株)TMJ ONE TEAMサークル



受賞：トヨタ自動車(株)士別試験場 門★STARサークル

第4章 伝承・発信

◎特別寄稿

北海道支部創設50周年によせて

QCサークル北海道支部 元副世話人 島村直行様

◎近年の活動

◎QCサークル活動の将来・これからを語る

若手・中堅幹事のオンライントーク会

◎QC “いいね” コメント紹介

寄稿



北海道支部創設50周年によせて

QCサークル北海道支部

元副世話人 島村直行

QCサークル北海道支部創設50周年 おめでとうございます

加藤登紀子の「知床旅情」が街角に流れる1971年、自動車用セラミック電子部品製造の私の工場が千歳市に北海道松下電器(株)として製造を開始しました。

同年QCサークル北海道支部が誕生し、何も分からないながら私も支部幹事になりました。

第1回目の支部QCサークル大会では尊敬する西堀栄三郎先生(第1回南極大陸探検隊長)が特別講演をされ、私は先生のご講演内容に感激した思い出があります。

翌年に札幌冬季オリンピックが開催され、これを機に北海道は急速に発展しましたが、第一次オイルショックにより、日本経済が暗転し道内企業も大変な思いをしました。

しかしこの10年は北海道のQCサークル活動の根を育てる時代でもありました。

1980年代に入ると日本経済はこれまでにない好景気となり、QCサークル活動も非常に活発化した時代で、道内の各地から幹事会社が多く誕生しました。

この年代に自社の“新幹線QCサークル”が全日本QCサークル選抜大会に発表参加し、同年当サークルは日科技連主催の「QCサークル活動道事例紹介団」の一員として、中国内数カ所を訪問し、活動事例を発表したこともありました。

一方ベトナム戦争後の経済停滞が続くアメリカは調査団を編成し来日。調査団は日本経済の実態を調べた結果「TQCとQCサークル活動の活発な推進が日本経済の大きな特徴」と帰国後報告しました。米NBCニュースは「If Japan can, why can't do we?」のスローガンでこの調査報告を全米に放映し、これに発奮した米経済界はQC活動に力を入れ米国経済を好景気にすることが出来たとのことです。(典型的なベンチマーキングですね)

1990年代は好景気のパブルが弾け、各事業体は生き残りをかけリストラを初め、各種の合理化を進めました。そのなか1999年に自社が3回目の支部長会社となり、私自身支部活動に十分参加できていなかったお詫びもあり、幹事長を担当させていただきました。

当初は「失われた10年」と言われる不況の中で、中枢幹事会社さんの脱退に始まり、旭川および帯広大会の廃止などQCサークル大会関連の活動は湿りがちでした。

QCサークル千歳大会の参加者減による収支悪化をカバーする為に、大会案内状印刷の内製化や講評者等への謝礼の50パーセント減など、様々な工夫で支部財政の確保に努力しました。ただ不景気にもかかわらず宿泊研修会への参加希望者が多く、この時に研修会内容や講義テキストをしっかりとしたものにするなど研修会の質向上をさせた年代であったと思います。

この年には地区活動体制が導入され、3地区ミニ発表会も開催するようになりました。

航空自衛隊第2航空団さんとはミニ発表会場を提供して頂いた事からお付き合いが始まりました。

2000年代は経営者交流会や課題達成型研修会の開催等新しい分野にもチャレンジをすると共に、両研修会のカリキュラムと前世話人さん主導による大幅な見直しによる研修会テキストの充実が図られました。

またこの時期は賛助会社の活動育成の為に前研修を積極的に実施してきた期間でもありました。航空自衛隊第2航空団や札幌禎心会病院を始め各地区の病院さん、その他乳業会社さん他霧多布や釧路等の遠隔地までも訪問しました。

幹事会社さんも大学や販売業など新たな分野からの参画も増え、若い幹事さん達で活動が活発化しました。

私は2011年70歳で支部活動を終えましたが、その後ベテランの方もリタイヤされて3人の女性幹事（副世話人）さん達がリーダーシップを取られ、若い幹事さんを育成されてきた事と思います。トヨタ自動車北海道(株)さんや航空自衛隊第2航空団さんが全日本選抜大会で金賞をいただいた嬉しいニュースも頂きました。

QCサークル活動から頂いたもの

私は北海道支部リタイヤまでの約15年間でQCサークル活動から大きな財産を頂きました。種々の活動から得た精神的な充実感は今でも心に生きています。

大きな収穫は、幹事会社や出前研修先の皆さんと接する中でその業界や事業体の文化と精神性に身近に触れることが出来たことです。

これまで北海道の基幹を支えてきた温かみのある鉄鋼、製紙会社さん。積極的な改善と感性を研ぎ澄ますことで車の信頼性を追求する自動車会社さん。

出前研修では患者さんの安全第一とQOL,満足度を追求する病院さん、深い業務知識をもとに最新のQC手法を駆使するタフでクールな航空事業体さん等。

また人間性豊かな才能のある幹事、役員さん達と知り合いになれた事は本当に貴重な体験でした。中心になって支部活動を牽引されてきた支部顧問と世話人さん、また趣味の世界も共有してきた副世話人さん達。(新型コロナ問題発生までは定期的に会合)

幹事の皆さん！ 他社の幹事さんから、QCサークル活動発表内容から、できるだけ多くのことを吸収しましょう。間違いなく一生の心の財産になるものですから。

最後に、(QCサークルの旗を次の世代に繋ぐ。テレビは重要な事実を放映しない)

変異型コロナの蔓延で、今北海道支部の皆さんは種々の工夫にも関わらず、活動が制限される不本意な状況にあると推察します。しかしこれまでの半世紀間、私達は経済不況にも耐え、様々な活動の引き出しとノウハウを蓄積して豊かなQC財産を築いてきました。私達はこの素晴らしい文化をQCサークル北海道支部の旗を、次世代の幹事さん達に繋げていきたいものです。

NHKは「地球温暖化の後戻りできる限界は2030年」と報道。しかし今Youtubeの沢山の映像は世界各地で巨大災害が指数的に急増していることを示しています。映画「羊たちの沈黙」の逃げることもし屠殺されていく子羊の群れになることは何としても避けるべきで、私達は今こそ人類の生き残りをかけた戦争の中にあると認識し、必死にCO2削減に取り組むべきと考えます。画期的なエネルギー転換のもと、その推進過程ではQCサークル活動が大きく寄与することと思います。

近年の活動

01 女性の活躍！

2016年に創設された推進石川馨賞は2016年(株)ダイナックスの藤根副世話人、2017年出光興産北海道製油所の藤曲幹事、2018年日鉄ファーストテック(株)の斉藤副世話人と3年連続女性幹事の受賞となりました。

北海道支部の運営、大会・研修会の運営や講師を担当しながら、若手の育成とQCサークル活動の推進と社内・社外にわたり活躍されての受賞となりました。

また2018年度、2020年度は女性幹事長のもとスムーズな支部運営をすることができました。

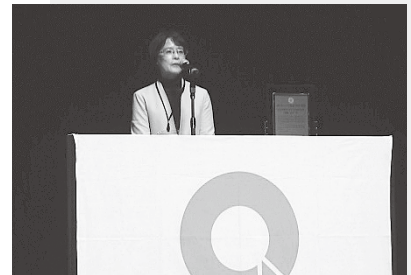
若手幹事の中から(株)デンソー北海道の伊藤幹事や日鉄ファーストテック(株)の小林幹事は、北海道支部の顔として、「いつも笑顔で楽しく」事務局に取り組んでくれています。

さらに2020年には出光興産(株)北海道製油所 加納幹事やトヨタ自動車北海道(株) 樋渡幹事が加わり、女性幹事の活躍の輪が広がっています。

QCサークル北海道支部 創立45周年記念交流会



受賞：(株)ダイナックス 藤根副世話人



受賞：出光興産(株)北海道製油所 藤曲幹事



「いつも笑顔で楽しく！」
伊藤さんと中西副世話人



女性幹事による懇親会
(忍者バージョン)

02 ベテラン副世話人の活躍、退任

北海道支部を長い間、牽引されたベテラン副世話人が退任されました。北海道支部の運営、大会や研修会の行事を支えて頂いのは勿論、若手・中堅幹事育成のご意見番としても大きな役割を担って頂きました。また、北海道にとどまらず、全国へも地域を超えて活躍されておりました。

ベテラン役員・幹事の交代も激しく、世代交代が更に進んできています。大会や研修会の運営も新型コロナウイルスの影響で大きく変化することとなりました。支部ではWEBを活用しながら、新スタイルのカタチへと進化することとなりました。コミュニケーションもマスク越しで、対面での機会が少なくなる一方、WEBでの会合や発表会とオンラインならではのQCサークル活動の価値が見直されています。

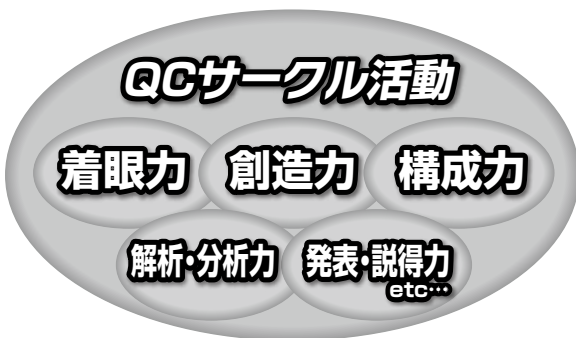


岡崎副世話人と木村副世話人

03 全国大会での北海道支部 代表サークルの活躍！

全日本選抜大会では、2017年11月第47回大会に(株)デンソー北海道の「App」サークルが金賞を受賞。2018年11月第48回大会に日鉄ファーストテック(株)「ニッペコ」サークルが銀賞受賞。2019年11月第49回大会にトヨタ自動車(株)土別試験場「レボリューション」サークルが金賞受賞しました。

全日本選抜（JHS）大会では、2016年6月第9回全日本選抜（JHS）大会に航空自衛隊第2航空団の「アビオニクスキーパー」サークルが金賞を受賞、2017年6月第10回全日本選抜（JHS）大会に王子総合病院の「とことん話し合い隊」サークルが審査員長賞、2018年6月第11回大会も航空自衛隊第2航空団の「どかちゃんボーイズ」サークルが金賞受賞、2020年11月大会に五風会 さっぽろ香雪病院の「Re-プロジェクト」サークルが銀賞と審査委員長賞を受賞されるほか、QCサークル誌への記事掲載など全国に躍進しました。



04 北海道支部行事の中で 人気の合宿研修会

北海道支部の行事の中でも、リーダー合宿研修会とメンバー合宿研修会はQCサークル活動の考え方やリーダーシップを集合研修で学ぶため、例年定員を超える申し込みをいただき好評を博していました。

1泊2日で組まれたカリキュラムでは、北海道支部役員・幹事のアドバイスのもと、受講者がチームになり、紙コプターを長く飛行させるため、現状把握～効果の確認とで問題の解決に取組みます。他のチームと情報交換と通し、研修開始にはほとんど話をしていなかった受講生が、研修が終わるころにはチーム全員が一体となり、自然にコミュニケーションをとれるようになるなど、達成感や満足感が得られているようでした。

2020年からは、新型コロナ感染防止のため開催はされていませんが、新研修会スタイル式での研修会の復活を若手幹事を中心に計画しています。乞うご期待！



銀賞と審査委員長賞：さっぽろ香雪病院
「Re-プロジェクト」サークル



2019年リーダー合宿研修会
メンバー合宿研修会の様子





QCサークル活動の将来・これからを語る 若手・中堅幹事のオンライントーク会



工藤幹事

〔株〕デンソー北海道
幹事歴：1年



中村幹事

〔日鉄ファーストテック株〕
幹事歴：10年



小長谷幹事

〔株〕三五北海道
幹事歴：3年

QC活動を通じて 明るく元気な北海道に！ Webを活用してボーダレスなサポートを実現

- 工藤 いきなり大きなテーマを与えられて正直困惑していますが…（笑）
- 中村 あまり深く考えず、『こんなことできたらな？』みたいに、プレスト気分で行こう！
- 小長谷 シラフでの鼎談となり、いつもの50%位の力しか出ていません。。（嘘

ネガティブな問題もポジティブに変換して未来志向へ！



中村 コロナ禍により、『ネガティブ』な思考になりがちだけど、2人はこの約1年半どう考えるかな？



工藤 コロナ禍もそうですが、ネガティブな問題が起こると、単純に過去の状態に戻したいという欲求を持ちがちなんですけど、そもそも、過去の状態が本当にベストだったかと問われるとそんなことはなかったりする。それでいて戻ることができない場合が多い。だったらポジティブに問題と向き合っていく方が健康的な発想ですよ。



小長谷 確かに良い考え方ですよ！これまで面着でしかできないと決めつけていた発表大会や研修がオンラインで出来るようになったのは、コロナ禍であったからこそですね。まだまだ、Web活用したQC活動の可能性を秘めているように思えてワクワクしますよね～♪



中村 二人とも前向きで素晴らしい！支部の未来は明るいね！気持ちと発想の転換が重要ってことだね。過去の経緯や冷静な現状把握に加え、要因解析・対策立案・実施と『温故知新』の精神で、QC活動の良さを多くの方に知ってもらいたいね。

それぞれが思う、QCサークル活動の魅力とは…

工藤



支部幹事歴1年の僕から。QCサークル活動の魅力って何ですか？

小長谷



自分たちの困り事を解決できるとてもいい手段だと思っています。また、メンバーが問題の現状把握をする際に前後工程についても勉強できるいい機会だと思います。改善したテーマを社外で発表させて貰えるのもご褒美の一つですよ！

中村



改善を通じて、効果的に人材育成ができる点は会社にとって有益な点だね。職場としては、小集団の取組みによるコミュニケーションの向上や達成感の共有ができる。個人で見ると、問題解決力が身に付き、人としての器が大きくなる魅力がある。

工藤



僕も沖縄・東京で発表した時の達成感は、今でも忘れられないですね。当時改善したものが今でも現場で使われているのも嬉しいです。自分達だけじゃなく、部署や役職の垣根を越えて協力を得られたからこそ、改善も成長もできた。だから感謝の気持ちを持つことができることが、QCサークル活動の一番の魅力とも思っています。



オンライントークの様子

これからを担う若手幹事の挑戦！

小長谷 さいごに僕ら若手幹事の目標を掲げましょう！

ワクワク、ドキドキを軸にして常に挑戦！

とにかく今は勉強の期間なので、率先して支部活動に携わっていきたい！
より楽しく、より団結してボーダレスな活動ができるよう注力していきます！

工藤



より実践的なQC活動の提案

【発表大会】
異業種のカイゼンも参考となる講評の実践
【研修会】
インプットとアウトプットをより充実させる工夫
⇒幹事同士の相互啓発

中村



ベテラン幹事に追いつき、追い越せ！

幹事業務に必要なスキル
明確化、習得

遠隔地で参加できないを無くせ！

Webを活用した
北海道全域への
QC活動普及

小長谷



北海道支部の新スタイルに **乞うご期待！**

QC “いいね” コメント紹介

◎ QCのここが “いいね” というサークルや推進担当者の皆様のコメントを紹介します。

QC活動を通して、私は「伝えたい事をわかりやすく」という点が成長できたと思います。何度か発表する機会がありましたが、自分の業務を全く知らない人に理解してもらいつつ、成果を余すことなく伝えるための工夫や練習が一番苦労しました。しかし、その能力は、日常の仕事でも非常に役立つことはもちろん、日常生活でも役立っていると感じています。QC活動は、自分を成長させます。一皮剥けますよ。

日本製鉄㈱室蘭製鉄所
品質管理部 棒線管理室 古川由季



QC活動の魅力は、様々な現場から発生する問題点をいろいろな角度から分析し、意見や知恵を絞りだし解決していくことにあります。また、ほかの企業の発表を聞くことで自分達の職場へ横展開できないかなど、発想を転換させて改善できた時の喜びは何とも言えない気持ちになります。今後も、仲間とともに楽しく更なる成長を目指し活動していきたいと思っています。

新和産業株式会社
ハマナスサークル 中嶋将廣



航空自衛隊第2航空団(千歳基地)で活動中のKey Pointサークルです。我々のチーム名の由来でもあり、職場において一人一人が「要になる」という目的意識を持ち、メンバーとして3年間を基準にサークルに所属し、QCサークル活動を体験することとしています。Key Pointサークルも今年で9代目として(9人目のリーダー)活動中であり、歴史の深さを感じつつ、今後も良き伝統を少しでも長く継承し、楽しく活気あふれる活動に繋がりたいと思っています。

航空自衛隊第2航空団
Key Point サークル



メンバーを変えながら計7回QCサークル活動を行ってきましたが、看護師としての経験年数も部署経験年数も年齢も違うスタッフと意見交換が出来る事が良いことだなと思いました。経験年数に関係なく、部署の状況や改善が必要だと感じている事に対して遠慮せず発言できるのもQCサークルの魅力だと考えます。様々な視点から意見が出て実践していくことで職場の活性化にも繋がっていると感じました。問題も複雑な中、スタッフ皆で取り組んでいくことで成果が出た時の達成感を得る機会となりました。

医療法人王子総合病院 看護部 東7看護ステーション
やっぱり早く帰り隊！ 村上由利絵



実際にQC活動に携わって感じたことは、まず職場の活性化につながります。半年間ほどの期間を決めて、小集団で同じ方向に向かって活動することで、部署のチームワークが良くなったと感じました。サークルメンバー個々の能力も向上します。職場の現状を理解できていなければ問題意識も持てないため、改めて普段の仕事のやり方を振り返り、見つめ直し、自分の仕事を今一度知る機会となりました。そして問題が解決でき、活動をやり遂げた時の達成感は格別です。更にグループワークや事例発表会で他部署と交流が持て、普段関わりの少ない部署の業務内容も知ることができる貴重な活動です。

医療法人社団五風会 さっぽろ香雪病院 精神科デイケア室
Re-プロジェクトサークル 平田 沙緒里



私がQCサークル活動に参加して今年で4年目になります。最初は試行錯誤しながらの活動でしたが、活動を進めていく中でメンバー全員が最優先に取り組むべき課題が何なのか？どのように対策すれば改善できるかを積極的に発言できるようになり、活動終了時には「次年度はさらに難易度を上げて活動を進めていきたい！」と思えるようになりました。個の活動では解決しなかった問題も、メンバー全員で団結して取り組むことで解決できることがわかり、QCサークル活動の大切さを実感し、自分自身も大きく成長することができました

株式会社 TMJ
ONE TEAM 青木 千恵



2016年10月にQCミニ発表会に初めて参加したことにより、それまでの自社の改善活動で足りない部分や取り組み方の間違いを認識することが出来ました。それまでは、結果ありきの改善となっていて、しっかり要因の深堀が出来ていませんでした。

そこでQC活動の基本を学び直し、テーマを自分たちの困っていることにすることで、結果が出るようになりました。

そうすると各サークルで「達成感」「やる気」「自信」が出て、QCカイゼン活動が活性化されていきました。今ではQC改善発表会は社員のスキルアップには欠かせないものとなっています。

有楽製菓株式会社 札幌工場 TPM推進課 福士 英一



私たちが保全部署ということもあり、他部署とのコミュニケーションをしっかりと取り円滑に進めなくてはならないという課題がありました。数か月活動を進めていく中で自部署はもちろん、会社を巻き込んでの活動になり、普段会話のすることのない方とも密にコミュニケーションをとれた事で通常業務も進めやすくなりました。

また、一人一人が発言することで職場全体が、年齢や経験年数関係なく風通しの良い、なんでも話し合える空気感になり、今まで遠慮していた事も話せるようになりました。QCストーリーに沿っての問題解決もそうですが、1番は現状の仕事環境を変えられることが活動を通して素晴らしい事だと感じました。

株式会社 シーヴィテック北海道
ゼロサークル 三瓶 俊宣



第5章

QCサークル北海道支部 ～構成企業紹介

◎支部幹事会社

- | | | | |
|------------------|-------|----------------------|-------|
| 1. 学校法人札幌大学 | (札幌) | 10. トヨタ自動車北海道(株) | (苫小牧) |
| 2. (株)TMJ | (札幌) | 11. 幌清(株) | (室蘭) |
| 3. 北海道住電精密(株) | (奈井江) | 12. 産業振興(株)室蘭事業所 | (室蘭) |
| 4. 航空自衛隊第2航空団 | (千歳) | 13. (株)テツゲン 室蘭支店 | (室蘭) |
| 5. (株)ダイナックス | (千歳) | 14. 日鉄テクノロジー(株)室蘭事業所 | (室蘭) |
| 6. (株)デンソー北海道 | (千歳) | 15. 日鉄テックスエンジ(株)室蘭支店 | (室蘭) |
| 7. アイシン北海道(株) | (苫小牧) | 16. 日鉄ファーストテック(株) | (室蘭) |
| 8. 出光興産(株)北海道製油所 | (苫小牧) | 17. 日本製鉄(株)室蘭製鉄所 | (室蘭) |
| 9. (株)三五北海道 | (苫小牧) | 18. 大和工業(株)室蘭事業所 | (室蘭) |

◎支部賛助会社

ご都合により掲載されていない賛助会社があります。
賛助会社一覧は最終頁をご覧ください。

幹事会社紹介

学校法人 札幌大学

所在地 札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1
電話番号 011-852-1181
従業員 学生数3001名、教員数93名
事業内容 大学教育、研究
代表者 大森 義行（札幌大学学長）
事務局 中山健一郎（地域共創学群教授）
 武者 加苗（地域共創学群教授）
 角田美知江（地域共創学群准教授）



札幌大学中央棟

1 プロフィール

札幌大学は1967年に開学し、2017年に開学50周年を迎えた。本学の建学の精神は「生氣あふれる開拓者精神」であり、教育目標として「生氣あふれる、知性豊かな、信頼される人間の育成」を記帳とし、躍動感あふれる校風を目指しています。

2 事業概要

2012年に学群制に移行し、地域共創学群として9専攻（経済学専攻、経営学専攻、法学専攻、英語専攻、ロシア語専攻、歴史文化専攻、日本語・日本文化専攻、スポーツ文化専攻、リベラルアーツ専攻）を設置しています。

3 小集団活動への取り組みと成果

2002年のカリキュラム改革により、QCサークル検定はじめ、品質管理の基礎、教養を含む品質管理論を開講しています。高校生でもQC検定4級受験者が増えてきており、QCサークル北海道支部と連携しつつ、さらに実践的な手法研修会、支部大会への参加を促し、また全国大会の運営支援等に関わってきました。そのほか、主に教育や授業改善の分野ではFD研究会、またサークル、課外活動の分野で一部、QCサークル活動の実践をおこなっています。

TMJ 株式会社TMJ

所在地 東京都新宿区西新宿7-20-1
 住友不動産西新宿ビル
電話番号 03-6758-2000（代表）
従業員 1,992名（2021年3月末現在）
事業内容 コンタクトセンター・バックオフィス運営
代表者 丸山 英毅（代表取締役社長）
事務局 菊地 司（運営監理部 QMS推進室）



札幌第1センター（左：ビル外観、右：センター内）

1 プロフィール

株式会社TMJは1992年に設立しました。2006年に札幌第1センターを開設。現在では札幌市内5拠点を含む国内19拠点、海外2拠点で事業を展開しています。

2017年にはセコムグループの100%子会社となり、2018年からは「たゆまぬ対話と改善で誰もが暮らしやすい社会を創る」を企業ミッションとして、クライアントや仲間のよりよい未来、暮らしやすい社会の実現のため、志をもって取り組んでおります。

2 事業概要

BPOに関するアウトソーシングサービス／コンサルティングサービス／コンタクトセンター運営／人材派遣／システム導入支援・提供

3 小集団活動への取り組みと成果

株式会社TMJでは、アウトソーシング業界において先駆けとなる、QCサークル活動を取り入れた現場改善活動を全社で実施しています。

2006年より「小さな改善」と名付けて活動を開始。毎年150件以上の改善事例創出により、「TMJの改善風土」を形成し、一人ひとりの現場力を高め、日々の運営を継続的に進化させています。

- ・参加者延べ数：10,015名
- ・参加チーム数：2,091チーム
- ・改善提案事例数：61,859事例（2020年度末時点）

幹事会社紹介

北海道住電精密株式会社

所在地 空知郡奈井江町字奈井江776番地
電話番号 0125-65-5501
従業員 571名
事業内容 刃先交換型チップ製造
代表者 大屋 敬男（取締役社長）
事務局 山崎 勲（製造部部长）
 多田 博樹（PQC推進室室長）



工場全景

1 プロフィール

北海道住電精密は、1980年に操業を開始。冷涼な気候がチップ製造に適していたことと、住友石炭の跡地が奈井江町にあったことから、この地で生産を開始しました。開発設計から一貫したモノづくりと世界最先端の設備、生産技術で、安全で高品質なチップを世界に供給する事を目指し、活動して参ります。

2 事業概要

刃先交換型チップ製造、チップ用原料完成粉末を製造しています。

3 小集団活動への取組みと成果

QCサークル活動、トータルプロダクトメンテナンス（TPM）活動から、現在は親会社が推奨するグループ活動（G活）をQC手法を使用して45グループが活動。年2回の社内発表会を開催しています。

航空自衛隊 第2航空団

所在地 千歳市平和無番地
電話番号 0123-23-3101
従業員 約1500名
事業内容 防衛省航空自衛隊
代表者 徳重広為智（第2航空団司令）
事務局 室澤 吉昭（装備部長）
 宮澤 智（計画整備班長）
 平出 茂敏（計画班総務係）



主要装備と伝統ある司令部庁舎

1 プロフィール

第2航空団は、北の空の玄関口である新千歳国際空港に隣接する千歳基地に所属しており、航空自衛隊の主力戦闘機であるF-15を保有し、北海道で唯一の戦闘航空団として、日夜防空の任についており、北の要の部隊であります。

2 事業概要

対領空侵犯措置任務
 基地防空任務

3 小集団活動への取組みと成果

第2航空団は、昭和58年からQCサークル活動を開始し、賛助会社を経て、平成27年からは北海道支部の幹事会社として活動を継続しております。この経験が航空自衛隊の品質管理活動の活性化の大きな原動力となっており、常に品質管理を念頭においた活動が推進され、改善意識の向上、基本マナーの躰の定着等、隊員育成に活用されています。また、発表会の場にも積極的に参加し、JHS全日本選抜大会でも2度の金賞受賞歴のほか、支部大会にも継続的に参加するとともに、航空自衛隊の大会では上位となる他、模範となるサークルが多数活動しており、現在35サークルが活動中です。

幹事会社紹介



株式会社 ダイナックス

所在地 〒066-0077 千歳市上長都1053番地1
電話番号 0123-24-3247
従業員 1,266名(2021年3月末現在)
事業内容 自動車部品の製造
代表者 伊藤 和弘(代表取締役社長)
事務局 藤根由美子(人事総務部)
 遠藤 俊介(人事総務部)
 梅津 恵一(人事総務部)



製品群

1 プロフィール

社名「ダイナックス DYNAX」は、ダイナミックな未来「X」の創造を誓い、未来へ向けてダイナミックにはばたく企業イメージを表し命名しました。『未来を今に』という企業スピリットをベースにチャレンジ精神を発揮して、お客様に満足して頂ける商品を開発し、生産し、販売し、『オンリーワン』の価値を創造して、皆様に感動して頂ける事を喜びとする、自動車・建機・農機等の駆動系専門メーカーです。

2 事業概要

自動車、二輪車及び建設機械・産業車両・農業機械用・船舶用の湿式摩擦材ディスク、プレート、クラッチパック及びロックアップクラッチ、シンクロナイザーリング、その他構成部品の研究開発、設計、製造、販売。

3 小集団活動への取組みと成果

1982年、製造部門にQCサークル活動を初導入。その後、事技系部門を加え、直近では106サークルが活発に活動しています。また、年に1度開催するグローバル大会に於いては、海外生産拠点の選抜サークルを日本に招き、活動の成果報告及び情報交換などによりモチベーションUPを図っています。近年では、地道に行ってきた活動が実り、2018/1支部大会 in 札幌にて最優秀賞受賞、2019/9国際QCC大会 in Tokyoにて金賞を受賞するなど大きな大会で活動の成果が認められるようになりました。ダイナックスはこれからも、皆様に感動して頂けるような活動を継続して参ります。



株式会社 デンソー北海道

所在地 千歳市泉沢1007-195
電話番号 0123-47-8800
従業員 1,036名
事業内容 車載用半導体センサの設計及び生産
代表者 根橋 聖治(代表取締役)
事務局 加家壁 弘志、出口 照道、工藤 慎也
 岸浦 将廣、伊藤 梢



車両の燃費向上やCO2削減に大きく貢献しています

1 プロフィール

デンソー北海道は、デンソーグループ国内最北端の生産拠点として、千歳市で自動車用半導体センサの設計および生産を行っています。

北海道に根差す企業として、地域社会に貢献し共に成長してゆきながら、すべての人に笑顔届けられる「心の通い合う企業」として、これからも挑戦を続けてまいります。

2 事業概要

エンジン油圧油温センサ、吸気圧センサ、排気圧センサ、i-ART用圧力センサ、エアコン用冷媒圧センサ、イナーシャセンサを設計・生産し、国内外の自動車メーカーへ供給しています。

3 小集団活動への取組みと成果

09年1月、4サークルでスタートした活動も、現在ではサークル数も40に増え、年2回の活動で日々困りごとの解決に挑戦しています。

当社のQCサークル活動は、「お客様満足度の向上」「会社への貢献」のための手段として推進しております。活動ビジョンである「守れるルール」「環境整備」「指導支援」「目的的理解」「能力向上」の5つの要素を継続的に向上していくことが重要と考え、活動推進者・支援者・サークルが円滑に要素を向上できるよう、事務局が全体的な推進支援を行っています。

幹事会社紹介

AIH アイシン北海道株式会社

所在地 苫小牧市字柏原32番地5
電話番号 0144-53-7111
従業員 481名
事業内容 自動車用アルミ鋳造部品の製造・販売
代表者 伊藤 伯（代表取締役社長）
事務局 羽生 薫（人材育成T）



工場全景（上）

代表製品一例（下）



リアケース



バルブボデー



タイミング
チェーンケース

1 プロフィール

アイシン北海道は、世界各地に拠点をもち自動車部品中核会社の㈱アイシン100%出資の会社として2007年に北海道苫小牧市に誕生し、地域と共に成長する事を目指している会社です。

2 事業概要

当社は、自動車用アルミ鋳造部品の専門メーカーとして、現在800 t ダイカストマシン21台、500 t ダイカストマシン5台、加工機（組付け1ライン含む）22ラインを使って、エンジン部品のタイミングチェーンケース、自動車のオートマチックトランスミッションやCVTに組まれるリアケースやバルブボデーを生産しています。

3 小集団活動への取組みと成果

当社のQCサークル活動は2009年より16サークルで始まり、現在では50サークルがQCサークル活動を通して、安全・品質・作業性向上と環境に優しく、そしてコミュニケーションの良い職場作りを目標に、日々改善力や現場力の向上を図っています。



出光興産株式会社北海道製油所

所在地 苫小牧市真砂町25番地1
電話番号 0144-56-0121
従業員 296名
事業内容 石油精製
代表者 吉野 晃崇（副所長）
事務局 加納 美明（管理課HOP北海道21推進室）



製油所全景

1 プロフィール

北海道製油所は、苫小牧市に位置する日本最北端の製油所です。1973年に、北海道・東北・北陸等にエネルギーを供給する基地として操業を開始しました。北日本の各地では、石油製品の中でも暖房用の灯油や軽油を多く必要とします。そのエネルギーニーズに応えるため、ここでは分解装置を備えており、需要の多い石油製品の生産比率を高め、安定した供給に努めています。

2 事業概要

北海道製油所は道内唯一の製油所として安全・安定操業による石油製品の供給を通じ、北日本のエネルギーセキュリティに貢献しています。来るカーボンニュートラル時代においても、強みである高度なプラント設備管理と運転管理技術のノウハウを基盤に、地域に暮らす人々を思い考え

抜き働き抜き、一丸となって新たなエネルギー供給拠点への変革に挑戦していきます。

3 小集団活動への取組みと成果

当社のTPM活動は、設備効率を高め生産性向上を目指す全員参加の生産保全活動です。

その中で、一人ひとりが自由な発想で自ら考え自ら行動し、一人ひとりが経営意識を持って改善に取り組む活動を展開中です。

活動を展開することで運転管理、品質管理、安全管理、環境対策などで高い信頼性を築きあげて行くことを目指しております。

幹事会社紹介

株式会社三五北海道

所在地 苫小牧市真砂町41番地2
電話番号 0144-51-5135
従業員 53名
事業内容 自動車・農機具部品の製造
代表者 桜川 清文（代表取締役社長）
事務局 大野 治（業務部部长）
 小長谷悠葵（業務部管理課管理係）



三五北海道工場

1 プロフィール

三五北海道は、1973年に北広島で三立を設立し、農機具部品が中心の製造から自動車部品を中心とした製造を本格化させる為、2007年に苫小牧で三五北海道を設立致しました。自動車・農機具部品を素材から一貫したものづくりを目指して活動しています。

2 事業概要

CVT（無段変速機）、オートマチックトランスミッション用オイルパンの製造や各変速機の歯車の基となる切歯粗形材の生産を行っております。道内では珍しい「カチオン電着塗装」を保有しているのも特徴です。

3 小集団活動への取組みと成果

三五ではQC活動を「WAY²活動」と呼んでいます。「サークル＝輪（WA）」と「やろまい（Y）」でWAY、「みんなで“ワイワイ楽しく”やろまい」という意味が込められています。当社では1974年から活動を開始し、途中で活動を休止することもありましたが、現在ではグループ全体で社外発表大会へ挑戦するようにもなりました。三五北海道では2016年から活動を活性化させ、社外大会での発表に参加し、2017年には道内大会での発表で「最優秀賞」を受賞すると共に全国大会（沖縄）の支部推薦事例に選定頂くことができました。

トヨタ自動車北海道株式会社

所在地 苫小牧市字勇払145番1
電話番号 0144-57-2121
従業員 3,464名
事業内容 自動車部品の製造
代表者 北條 康夫（取締役社長）
 今井 光明（常務取締役）
事務局 大谷 直道（総務部主査）
 中川 佳希（総務部人事室主幹）
 保田 朗（総務部人事室）
 樋渡 麻美（総務部人事室）



工場全景

1 プロフィール

トヨタ自動車北海道は、1992年に「トヨタの北の拠点」としてこの自然豊かな北海道の大地で生産を開始しました。豊かなモビリティ社会実現の一翼を担う為、最先端の生産技術を駆使し、北海道で唯一のトヨタのものづくり企業として、地域と共に発展することを目指し、活動して参ります。

2 事業概要

ハイブリッドトランスアクスル、CVT（無段変速機）、オートマチックトランスミッション、4WD車用トランスファーおよび鍛造部品を製造しています。

3 小集団活動への取組みと成果

会社設立当初よりQCサークル活動を、人材育成・職場体質強化の重要な活動と位置づけ、積極的に展開。

設立当初はサークル数24サークルでしたが、最近では約180余りのサークルが活発に活動し、年2回の社内発表会を開催しています。

又、社内研修では階層別に教育を行い、活動推進のため社内資格のQC指導員、QCインストラクターを育成し、QCサークル活動の活性化を図っています。

幹事会社紹介

幌清株式会社

所在地 室蘭市仲町12番地
電話番号 0143-44-2309
従業員 約370名（グループ企業含む）
事業内容 日本製鉄㈱室蘭製鉄所における高炉製鉄業
 役務、非高炉製鉄業役務等
代表者 菊地伸太郎（代表取締役社長）
事務局代表 高瀬 恒見（取締役設備部長）
支部幹事 佐藤 憲恒（生産部連鑄鋼片課主任）
 石合 志伸（業務部技術企画課）



本社社屋

造業（ワイヤーロープ／製缶部品製造等）、設備メンテナ
 ンス、廃棄物処理、一般土木建築等

1 プロフィール

昭和36年創業以来、日本製鉄㈱室蘭製鉄所構内製鋼工場の作業及び連続鑄造設備の機械整備、三菱製鋼室蘭特殊鋼㈱製鋼工場の作業を主体に営業を行っています。これまで培った「技」と、揺るぎない「情熱」をもち、鉄鋼地場企業から世界へ飛躍すべく、私たち幌清グループは、さらなる技術研鑽と高品質を追求し、優れた製品・サービスの提供を通じて、社会の発展に貢献し、信頼されるパートナー企業であり続けます。

2 事業概要

高炉製鉄業役務（溶銑予備処理関連作業、転炉／2次精錬関連作業、連続鑄造関連作業、鋼片冷却床受払作業）、非高炉製鉄業役務（電気炉銑製造関連作業）、金属製品製

3 小集団活動への取組みと成果

弊社の小集団活動はJK活動という名称で、現場力の向上や人財育成などのツールとして、各サークルが積極的に小集団活動を推進しています。

QC検定（2級～4級）受検やQC研修で得た知識を活用することにより、テーマ完結件数は5年連続で2.00件／年・人を超えるなど、活発な小集団活動を継続しつつ、社内発表会（2回／年）、全社発表交流会（2回／年）、社外発表大会（4回／年）などにも、各サークルが積極的に参加しています。

今後も、現場力の向上を図るとともに、社会の発展に貢献し、常に総合力を高め、信頼される企業を目指しつつ、世代交代や環境変化へ順応できる小集団活動を推進していきます。

産業振興株式会社 室蘭事業所

所在地 北海道室蘭市仲町12番地
電話番号 0143-44-5334（代）
従業員 246名
事業内容 鉄スクラップ事業、鋼材加工販売事業、物流事業、肥料事業、製鉄所構内請負事業
代表者 室蘭事業所 執行役員所長 齋藤 豊
事務局 小島 翔太（生産部技術課係長）
 首藤 直人（管理部教育安全課作業長）



あらゆるフェイズに
 新たな価値を

1 プロフィール

産業振興株式会社室蘭事業所は室蘭製鉄所請負業務において、高炉付帯設備メンテナンス、鑄銑機オペレーション、製鉄所構内スクラップ一貫作業、スラグ処理など、製鉄所内で発生する実に多くの業務に携っています。又、鉄スクラップ事業と両輪を成し、事業を展開しています。豊富な経験と技術・ノウハウを蓄積。つねに提案と改善を繰り返しながら、技術・技能のさらなるレベルアップに努めています。

2 事業概要

日本製鉄室蘭製鉄所における高炉付帯設備メンテナンス役務、スラグ処理役務、鑄銑機オペレーション役務、製鉄所構内スクラップ一貫処理、鉄スクラップ事業等

3 小集団活動への取組みと成果

1970年 事業所内サークル結成
 1973年 北海道支部幹事会社登録
 2000年 QC室蘭大会実行委員長会社担当
 2005年 “
 2010年 “
 2012年 QC室蘭地区研修代表幹事会社担当
 2013年 QC室蘭大会実行委員長会社担当
 2015年 QCメンバー合宿研修実行委員長会社担当
 2016年 QCサークル活動優良企業・事業所表彰受賞
 2017年 QC室蘭地区研修代表幹事会社担当
 2018年 QCメンバー合宿研修実行委員長会社担当

幹事会社紹介

TETSUGEN 株式会社テツゲン 室蘭支店

所在地 北海道室蘭市仲町16番地
電話番号 0143-22-6141 (代表)
従業員 約150名
事業内容 酸回収・製鉄原料用ダストリサイクル、製鉄スラグ加工処理・製品化、肥料製造・販売、天然ガスの製造・供給、コークス加工・販売等
代表者 執行役員 室蘭支店長 水洗 賢二
事務局 有井 一浩 (技術室)



室蘭支店社屋

1 プロフィール

株式会社テツゲン室蘭支店は1948年に開設し、日本製鉄株式会社の製鉄所内で製鉄プロセスの一翼を担い、様々なプラントの操業を行うと共に製鉄プロセスの中で発生する多様な副産物の加工・販売を行っています。

また、天然ガスの製造・供給を行っており、地域のエネルギー供給の一翼を担っています。

2 事業概要

- (1)酸回収 (塩酸回収)
- (2)製鉄原料 (ダストリサイクル)
- (3)スラグ加工
- (4)販売 (ケイ酸質肥料、環境製品、水処理薬品、産業機器、コークス製品、油脂類製品、ガス製品等)

3 小集団活動への取り組みと成果

弊社では自主管理 (JK) 活動として取り組んでいます。活動を通しての人財育成とコミュニケーションの活性化、安全・安定操業の現場力向上に努めています。

毎月、各サークルの代表が委員会を開いて、活動の進捗状況報告やQCC北海道支部行事などの情報交換を行っています。

社としては、支店発表大会 (2回/年) と全社発表大会 (2回/年) を開催しています。

今後も、各自のスキルアップに伴う職場のレベルアップを図り、更なる進化で時代の波を乗り越えられる活動を推進していきます。

NIPPON STEEL 日鉄テクノロジー株式会社 室蘭事業所

所在地 北海道室蘭市仲町12番地
電話番号 0143-47-2533
従業員 171名
事業内容 材料試験、機械試験、原料成分分析、環境分析
代表者 室蘭事業所長 鈴木 豊
事務局 関内 哲郎 (技術・品質管理部 主幹)
 高橋 信雄 (技術・品質管理部 主任)



業務風景 (材料評価)

1 プロフィール

当事業所は、日本製鉄(株)室蘭製鉄所の試験分析部門の分社化により、1992年に「室蘭試験分析センター」として設立しました。2013年にグループ会社の統合により、日鉄テクノロジー(株)となり、全国9拠点 (8事業所・1事業部)、社員数約3700名で日本製鉄(株)グループの一員として試験・分析および研究開発支援を担い、技術でグループを支えています。そして、製鉄分野で培った技術と最先端の機器を活用し、「材料評価・分析」、「環境・省エネルギー」等のソリューションを様々な分野のお客様にご提供しております。これからも人と技術、お客様の信頼を何よりも大切に、優れたソリューションの提供を通じて、社会の発展に貢献してまいります。

2 事業概要

材料評価・分析 (化学分析、物理分析)、物性評価 (物性値測定)、機械試験、非破壊検査 (NDI)、環境分析、研究・開発支援・ソリューション等

3 小集団活動への取り組みと成果

- ・日本製鉄(株)室蘭製鉄所のJK連合会の一員として、9サークル、121名で積極的に活動を展開し、昨年度の取組完結件数は157件。
- ・事業所JK大会は、リモートの積極的な導入により、コロナ禍の影響を受けることなく年3回開催し、全サークルが発表。また、当社の年2回の全社大会にも参加。

幹事会社紹介

■ NIPPON STEEL
NS-TEXENG 日鉄テックスエンジ

日鉄テックスエンジ株式会社 室蘭支店

所在地 北海道室蘭市仲町12番地
電話番号 0143-44-1020
従業員 940名
事業内容 メンテナンス、機械、電計・システム、
土木・建築、ロボティクス、製鉄プラント
操業、パーティクルボード・活性炭事業
代表者 室蘭支店長 坂元 武士
事務局 佐藤 光俊（品質管理グループ マネージャー）



1 プロフィール

当社は、主に鉄鋼分野を中心に、設備のメンテナンス（整備）や生産の操業、さらに機械・電気計装・土木・建築などの設計・施工や制御システムの製作を行っています。また、鉄鋼分野で積み上げた技術をロボティクス分野にも展開しています。さらに、建設部門では、工場建屋・倉庫・オフィスビル・社宅・寮などの建設のほか、家具・建材に利用されるパーティクルボードや、製鉄プラントや火力発電所などで使用する活性炭の製造・販売も行っています。

2 事業概要

製鉄機械の開発・製造技術を基盤に、様々な産業分野で製造設備の新技术を開発提供、工場内から経営管理システムまで多彩な領域に対応するIT技術提供、民間工事や工場、執務・住居建築など幅広い領域の建築技術提供、適切な機

構設計、計測・通信技術の利用、操業ノウハウのソフト化やメンテナンスまでをワンストップで提案等

3 小集団活動への取組みと成果

1970年頃よりJK活動（自主管理活動）として活動を開始し約50年の歴史があります。

2009年より活動の目標として、ひとり一人が年に1件以上のテーマ完結と掲げて活動を推進。同年より社内研修も充実させ、毎年5,60名の若手社員を対象に開催。以降12年間1件以上の完結件数を達成しています。

また、支店発表大会も活動開始当初から開催しており、2018年に100回大会を開催し、今年度末には109回大会を迎えるところです。

QCサークル北海道支部の幹事会社としては1979年から現在まで活動中です。

■ NIPPON STEEL 日鉄ファーストテック株式会社

所在地 室蘭市仲町12番地
電話番号 0143-47-8226（代表）
従業員 約800名（2021年4月現在）
事業内容 日本製鉄室蘭、名古屋における鋼材検査・精整、
二次加工処理及び設備保全、機械部品の製作・
製鉄ラインの消耗品等の販売事業等。
代表者 代表取締役社長 篠原 光範
事務局 斉藤美紗貴（総務部 QC・JK推進グループ）
中村 智彦（技術部 教育グループ（兼））
小林 幸恵（総務部 QC・JK推進グループ）



日本製鉄と共に
世界を勝ち抜く製造実力を追求します

鋼材検査手入作業風景と本社社屋

1 プロフィール

当社は北の大地室蘭にて50有余年室蘭・名古屋・苫小牧を拠点に日本製鉄と共に鋼材の検査・精整、加工、設備の整備・改造等の業務を推進してきました。とりわけ24時間365日稼働前提の『鋼材生産に係わる人・操業・設備』で広範な技術・管理のノウハウを培い、日本製鉄の連結子会社として「世界一高品質な鋼材」の安定・高効率生産を目標に取り組み、自動車産業などハイグレード鋼材ユーザーの皆様の期待に応えていく所存です。最新鋭装備力とものづくりエキスパート集団育成の教育システムを充実し社員一同「常に進化を！」を合言葉に日夜研鑽に励んでいます。

2 事業概要

日本製鉄、自動車産業を主に特殊鋼棒線ユーザー様に安心して使って戴ける品質保証を最大の使命とし半製品（鋼片）

を各種検査・精整し、圧延工場へ供給、各圧延工場では棒鋼・バーインコイル、線材コイル・二次加工品の圧延と精整、最終関門検査を行っています。

3 小集団活動への取組みと成果

当社では「創造はみんなの知恵と工夫から 視野を広げてJK活動」をスローガンとして日々取り組んでいます。2021年4月現在で82サークルあり、1.1件/人を目標に掲げて活発な活動を進めています。

社内では年に2回発表大会を行っており、QCサークル北海道支部大会をはじめ、社外大会にも多数出場しております。

コロナ禍でも工夫を凝らしオンラインも有効活用しながら、技術力ひいては、ものづくり現場力の向上を目指してJK活動を推進していきます。

幹事会社紹介

■ NIPPON STEEL 日本製鉄株式会社 室蘭製鉄所

所在地 室蘭市仲町12番地
電話番号 0143-47-2111 (代表)
従業員 1086人 (2021年3月1日現在)
事業内容 特殊鋼棒鋼・線材の製造
代表者 室蘭製鉄所長 湊 博之
事務局 小林 雅人 (生産技術部長)
 中村 陽介 (生産技術室主査)
 高橋 旭 (生産技術室主査)
 菅原 克人 (生産技術室スタッフ)



製鋼工場転炉前風景

1 プロフィール

日本製鉄室蘭製鉄所は明治42年(1909年)に創業し、以降長年にわたって培われた独創的な技術と最新鋭の諸設備を活かし、常に時代のニーズに応える商品・ソリューションを提供しています。揺るぎない「総合力世界No.1の鉄鋼メーカー」を目指します。

2 事業概要

室蘭製鉄所は特殊鋼棒鋼・線材を製造しており、製品の多くは自動車関連産業向けられています。その中でも、強度や耐久性などが最も高い次元で求められるエンジンや駆動系、足まわりのいわゆる重要保安部品に多く使われています。

3 小集団活動への取組みと成果

KAIZENの取組みとして現場作業者の「この指とまれ」レベルから始まったJK(ジェイケイ:自主管理改善活動)が産声を上げて、早、半世紀以上経過しました。そして間もなくその活動は“還暦”を迎えようとしています。幾度の不況、世代交代など、厳しい状況下におかれながらも、良いものを後世に残そうという先人の鋼並みに強靱なDNAでこれまで成長を遂げてまいりました(現在71サークル、年2回の大会、年間3件/人の達成)。

この成長は、製造現場だけではなく、技術スタッフ、協力会社と共に築き、研鑽を繰り返してきた結果です。

私たちの使命は、この火を絶やすことなく、技術の伝承のみならずKAIZENマインドの継承を心掛け実践して行くことです。KAIZENは永遠不滅です。

⊕ 大和工業株式会社 室蘭事業所

所在地 室蘭市仲町12番地
電話番号 0143-44-5521
従業員 140名 (全体350名)
事業内容 室蘭製鉄所内 炉材耐火物の築炉・補修
代表者 渡部 修久 (執行役員 所長)
事務局 進藤 吾郎 (総務Gr 総務課 主任)



ソールフリーユ煉瓦積

炉頂煉瓦積(メンテナンス)

1 プロフィール

弊社は昭和25年創業以来、築炉工事会社で主に日本製鉄(株)協力会社の一員として、高炉・コークス炉の築造・改修・製鉄関係各種の窯炉の築造、修理に携わっております。また、産業機械設備の据付整備、機器工事の設計施工等、築炉工事と機械工事の一元化を図り、各種請負業務を遂行すると共に、官公庁、民間各社の窯炉新設、修理工事を行っております。今後とも一層の技術向上を図り、安全と信頼を重んじた着実な向上を目指して参ります。

2 事業概要

- 1) 高炉、熱風炉築造工事
- 2) コークス炉施行及びスタート準備工事一式
- 3) 混銑車、転炉、加熱炉、均熱炉、混銑炉等築造工事

- 4) 電気炉、トンネルキルン、アルミ保持炉及び煙突ライニング工事一式
- 5) 築炉指導技術員の派遣業務

3 小集団活動への取組みと成果

当事業所は日本製鉄(株)協力会社として、JK(自主管理)活動を続けてきました。

現在、11サークル77名で活動を行っており、安全・能率・品質・コストをテーマに活動を進めております。これからも改善活動を行いながら、もの造りの能力向上を目標に推進していきます。

賛助会社紹介



株式会社 魚国総本社 北海道支社

所在地 札幌市白石区南郷通20丁目南2-39
従業員 684名(2021年6月)
事業内容 給食委託業務
電話番号 011-863-4421

1 プロフィール

魚国総本社は1914年(大正3年)に仕出し業として創業し、2021年現在で創業107年となります。

また魚国総本社北海道支社は1972年(昭和47年)4月に北海道魚国株式会社として進出。以後、2003年(平成15年)8月に、株式会社魚国総本社北海道支社として現在に至ります。



北海道支社全景

2 事業概要

ビジネスフードサービス、ヘルスケアサービス、レストラン&カフェ、デリカ&グロサリーなどのフードサービス

3 小集団活動への取組みと成果

お得意先様からのご紹介により、2012年ごろより賛助会社として参加しております。また、いただいた情報により弊社内でのQC活動である、「ステップアップいきいきサークル活動」へのフィードバック等参考にさせて頂いております。



エア・ウォーター物流株式会社

所在地 札幌市豊平区月寒東2条16丁目1番6号
従業員 1,244名
事業内容 貨物自動車運送事業、倉庫業 他
電話番号 011-859-5300

1 プロフィール

エア・ウォーター物流は、産業ガス輸送をはじめとしたこれまでのノウハウを活かし、食品の3PL事業に力を入れ事業を拡大しています。私たちが手渡しているのは、「安全」と「品質」と「エア・ウォーターブランド」である事を自覚し、もっと丁寧でもっと確かな仕事を心がけ存在感のある物流事業を目指します。

2 事業概要

当社の食品物流事業は、北海道を拠点とし、大手スーパー様やコンビニエンスストア様、乳業メーカー様の商品に対し、情報



エア・ウォーター物流(株)札幌低温センター

管理やセンター運営、輸配送までを365日24時間体制で行っています。

3 小集団活動への取組みと成果

食品事業部では、お客様の信頼をさらに深める「現場力」とお客様へ改善という品質を提供する「提案力」の向上を目的に、2011年よりQCサークル活動を導入しました。導入当初は、QCサークル北海道支部へ加入し研修会や発表会へ参加し、先輩サークルや支部のご指導を得てレベルの向上を図ることが出来ました。2012年には、初めて社内QC発表会を実施し、現在では、10サークルまで活動を拡大しております。

NTTファイナンス株式会社 北海道総合料金センター

所在地 札幌市北区北8条西3丁目32番
8・3スクエア北ビル
従業員 318名(2021年11月1日現在)

1 プロフィール

当センターは、2017年NTTドコモとNTT東日本の各通信サービス等料金請求・回収業務を統合して行うために発足しました。「すべてはお客様のために」という基本方針に基づき、質の高いサービスを追及すべく日々業務に取り組んでおります。

2 事業概要

NTTグループの料金請求業務のほか、法人向けに通信料金や公共料金等をついにまとめて請求する「法人「ピリングONE」、



2020年度業務改善センター発表会

学校給食費や授業料等の請求収納管理をクラウド型で提供する「楽々クラウド決済サービス」等の営業活動も行っております。

3 小集団活動への取組みと成果

業務の一環として社員全員で改善活動に取り組んでおり、昨年度は25件の改善活動を行いました。また、日常の業務や職場環境に関する各社員の創意工夫が見える化する「ちいさな改善」活動として、148件の活動を行いました。

賛助会社紹介



社会福祉法人恩賜財団済生会支部 北海道済生会小樽病院

所在地 小樽市築港10番1号
従業員 639名（令和3年9月現在）
電話番号 0134-25-4321

1 プロフィール

急性期～回復期～在宅そして終末期まで
切れ目のない医療を提供

当院は15の診療科で、急性期医療の他、退院準備支援を担う包括ケア病棟、365日リハビリを提供する回復期リハビリテーション病棟を有し、リハビリテーションを積極的に提供している。また、がん診療（診断された時から、患者さんやご家族の不安や悲しみ、精神的な苦痛が緩和されるよう支援する緩和ケア等）、訪問看護訪問リハビリにも力を入れており、急性期から在宅まで切れ目のない医療提供が可能となっている。



病院全景

2 事業概要

「社会福祉法人恩賜財団済生会」は1911年、明治天皇によって創設され、全国に81の病院と295の福祉施設などを運営する日本最大級の社会福祉法人。2020年9月には重症心身障がい児（者）施設 みどりの里が併設されたことで、総病床数は378床。

3 小集団活動への取組みと成果

2004年度に当時の企画課長（現・支部 常務理事）が第1回目のQC大会を企画し15チームでスタート。毎年15チーム前後が結成され毎年院内で大会を開催し2019年度で15回目を迎えました。



生活協同組合コープさっぽろ

所在地 札幌市西区発寒11条5丁目10-1
従業員 15,235名（契約職員・パート職員含む）
事業内容 スーパーマーケット、宅配事業等
電話番号 011-671-5601（総務部）

1 プロフィール

生活協同組合コープさっぽろは1965年札幌市民生協として誕生。2015年の創立50周年には「つなぐ」を新たなテーマとしました。「人と人」「人と食」「人と未来」を様々な取り組みでつなぎ、食のインフラ企業として新しいあたりまえを作り出していきます。

2 事業概要

店舗、宅配トドック、移動販売カケル、社会給食、エネルギー事業、水ボトリング工場、共済、葬儀事業、旅行事業など多岐にわたります。



しんごとに店(札幌市北区)

3 小集団活動への取組みと成果

「IE/QC教育」「年間15回の仕事改革発表会開催」「マニュアルの整備と更新」を全組織的に実施しています。各事業部で優れた改善事例が発表され、それがマニュアルへ反映されていくことがコープさっぽろの改善のサイクルとして位置づけられています。（サークル活動としては実施しておりません）



医療法人社団五風会 さっぽろ香雪病院

所在地 札幌市清田区真栄319
従業員 448名
事業内容 精神科医療・社会福祉事業等
電話番号 011-884-6878

1 プロフィール

運営主体である「さっぽろ香雪病院」は、1990年1月緑豊かな札幌市清田区に開設しました。思春期から高齢期における精神科医療全般の治療を行います。入院ベッドは450床。精神科救急医療と地域生活支援に力を入れ、地域の精神科基幹病院として信頼される医療を究めます。

2 事業概要

精神科病院とクリニック、地域生活を支援する12の事業（デイケア・障害福祉サービス・介護事業等）を運営しています。



自然豊かな緑に囲まれた環境

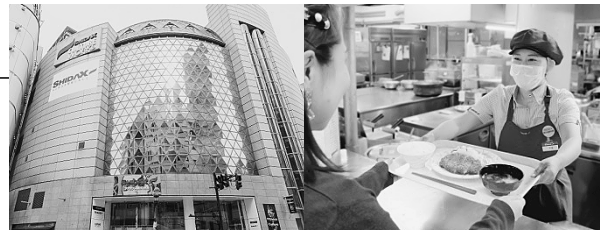
3 小集団活動への取組みと成果

北海道の医療機関を先駆け、2006年よりQCサークル活動を開始しました。院内23サークルのうち、例年10サークル程が11月に開催される院内事例発表会に向けて活動します。発表の場は、QCサークル北海道支部の大会や「医療の改善活動」全国大会といった外部大会にも広がっています。

賛助会社紹介

シダックスコントラクトフードサービス株式会社

所在地 〒150-0041 東京都渋谷区神南1-12-10
シダックス・カルチャービレッジ
従業員 約36,000人 ※連結
事業内容 企業(オフィス・工場・社員寮など)、学校・学生寮におけるフードサービスなど
電話番号 03-6731-9257



渋谷本社&食事風景

1 プロフィール

1959年創業のシダックスグループの祖業である給食事業を担う事業子会社。弊社の理念である「すべては未来の子供たちのために」のもと、お客様に安心・安全でおいしい食事と健康を提供し、事業・サービスを通じてお客様と共に、さまざまな社会課題の解決を目指してまいります。

2 事業概要

全国各地約1,200カ所で、企業様のオフィス、工場、社員寮、大学の学食や学生寮、施設内の売店やレストランなど、幅広くフードサービスを展開しています。

3 小集団活動への取組みと成果

QCサークル活動にご協力出来るよう、お客様の社員様が健康に勤務できる様、食事提供してまいりました。これからも同様に、食事提供で皆様のお力になれる様に推進してまいります。

株式会社 土谷製作所

所在地 札幌市東区本町2条10丁目2番35号
従業員 94名
事業内容 酪農機器の開発・製作・販売、ストーブ製造
電話番号 011-781-5883



正門

1 プロフィール

昭和2年に牛乳缶の製作から始まり、時代のニーズに合わせた製品開発を進め、現在では瞬時に冷却する大容量バルクーラーに通信技術を融合した遠距離監視システムも製品化しております。現在はAIを用いた乳用牛個体管理システムを開発中です。

2 事業概要

当社は、酪農機器メーカーとして設計・開発から製造、販売まで行い、石油暖房機の一貫製造を行っています。

3 小集団活動への取組みと成果

現在、QCサークル活動は未実施。活動としては個人提案制度を行い、年一回表彰式を開催しています。

社会医療法人 禎心会 札幌禎心会病院

所在地 札幌市東区北33条東1丁目3-1
従業員 703名
事業内容 医療、健康サービス
電話番号 011-712-1131



建物外観

1 プロフィール

1984年禎心会病院を創業、脳神経外科を中心とした専門医療と地域に根差した医療を行う。2012年に脳卒中センターを開設し24時間365日の救急受け入れを開始。2015年11月に新築移転し、脳神経外科診療に加え、がん、心臓病診療等の診療を拡充。病院名変更を行う。

2 事業概要

当院は、がん、脳卒中、心臓病の三大疾病を中心とした医療を展開。地域に根差した医療活動を行い地域医療に貢献している。

3 小集団活動への取組みと成果

各部門で改善活動を推進している。今後は、院内発表会等を積極的に実施していく。

賛助会社紹介

日本貨物鉄道株式会社 北海道支社

所在地 札幌市中央区北11条西15丁目1-1
従業員 554名
事業内容 貨物鉄道事業
電話番号 011-737-2715

1 プロフィール

『JR貨物』は全国にネットワークを張り巡らせた貨物鉄道会社として、365日24時間休むことなく経済や人々の暮らしに欠かせない物資を輸送しています。

2 事業概要

鉄道現業機関では貨物駅、検修(車両メンテナンス)、保全、運転士の業務をしています。



貨物駅での作業風景

3 小集団活動への取組みと成果

現在、約110グループの登録があります。各職場複数グループを作って様々な業務改善活動に取り組んでいます。当社では各支社年1回支社発表会を開催しており、上位2グループが本社で開催される全社発表会へ出場しています。

ビー・ユー・ジーDMG森精機株式会社

所在地 札幌市厚別区下野幌テクノパーク1-1-14
従業員 179名
事業内容 ソフトウェア開発
電話番号 011-807-6666

1 プロフィール

1980年の「株式会社ビー・ユー・ジー」創業以来、ハードウェアからドライバ、アプリケーション開発まで、また多種多様なプラットフォームや開発言語に精通し、画像処理技術、通信技術、工作機械制御開発に至るまで幅広く事業を展開しています。

2 事業概要

DMG森精機の工作機械における制御システムを中心に、AIを利用した切屑除去機能、機械のネットワーク化など付加価値を生むソフトウェア開発に取り組んでいます。



札幌テクノパーク上空からの社屋

3 小集団活動への取組みと成果

親会社のDMG森精機と連動して、QCサークル活動を開始しました。現在、20サークルが、週1回のペースで活動しており、業務の効率化やミスの低減などに取り組んでいます。毎年、11月に行われるDMG森精機でのQCサークル発表大会に札幌からも複数のチームがエントリーし、発表を行っています。

ピーエス工業株式会社札幌工場

所在地 北広島市共栄41-3
従業員 48名
事業内容 冷暖房用パネルラジエータの製造
電話番号 011-373-2221

1 プロフィール

ピーエス工業札幌工場は1972年に設立。緑のなかった工場敷地に社員が木を植え、豊かな森に成長しました。質の高い環境で質の高い製品を製造し、冷暖房システムの開発を通して、地球環境への負荷を抑えた省エネルギーで快適な室内気候の探求を続けていきます

2 事業概要

当社は温度と湿度の専門企業として冷暖房用パネルラジエータ PS HRヒータ PS HR-C、PS HR(E)を製造し、受注生産にてお客様の細かなご要望に柔軟に対応します



2021年度 緑化優良工場等経済産業大臣表彰受賞

3 小集団活動への取組みと成果

全員参加の改善活動を実施し、個人の5S活動から集団でのQCサークル活動まで様々な取り組みを行っています。成果は改善掲示板を通じて周知され、定期的に改善発表や優秀改善表彰を実施しています。

賛助会社紹介

北海鋼機株式会社

所在地 江別市上江別441番地
従業員 92名
事業内容 金属の加工処理及び販売、他
電話番号 011-382-3361

1 プロフィール

北海鋼機は、1961年日本製鉄系列下の北日本鋼機工業と北海鉄板の両社が企業合同により設立し、北海道唯一のカラー鋼板製造設備を持つ鉄鋼二次加工製品メーカーとして半世紀以上歩み続け、道内でも高い評価を頂いております。

2 事業概要

当社は、カラー鋼板、フラットデッキ、スリット加工品の製造を行っています。



工場正面

3 小集団活動への取組みと成果

当社の小集団活動は1980年にスタートし、問題解決を通じた人材育成や現場力向上のための手段として位置付け、これまで会社の発展に貢献してきました。

現在は7チームで活動しており、年1回社内発表大会を開催しています。また、最優秀チームは親会社である日鉄鋼板(株)の全社大会にも参加して、新たな刺激を受けながら日々活動しています。

有楽製菓株式会社 札幌工場

所在地 札幌市厚別区厚別東五条2丁目14-228
従業員 79名(2021年8月)
事業内容 菓子製造業
電話番号 011-898-6330

1 プロフィール

札幌工場は1991年7月に札幌市厚別区に竣工。道内産の新鮮な食材を使いチョコレートを中心とした北海道のお土産を製造している工場です。「夢のある安くておいしいお菓子を創造する企業を目指します」という企業理念もとに活動しております。

2 事業概要

当社は白いブラックサンダーを中心としてメロン味やイチゴ味など様々なチョコレート菓子や焼き菓子の生産を行っています。



工場正面

3 小集団活動への取組みと成果

当社は2014年から独自の改善活動をスタート。2016年にQCミニ大会に参加し指導を受けることにより本格的なQC活動を開始。

サークルは7サークル当初は4ヶ月期限で年3回社内発表会を開催、現在では6ヶ月期限で年2回の社内発表会を開催しています。

阿部商事株式会社

所在地 苫小牧市柳町2丁目1-1
従業員 48名
事業内容 鋼材、建築資材、石油製品の販売
電話番号 0144-55-2511

1 プロフィール

大正3年3月、苫小牧に金物雑貨の店の開業が阿部商事のルーツです。戦前戦後の激動する時代を乗り越えて、今日の阿部商事があります。鉄鋼・石油を事業の中核に据えて、お客様のご要望にお応えします。

2 事業概要

鉄鋼製品及び加工販売、石油製品(燃料、潤滑油、LPG)の販売でお客様の信頼、満足を得られるよう業務を行っています



3 小集団活動への取組みと成果

賛助会社紹介

石上車輛株式会社 恵庭工場

所在地 恵庭市下島松801-3
従業員 82名
事業内容 自動車解体業
電話番号 0123-37-0555

1 プロフィール

「私たちがいなければ捨てられる」をモットーに、循環型社会への貢献のため、お客様から託された使用済自動車から、使用可能な部品を国内・海外へ届けます。高度な分別技術とコンプライアンスにより、素材の価値を最大限に高め、適正処理を行います。

2 事業概要

当社は自動車処理台数、年間約12,000台行っています。



3 小集団活動への取組みと成果

恵庭工場では、8部署のサークルで年2回の発表会を開催しています。各部署改善をテーマに実践し、作業効率と安全向上に繋がっています。

ISUZU 株式会社いすゞ北海道試験場

所在地 勇払郡むかわ町米原489番地
従業員 220名
事業内容 自動車開発に関わる様々な耐久・性能試験
電話番号 0145-42-3133

1 プロフィール

1979年にいすゞ自動車(株)北海道試験場として開所しました。開発部門の一員として耐久試験・性能試験を担ってきました。2002年に分社し、グループ企業としてテストコースでの開発試験業務及び営業試乗会等を行っています。

2 事業概要

国内及び海外向けのトラックやピックアップトラック等の実車試験を行い、安全性・環境・経済性に優れた自動車をお届けできるように研究開発業務を行っています。



テストコース全景

3 小集団活動への取組みと成果

全社方針課題に準じたテーマを設定し、WGを結成して目標達成活動をしています。従業員への品質に関する知識教育プログラムの一環としてQC教育や統計手法教育を実施しています。また、提案表彰制度や優良職場表彰制度を設けて従業員のモチベーション向上を図っています。

株式会社イワクラ

所在地 苫小牧市晴海町23番地1
従業員 160名
事業内容 木材・木製品製造及び仕入・販売
電話番号 0144-55-6811

1 プロフィール

1913年に造材薪炭業として開業し、林業分野を基軸として1953年に日本初のパーティクルボード工場として操業開始、1991年にツーバイフォーパネル・トラス工場を竣工し操業開始しました。

2 事業概要

パーティクルボード（イワクラホモゲン）の製造・販売、ツーバイフォー床、壁パネル、屋根トラスの製造・販売、木質ペレツ



工場全景

ト製造・販売、木質ペレットストーブ、木質ペレットボイラーの販売、造林・造材請負、素材生産・販売、治山・土工工事施工管理、木質系破砕処理、木質系産業廃棄物処理（枝条・抜根）緑化業務（樹木植栽・剪定・消毒・芝張・草刈）造園業務（庭園設計・施工・管理業務、外構・土工）、木製品の製作・設置

3 小集団活動への取組みと成果

当社のQC活動は現在9サークルあり、年間目標を立て業務改善に取り組んでいます。

賛助会社紹介



医療法人 王子総合病院

所在地 苫小牧市若草町3丁目4番8号
従業員 1,004名
事業内容 医療衛生業
電話番号 0144-32-8111

1 プロフィール

当法人は1967年に王子製紙(株)苫小牧工場より分離独立して医療法人となりました。

以来、東胆振・日高医療圏の基幹病院として、地域の医療・福祉・保健の向上に努めております。

2 事業概要

当法人は診療科24科、病床数440床の急性期病院である王子総合病院の他、介護老人保健施設「ケアライフ王子」等を運営しております。



病院全景写真

3 小集団活動への取組みと成果

当法人は2010年に支部賛助会社に参加して以来 各部署でQCサークル活動を展開しており、毎年 法人内で活動報告会を開催している他、QCサークル北海道支部大会にも積極的に発表サークルを派遣しております。

また、院内の講堂で地区QCサークルミニ発表会を開催する等、改善活動の普及にも努めております。



岡谷鋼機北海道株式会社

所在地 苫小牧市宇勇弘266番地7
従業員 16名
事業内容 卸売業（切削工具・設備）
電話番号 0144-56-3006

1 プロフィール

岡谷鋼機北海道は、2007年岡谷鋼機グループの北の拠点として、岡谷鋼機(株)から分社独立しました。「人と技術を結ぶ最適調達パートナー」として、あらゆるお客様にとって『信頼される企業』を目指し活動して参ります。

2 事業概要

当社は、自動車関連企業を中心に、切削工具、設備、産業資材の販売を行っています。



会社全景

3 小集団活動への取組みと成果

会社設立時は、社員の個人的な工夫で業務の効率化を図っておりましたが、2013年に改善提案制度を制定。提案箱を設置し、事務処理の簡素化・見える化に取り組んでおり、社内にて発表を行っております。

KYOSEMI 株式会社 京都セミコンダクター

所在地 恵庭市戸磯385番地31
従業員 145名（全社）
事業内容 光半導体デバイスの開発・製造
電話番号 0123-34-3111

1 プロフィール

京都セミコンダクターは、受光および発光のダイオードの研究開発に特化し、前工程から後工程まで手がける光半導体デバイスの専門メーカーです。1980年の創業以来40年以上にわたり、高度な技術力と優れた品質で世界中のお客様から高い評価を受けております。世界水準の技術力、日本品質のものづくり、光デバイスソリューションで、更なる飛躍を目指しています。



恵庭事業所正門

2 事業概要

受発光半導体デバイスならびにモジュールの開発、製造及び販売を行っております。

3 小集団活動への取組みと成果

QCサークルの組織は現在構築中の段階ですが、年に2回、4拠点（東京、京都、恵庭、上砂川）参加のweb技術発表会が開催され、各部門にて結成したグループによりQCサークルの手法を用いた工程改善事例の報告を実施しております。

賛助会社紹介



航空自衛隊 基地防空教導隊

所在地 千歳市平和無番地
事業内容 防衛省航空自衛隊
電話番号 0123-23-3101

1 プロフィール

基地防空教導隊は、平成26年度に航空戦術教導団の隷下部隊となり、基地防空の戦術・戦技能力向上のために必要な調査研究を行い、教導訓練を通じて、航空自衛隊の全国に配置する基地防空部隊に対し教育・指導を行う唯一の部隊です。

2 事業概要

基地防空部隊への教導任務及び年次射撃訓練支援などを行っています。



主要装備品(基地防空用地対空誘導弾)

3 小集団活動への取組みと成果

基地防空教導隊は、上級部隊が推進する品質管理活動であるQCサークル活動を継続的に取り組むとともに、令和2年度に北海道支部の賛助会社に登録し、今後支部大会への参加も予定しています。部隊の機能別部署ごとにサークルを設定し、自衛隊内の大会において改善事例発表を行い、部隊の精強化のために問題・課題の解決に積極的に挑戦しています。



光生アルミ北海道株式会社

所在地 苫小牧市字柏原 6 番355
従業員 153名
事業内容 自動車用アルミホイールの製造
電話番号 0144-51-2520

1 プロフィール

道内唯一の自動車用アルミホイール製造会社として、2007年11月に設立し、2009年1月よりアフター向けの生産を開始し、2009年3月より大手自動車メーカー向け（OEM）の生産を開始しました。徐々に生産能力を増やしていき、2021年現在で月産75,000本の能力を有しています。

2 事業概要

自動車用アルミホイール製造（OEM、アフター）



工場正面側からの風景

3 小集団活動への取組みと成果

光生アルミ北海道では、7サークルで活動を行っています。年2回、全社（本社、豊田製作所、福井製作所、計35サークル）での発表会を行っています。



合同容器株式会社

所在地 恵庭市北柏木町 3 丁目39番
従業員 145名
事業内容 段ボール箱の製造、加工、販売
電話番号 0123-32-4185

1 プロフィール

私たち合同容器は1908（明治41）年の創業以来、1世紀に亘り包装を通して皆様の暮らしに貢献する事を目指し、地域に密着した展開を続けて参りました。これからも社会と調和し愛される企業を目指して努力を続けて参ります。

2 事業概要

当社は段ボールの製造、加工、販売を主に、紙加工品及び包装・物流関連商品の販売や、他に包装機械・器具の販売も行ってまいります。



本社全景

3 小集団活動への取組みと成果

当社では品質マネジメントシステムの国際規格ISO9001の認証を取得し、よりクオリティの高い製品及びサービスを提供できる様に、様々なQCサークル活動をツールにPDCAサイクルを回しております。

特に品質保証部を中心に顧客への巡回訪問から得られる改善情報に関して、様々な目線で品質改善出来る様に活動しております。

賛助会社紹介

CVTEC 株式会社シーヴィテック北海道

所在地 苫小牧市字勇払145番1
 従業員 274名
 事業内容 自動車部品の製造
 電話番号 0144-77-3400

1 プロフィール

シーヴィテック北海道はCVT用金属ベルトの国内唯一の専門メーカーの新たな生産拠点として2012年に、北海道苫小牧市に設立されました。高品質なベルトをお客様に届けるとともに、更なる高精度・高効率なもののづくりを追及し続けて、常に時代の一步先を歩んでいきます。

2 事業概要

当社は、自動車用無段変速機（CVT）の金属ベルトの製造・販売を行っています。



社屋外観

3 小集団活動への取組みと成果

2015年よりQCサークル活動を開始。
 現在は、13サークルが活発に活動しており、年2回の社内発表会を開催しています。

清水鋼鐵株式会社 苫小牧製鋼所

所在地 苫小牧市字勇払145番地240
 従業員 160名
 事業内容 鉄筋用棒鋼・構造用丸鋼・圧延用鋼片の製造
 電話番号 0144-56-1111

1 プロフィール

苫小牧製鋼所は、小形棒鋼の製鋼・圧延一貫工場です。北海道におけるコミュニティミルとして地場発生の鉄屑を主原料にし、小形棒鋼製品を道内一円に供給しています。またクリーンエネルギーである苫小牧産出の天然ガスを導入、環境面にも寄与しています。

2 事業概要

当社は小形棒鋼のD10～D41（異形）、9～22（丸鋼）の製造を行なっています。



3 小集団活動への取組みと成果

1987年にQCサークル活動がスタートしました。
 現在は19サークルが第54回目の活動を実施しており、年2回の社内発表会に向けて準備しています。
 日々、問題発見力・解決能力・リーダーシップ能力を磨き、「作業効率」「安全」「4S」「コスト」の改善に取り組んでいます。

新酸素化学株式会社

所在地 苫小牧市字勇払148-58
 従業員 40名
 事業内容 過酸化水素の製造
 電話番号 0144-55-7337

1 プロフィール

新酸素化学は、1987年よりクリーンな化学薬品である過酸化水素の製造と販売を開始しました。その後、高品位尿素水（AdBlue®）の生産を開始して、豊かな地球環境づくりに貢献すると共に環境保全活動と安全操業に取り組んでおります。

2 事業概要

当社は、過酸化水素、高品位尿素水（AdBlue®）の製造を行っています。



正門からのプラント

3 小集団活動への取組みと成果

JK活動（自主活動）を中心に、現在職場ごとに8チームが編成され、年間1件のテーマ完結を目指して活動しています。
 各職場の問題や改善案をテーマとして取り上げ、チーム内で問題解決、改善に創意性を発揮し取り組んでいます。

賛助会社紹介



新明工業株式会社 北海道工場

所在地 苫小牧市新開町2丁目4-3
従業員 930名（北海道工場：13名）
事業内容 自動車生産ライン向け設備の設計、製作
電話番号 0144-57-3763

1 プロフィール

新明工業㈱は、トヨタ自動車㈱様とのパートナーシップにより、最先端の生産設備を開発・設計・製作している企業です。北海道工場では、軽量物から重量物の搬送まで多様なコンベアシステムを設計・製作しています。

2 事業概要

主に、自動車用部品の物流、搬送設備の設計製作を行っています。



工場外観

3 小集団活動への取組みと成果

北海道工場では、本社で実施される改善活動の集合教育に定期的に人員を派遣し、サークル員のスキルアップを実施しています。年2回実施される部門発表会にも積極的に参加しサークル活動の活性化が進んでいます。



豊通スメルティングテクノロジー 北海道工場

所在地 苫小牧市真砂町41番地4
従業員 21名（拠点従業員数）
事業内容 アルミニウム合金の製造・販売
 非鉄金属屑の販売
電話番号 0144-56-3400

1 プロフィール

2008年4月株式会社北海道スメルティングテクノロジーとして苫小牧市に設立。2011年4月に株式会社T-ST、株式会社九州スメルティングテクノロジーと事業統合し、社名変更。

2 事業概要

原材料のアルミスクラップを溶解し、アルミニウムを溶けたままの状態でお客様に納入しております。CO₂削減・作業環境改善・



工場全景

材料歩留向上に貢献し、循環型社会形成の一翼をになっております。

3 小集団活動への取組みと成果

当社では設立時より、改善提案活動を実施し、社員全員が改善業務に直接取り組む環境にしております。また、従業員に対する問題解決教育の実施並びに事例発表会を定期的に開催し従業員の問題解決能力向上を図っております。



中山三星建材株式会社 苫小牧工場

所在地 苫小牧市ウトナイ南5丁目1番10号
従業員 20名
事業内容 軽量形鋼の製造・販売
電話番号 0144-55-0511

1 プロフィール

もっと広く、もっと深く、もっと暖かくを合言葉に、先進の情報・技術・製品をスピーディーにタイムリーに日本全国9拠点に立地する工場より提供しています。

2 事業概要

当工場は、軽量形鋼の製造・加工・販売、及びに電縫鋼管、建設関連製品の販売を行っています。



工場外観

3 小集団活動への取組みと成果

現在、4サークルで活動しており、年2回の工場内発表会、年1回、他8工場と合同で社内発表会を開催しています。

賛助会社紹介

日軽松尾(株) 苫小牧工場

所在地 北海道苫小牧市晴海町43-3
従業員 70名
事業内容 アルミ素形材製造
電話番号 0144-55-8537

1 プロフィール

お取引先様のご要望に適したアルミニウム合金、製法を開発初期段階から提案。

また解析ソフトによるシュミレーションの活用により、開発から量産開始までのリードタイム短縮が実現可能。

より良い品質の製品を提供いたします。

2 事業概要

日本軽金属(株)のアルミニウム合金開発と日軽松尾(株)のグラビティ鋳造、TOMAQ製法という特徴ある鋳造技術で、お客様に満足いただけるアルミニウム素材を提案します。



日本軽金属(株)苫小牧製造所

3 小集団活動への取組みと成果

2014年8月より開始しました。7サークル社員のみ40名程度で活動しております。年1回社内発表会を行い、苫小牧での最優秀賞が本大会へ参加しております。

サークル間の実力差、活動自体が活動を終わらせるための活動になってるといったマンネリ感というものをどうするかという課題に向き合っております。

一皮むけて室蘭や千歳大会への参加が目標です。

Panasonic パナソニック株式会社 インダストリー社 デバイスソリューション事業部

所在地 北海道千歳市上長都1037-2
従業員 322名
事業内容 電子部品の製造
電話番号 0123-23-5511 (代表)

1 プロフィール

当拠点は、1970年に北海道松下電器として創業以来、材料・成膜・焼成と源泉から一貫したモノづくりを行って参りました。これからも拠点が保有するモノづくり力でシナジー効果を生み出し、お客様へ貢献して参ります。

2 事業概要

北海道拠点では、ZNRサーミアブソーバー、積層チップ型バリスタ、サーミスタ、熱対策部品の製造を行っております。



社屋

3 小集団活動への取組みと成果

北海道松下電器創業後に活動を開始し、1972年に初の社内QCサークル大会を開催して以来、継続してQCサークル活動を行っております。

現在、全員参加の活動を展開し、20サークルが活動しております。改善活動の成果は年2回の工場内発表会にて共有されており、品質第一の実践に繋がっております。

Aw エアウォーター北海道 株式会社

所在地 札幌市中央区北3条西3丁目1番地
従業員 669名
事業内容 高圧ガスの製造販売
電話番号 011-212-8217

1 プロフィール

エア・ウォーター北海道は、酸素、窒素、アルゴン、炭酸ガスなどの産業ガスを、お客様へ安定供給しています。様々なモノづくり・製造現場を支え、問題解決を一緒にしない「商品・サービスを提供し続ける」なくてはならない存在を目指し活動しております。

2 事業概要

当社は、産業ガス、医療ガス、LPガス、環境分析の販売を基軸として、事業を多角的に発展させ続けています。



充てん工場

3 小集団活動への取組みと成果

当社は、地域スポーツの振興と地域を担う次世代育成に貢献していきます。その1つとして、「A-bank北海道」に協賛。A-bank北海道は、引退したアスリートを北海道の教育現場に派遣するなど、スポーツを通じた成長機会の提供に取り組む団体です。道内小中学校の体育授業への元選手の派遣や、スポーツイベントの開催などを行っています。

賛助会社紹介

松江エンジニアリング株式会社 苫小牧工場

所在地 苫小牧市字柏原 6 番 268
従業員 7 名 (本社 15 名)
事業内容 精密金型設計製作
電話番号 0144-82-7010

1 プロフィール

弊社は1984年に亀田郡七飯町にて愛知県西尾市にある(株)松江鉄工所のグループ会社として生産活動を開始。2009年に自動車産業との関わりをより深くすべく苫小牧に進出。道内随一の企業になれるよう精進を重ねております。

2 事業概要

ダイカスト金型部品、プレス金型部品、樹脂成型用金型部品などを製造。金型は設計からの一貫対応



3 小集団活動への取り組みと成果

15年ほど前から改善活動を行うようになり、製造工程ごとのグループに分かれて小改善をメインに取り組んでおります。最近では製造工程ごとではなく各部署を織り交ぜた構成で、一つのものづくりに対するアプローチの改善に取り組んでおります。

ミツミ電機株式会社 千歳事業所

所在地 北海道千歳市泉沢1007-39
従業員 528人 (2021年 4 月)
事業内容 半導体製品の開発、設計、製造
電話番号 0123-28-3333

1 プロフィール

ミネベアミツミ株式会社の事業部門であるミツミ電機は、総合部品メーカーとして、国内・海外の生産拠点で半導体デバイス、要素・機構部品、電源製品、高周波・通信デバイス等を製造しています。

2 事業概要

千歳事業所では、半導体製品の開発、設計、製造を行っており、半導体製品の前工程プロセスを担当しています。



3 小集団活動への取り組みと成果

当社は、品質改善取り組みにおけるオペレータによるボトムアップ活動としてQCサークル活動を展開しました。2021年度は、24チーム (382名) にて、「1枚でも多くのアウトプット推進とロス低減」を活動方針に掲げ、製品品質の改善だけでなく、生産活動全般の改善テーマにてプロセスを重視した活動をおこなっています。

AISIN 株式会社アイシン(登別事業所)

所在地 登別市千歳町 2 丁目 6 番地 11 号
従業員 34 名
事業内容 電子部品の製造
電話番号 0143-81-2077

1 プロフィール

株式会社アイシン(登別事業所)は、1993年からペルチェ素子(熱電変換素子)の生産を行っています。製品は主に光通信機器に搭載され、世界の通信インフラを支えています。

2 事業概要

当社は、ペルチェ素子を原材料から加工、組立、検査、出荷までを一貫して行っています。通信の高速化・大容量化に対応する為、製品は年々小型化が進んでいます。非常に細かな作業が中心となる為、従業員の八割が女性の職場です。



事業所社屋

3 小集団活動への取り組みと成果

18年度から小集団活動に取り組み、年一回の改善事例発表会を行っています。各サークルのリーダーも女性が務め、全員で決めたスローガン、『未来・挑戦・登別』をかかげ、日本のペルチェメーカーを目指し、挑戦しています。

賛助会社紹介



株式会社 栗林商会

所在地 本社／北海道室蘭市入江町1番地19
従業員 277名（令和3年3月31日現在）
電話番号 0143-24-7011(代)

1 プロフィール

創業は1892年、室蘭市に栗林酒店の開業が始まり、125年を経た現在は関連グループ19社に成長し主業務は陸海空全物流の運輸部門、多彩な高品質商品を扱う商事部門、多様化・グローバル化する室蘭コンビナートの現業部門です。今後も地域・ステークホルダーの皆様への感謝と先人のパイオニア精神で信頼と安心を提供し200年企業の新たな目標へ歩み続けます。

2 事業概要

陸・海一貫輸送サービスを最適コストと輸送期間で国内外に提供。AEO通関業者として迅速適正な通関サービス。大型・大量・



港湾荷役風景

特殊貨物の船積・船揚。日本製鉄室蘭製鉄所・ENEOS(株)の陸・海物流荷役等

3 小集団活動への取組みと成果

弊社ではJK（自主管理活動）としてQCサークル活動を展開しており、サークル数は3サークルで1回/月主管部門での発表大会に参加しています。

各サークルが安全・品質・コスト削減と色々な視点から改善活動を行っており、今後の社の発展に向け日々の活動を取り組んでいます。



社会福祉法人 黒松内つくし園

所在地 寿都郡黒松内町字黒松内562番地1
従業員 515名（2021年9月1日現在）
電話番号 0136-77-2833

1 プロフィール

1956年に児童養護施設黒松内つくし園を開業以来、60年余り児童・保育事業の他、老人福祉、障がい者福祉事業等を運営し、多種多様な福祉サービスを提供を近隣町外まで拡大し地域福祉への貢献に取り組んでいます。現在、50を超える施設・事業を運営し、ご利用者約960名の自立支援へ向けたサービスと安心安全な生活の場を提供するため、500名を超える役職員が思いやりと使命感を持ち、日々ご利用者の支援に従事しています。社会福祉法人を取り巻く環境が厳しさを増している中、様々な経営課題に前向きに取り組む、地域の皆様や関係各位のご協力を得ながら、より良いサービス提供に役職員一丸となって取り組んで参ります。



黒松内つくし園と廣瀬清蔵(創設者)顕彰碑

2 事業概要

子育て短期支援・地域子育て支援事業、短期入所生活・療養介護・特定施設入居者介護事業、短期入所・児童デイサービス・就労支援B型事業、老人デイサービス・通所・訪問リハビリ事業、ホームヘルパーステーション

3 小集団活動への取組みと成果

1990年代より福祉QCサークル活動への取り組みを始め、福祉QC発表会を継続してきました。現在はそれぞれの事業所の実情に合わせた業務改善活動を行っております。本活動は法人内業務改善推進委員会の中で情報交換し業務に反映しています。



株式会社 坂田組

所在地 室蘭市仲町12番地（室蘭製鉄所構内）
従業員 98名（2021.9月現在）
電話番号 0143-44-3707

1 プロフィール

弊社は1917年に船舶荷役事業として創業以来、日本製鉄室蘭製鉄所構内の一次協力会社としてコークス製造に携わる付帯作業・産業廃棄物収集運搬作業を行ってきました。「最高の技術、最高のサービス」を提供し、「安全・安定・環境・防災」の寄与を経営理念に「心」を磨き伝え「技」を磨き示す「体」を磨き発揮する「安」全力を磨き実行する。これらを着実に実践し皆様の期待に応え鋭意努力してまいります。

2 事業概要

産業廃棄物収集運搬、土木建築請負、各種高圧洗浄、各種タンク・ビット等内外清掃（油滓処理）、コークス炉付帯設備メンテナンス、コークス・化成試験分析等



コークス炉基盤整備、社員一丸

3 小集団活動への取組みと成果

当社QCサークル活動は各職場毎に分けられた3サークルでの活動を進めており、作業改善計画として年ごとに目標を立てスケジュール化し計画的に活動を進めております。レベル向上の取り組みとしましては、各階層（新人・中間・ベテラン）ごとの教育を毎年実施しており、コロナ禍において社内発表会などの活動縮小もある中で「自分たちで出来る自分たちの為の」QC活動を展開していきます。ここ数年の活動件数は右肩上がりでありサークル毎の達成件数も上昇していますのであくなき挑戦に邁進します。

賛助会社紹介

陣上工業株式会社

所在地 室蘭市仲町16番地（室蘭製鉄所構内）
従業員 170名（グループ全体 420名）
事業内容 製鉄所内外輸送、荷役全般、プラリサ事業等
電話番号 0143-45-5121

1 プロフィール

当社は明治42年の創業以来、製鉄所の原料から製品までの物流を担っています。鉄の町「室蘭」で1世紀超、当社にしかできない物流サービスの精神「お客様からの信頼」は先代からのものであります。現在はグループ会社を含めた総勢420名がその精神を受け継ぎ日々職務に励んでいます。

2 事業概要

室蘭製鉄所における原料・副原料・土砂・スクラップ・製品・半製品運搬作業、全国各地への製品シャーシ輸送、産業廃棄物・ダスト・粉塵運搬作業、水砕スラグの船積み荷役作業など



パースにおける製品輸送

3 小集団活動への取組みと成果

当社のQCサークル活動は1991年4月より開始し、現在6サークルが活動しております。各サークルはベテランから若年層まで幅広い年齢層で構成され、QCサークル活動を通して業務の効率化と、技能伝承の場としての活用しています。また、社内活動に留まらず、日本製鉄室蘭製鉄所殿との共同活動も行ない、2015年12月第5770回QCサークル全国沖縄大会では、室蘭製鉄所資源化推進室殿との共同で石川馨奨励賞を受賞し従業員一同、更なる励みになっています。

新和産業株式会社

所在地 室蘭市仲町12番地（室蘭製鉄所構内）
従業員 338名（2021年9月1日現在）
事業内容 日本製鉄室蘭製鉄所作業請負、港湾運送事業等
電話番号 0143-44-4363

1 プロフィール

当社は明治31年、小樽の地に港湾荷役会社を創業。明治42年に室蘭市輪西製鉄場（現室蘭製鉄所）第一高炉火入れ時に業務を担いました。また出光興産(株)とは創業者出光佐三氏と当社2代目が同窓であった縁で昭和25年以降、業務も請負ってま。現在は室蘭製鉄所を中核とした室蘭コンビナート、苫小牧・千葉製油所等において国の基幹産業を支えています。

2 事業概要

室蘭コンビナート作業（原燃料荷役作業、ヤード作業、輸送作業、日鉄セメント作業、黒崎播磨作業）、総合物流マネジメント、苫小牧・千葉出光興産製油関連作業等



室蘭コンビナートにおける原燃料荷役作業

3 小集団活動への取組みと成果

当社は日本製鉄室蘭製鉄所内での活動を中心としており2018年から社内組織の見直しを実施しサークル数の増強やQCサークル指導士の養成講座を受け社内研修の実施、社内発表会の2回/年開催、QC大会や外部研修への参加を通し、サークルのレベルアップを図っております。2020年12月開催の全国大会宜野湾大会では、QCサークル北海道支部推薦招待発表をさせていただき、その席上で石川馨奨励賞、QCサークル本部長賞を受賞することができました。

株式会社スガテック 室蘭支店

所在地 室蘭市仲町12番地（室蘭製鉄所構内）
従業員 71名
事業内容 鉄鋼／金属／製紙／窯業／石油／化学／電力等のプラント設備の設計／製作／建設／整備
電話番号 0143-44-2223

1 プロフィール

当社は製鉄所、電力、環境保全設備等の各種プラント建設・整備工事のエンジニアリング会社です。ものづくり現場の一員として「確固たる安全体質」と「高い施工作業品質」を追求し成長していきます。2020年、創業100周年を迎えお客様への感謝と伝統を継承し「スガテックと仕事して良かった!」と思って頂ける会社を目指し社員一同努力します。

2 事業概要

鉄鋼／金属／製紙／窯業／石油／化学／電力等のプラント設備の設計／製作／建設／整備



同社が手掛けた製鉄プラント前で

3 小集団活動への取組みと成果

当社は全国10支店で活発なQC活動を行っており、室蘭支店は5サークル・41名のメンバーで3件/人の目標を立て活動を実施中であります。

昨年の実績も3件/人を達成しており、積極的に取り組んでいます。年2回の社内発表大会を行っており又、全社発表大会が12月に開催される予定であり、発表に向けて代表サークルを選考中です。

賛助会社紹介

社会医療法人製鉄記念室蘭病院

所在地 室蘭市知利別町1-45

電話番号 0143-44-4650

1 プロフィール

当院は1941年に日本製鉄室蘭製鉄病院として開設。以来70年地元の基幹病院として広く親しまれています。現在当院(347床、19診療科)を核にサテライトクリニック、介護老人保健施設、市地域包括支援・居宅介護相談センター、製鉄所健康管理センターを運営し医療・保健・福祉機能を有機的に連携。2014年9月よりがん医療の充実強化で放射線治療・化学療法・PET-CT検査の「がん診療センター」を開設。救急医療では最新心臓血管造影装置を増設し「待てない医療」の代表格である急性心筋梗塞等への対応を磐石に。整形外科では侵襲性の少ない最先端手術を多数施行など、診療の高度化を進めています。私たち職員一同は、今後も「思いやりの心を大切にし、安全で信頼される医療の提供」を目指します。



病院全景

2 事業概要

内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、血液腫瘍内科、小児科、外科、呼吸器外科、消化器外科、整形外科、心臓血管外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急診療科、病理診断科

3 小集団活動への取組みと成果

目下、看護科で活動再開中です。過去に室蘭製鉄所JK大会やQC全国大会で発表し優秀賞受賞実績もあり(すずらんAサークル)、この火を絶やさず地域医療に貢献すべく継続的改善のため本活動を推進します。今後共ご指導の程宜しくお願い致します。

第一金属株式会社

所在地 本社/室蘭市東町3丁目1番5号

従業員 129名(令和3年4月現在)

事業内容 金属加工、部品製造、部材組立加工

電話番号 0143-44-5195

1 プロフィール

当社は1970年薄板スリット加工を中心に鉄のまち室蘭に設立。その後「複合技術で新たな領域に挑む」をキーワードに自動車部品プレス加工、リサイクルトナーカートリッジ製造など幅広い分野に事業を拡充し「知恵と工夫とスピード」をスローガンに事業を展開しています。

2 事業概要

自動車部品・電力用部材・イカ釣りドラム側板・道路維持製品・各種鋼板のプレス加工、足場ボルト製造、木材乾燥用保温ドアの組



本社工場

立加工、溶接組立加工、各種鋼材の切断・曲げ・穴あけ加工、リサイクルトナーカートリッジ製造販売

3 小集団活動への取組みと成果

現在、3サークル、メンバー100名。

全社で活動を展開中です。これを基とし、さらなる継続的改善を進めてまいります。

これからもご指導のほどを宜しくお願い致します。

大同電設株式会社 室蘭支店

所在地 本社/室蘭市仲町12番地(室蘭製鉄所構内)

従業員 131名(令和3年6月1日現在)

電話番号 0143-44-5695/0143-44-1884

1 プロフィール

当社は1958年(昭和33年)創業、北海道室蘭市に本社を置き、電気やエネルギーの設備工事を主な事業とする会社です。電気設備工事、発電設備、工場電気設備、情報通信、弱電設備、各種試験、劣化診断等の分野をカバーしどの領域においても設計・施工・メンテナンスを一貫して自社で行えることが大きな強みです。これまでに培った経験と技術力を活かし、環境に配慮した事業展開を進めていきます。

2 事業概要

電気設備工事、エネルギー関連設備設置、送配電設備工事、情報通信設備工事、制御盤・分電盤製作、設備保守・点検・修理



本社社屋

3 小集団活動への取組みと成果

大同電設室蘭支店は、工事課全員でQC活動を積極的に行っており、随時改善に取り組んでいます。その中でJK活動にも応用し日々活動しております。成果として自分たちで治具を製作し、それを活用したり、工具においてもさらによいものを導入し、品質改善に対して、努力しています。

賛助会社紹介



特殊電極株式会社 北海道営業所

所在地 室蘭市仲町12番地（室蘭製鉄所構内）
従業員 290名（2021年3月現在）
電話番号 0143-44-744

1 プロフィール

当社は1933年に特殊溶接棒製作所として創業。「技術のトクデン」として特殊な金属の溶接にこだわり製品・技術開発のあくなき挑戦と研究・技術・営業の三位一体の提案型営業により事業分野を拡大し産業や社会の発展に微力ながら貢献して参りました。これらのノウハウや技術から生まれた当社の「特殊電極」は工事施工その他の領域へと広がっています。

2 事業概要

鋳鉄・硬化肉盛・ステンレス鋼・耐熱合金・Ni及びNi合金・チタン・Al及びAl合金用の溶接材料の製造。製鉄・石油化学・セメン



ト・家電・自動車・食品産業等製造設備の溶接と工事施工はトップシェア。

3 小集団活動への取組みと成果

1985年よりQCサークル活動を継承する形で活動を継続。設立時のメンバー交代もここ数年で入れ替わり若手を中心となり活動中。目標を共有しサークル内で問題点を話し合い、サークル員全員で理解し解決に向けて進めています。



日鉄セメント株式会社

所在地 室蘭市仲町64番地（室蘭製鉄所構内）
従業員 161名
電話番号 0143-44-1693（代）

1 プロフィール

当社は製鉄所で副産される高炉スラグを有効活用した高炉セメントを市場に供給し道内の総合開発に寄与すべく1954年に現 日本製鉄(株)と現 住友大阪セメント(株)の共同出資により設立。汎用セメントは北海道・東北地区を主要販売エリアとし、特殊製品は北海道・東北地区の他全国・海外へ販売、青函トンネル・白鳥大橋等の大型プロジェクトに採用されています。

2 事業概要

高炉セメントB種を中心に普通ポルトランドセメント、早強ポルトランドセメント、中庸熱ポルトランドセメント、ダム用中熱フライアッシュセメント等の汎用セメントの他、高炉スラ



工場夜景
（セメントキルンと予熱塔）

グを活用したセメント系注入材・固化材・補修材等の特殊製品を製造・販売しています。

3 小集団活動への取組みと成果

1968年4月よりQCサークル活動を開始。開始当初は工場部門主体に22サークルにて活動を行っていました。2018年から事務営業部門を含め全社に活動を拡大。現在は16サークルが活発に活動し年2回の社内発表大会を開催しています。コロナ禍前の2019年9月大会からTV会議システムによる社内大会配信を開始、現在ではzoomミーティングを活用して室蘭・札幌・仙台・東京を繋ぎ社内発表大会を開催しています。



日鉄ビジネスサービス室蘭株式会社

所在地 室蘭市仲町12番地（日本製鉄室蘭製鉄所内）
従業員 113名（2021年4月現在）
電話番号 0143-47-2206

1 プロフィール

私たちは日本製鉄のパートナー会社です。
 製鉄所構内の警備・防災関係業務、他にも各種施設の管理運営など総合サービス会社として多彩な事業展開でニーズに応えています。

2 事業概要

日本製鉄室蘭製鉄所構内の警備・防災関係業務、日本製鉄所有の社宅・独身寮管理、アパート賃貸・テナント管理、日本製鉄使用の機械部品等資材管理、日本製鉄迎賓館（知利別会館）の管理運営



製鉄所各門の警備



日本製鉄輪西寮の管理

3 小集団活動への取組みと成果

私たちの小集団活動は2019年度からスタートしこれからは、テーマ案件を徐々に積み上げていき、社内発表会が毎年開催できるように活動を推進し、「より働きがいのある職場」形成を目指して参ります。現在7サークルが活動中です。まだ活動は初期段階のため、手法の研修も並行して進めながら、コツコツと活動をしています。QC北海道支部様の出前研修制度を利用させていただいており、各サークルのモチベーションアップに役立っております。

賛助会社紹介

日本スピング株式会社 室蘭事業所

所在地 室蘭市仲町12番地（室蘭製鉄所構内）

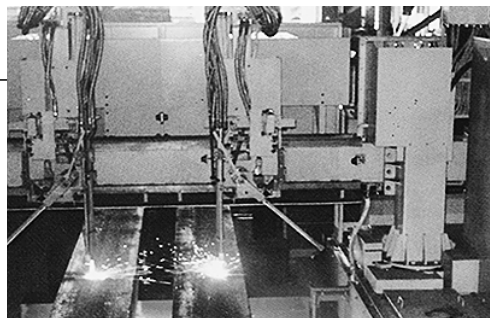
電話番号 0143-45-2687

1 プロフィール

当社は素材加工の生産効率の向上を目標とし特殊鋼メーカーの生産設備の高能率化に合わせて多様な装置を提供しています。また熱間及び冷間においてスラブ表面・端面バリ処理等の研削、スラブ材・ピレット材・ブルーム材・丸鋼・パイプ材の定寸切断等、最新のテクノロジーで自動化を図っています。

2 事業概要

鋼片表面疵や不純物を燃料ガスと酸素で熱化学的に溶削するブルームスカーフィングマシンやスラグスカーフィングマシンの取り扱い。燃料ガスと酸素で熱化学的に鋼片を切断する連続製造設備（CC）用ガスカッター・2次ガスカッター・スクラップガスカッター・スラブ縦割りガスカッターの取り扱い。当社が誇る厚板用US-G高速切断火口の提供（安全性の高いアウトミクス方式を採用）。



連続製造設備（CC）用ガスカッター

3 小集団活動への取組みと成果

弊社事業所6名、1サークルの集団です。全員参加でサークルの底上げと若手の育成をしながら安全・環境防災・品質コスト改善に取り組んでいます。取り上げられる課題を全員の総合力で解決し、確実に一人一人の成長に繋げています。今後も地道な活動を続けていきます。

日本製鋼所M&E株式会社

所在地 室蘭市茶津町4番地

従業員 1,450名

事業内容 鉄鋼業

電話番号 0143-22-0143

1 プロフィール

当社は2020年4月1日に素形材・エネルギー事業と風力発電機器保守サービス事業とグループ会社4社が統合し発足。1907年創業の室蘭製作所は当社発祥の地です。大型鍛鋼品、鋼材鋼管製品では保有設備を最大限活かし製品を世界各国へ供給。各種プラントの主要機器、各種産業機械等の開発・製造に携わり、創業以来のものづくり精神をDNAとして受け継がれ、素形材への高度化・多様化に鋼の特性を最大限引き出す事を追求しつつ非鉄金属や複合材料等を加え信頼性と共に提供しています。また設計・製作・施工・設置から保守点検・解析評価・補修までソリューションを提供します。ものづくりの基盤マテリアルズとエンジニアリングを強化し新たなニーズに応えます。



工場全景

2 事業概要

各種鍛鋼品・鋼板・鋼管・鋼構造物の製造・販売、新素材・各種金属材料・金属製品の製造・加工・販売、各種プラントの設計・建設・修理、各種非破壊検査等

3 小集団活動への取組みと成果

小集団活動については諸先輩方の親身な指導を受け活発に取り組む多くの改善実績を積み重ね安全・品質・生産性向上に貢献して参りました。今年度から製作所独自の活動に軸足を置きマイテマー3件/月・人、2回/年の発表会で実効性のある活動として参ります。

濱野鋼業株式会社

所在地 本社/室蘭市仲町12番地（室蘭製鉄所構内）

従業員 110名（本社/50名 支店/60名）

電話番号 0143-45-2701

1 プロフィール

当社は昭和2年室蘭市に濱野組として誕生。現在は室蘭・名古屋を拠点に製鉄所関連設備のメンテナンス・修理工事、高炉種解体・整備作業を行っています。令和2年12月に新社屋・新工場が完成し運営体制も充実、今後も独自の技術を磨き発展を続けます。

2 事業概要

製鉄所構内・関連企業設備の点検・整備・修理、鋼構造物製作据付工事、ランス切断を実施。ランス切断では全高炉鉄皮切断及び付帯設備の解体、通常作業では困難な大型地金等の切断を実施、高い技術評価を戴いています。各種コンベアベルトの取替えエンドレス加工、部分補修には豊富な実績があります。



令和2年12月完成の本新社屋

3 小集団活動への取組みと成果

QC活動で人財育成という基本理念のもと、昭和50年より活動開始。当時の模造紙発表資料が思い出されます。現在は全員が「1件/年のテーマリーダー完結」で自己改善力向上を目指し推進中。令和2年度は日本製鉄室蘭製鉄所様から優秀事業所表彰と「Jetサークル」が室蘭製鉄所協力会から優良サークル表彰。今後も本活動を業務活性化に直結させ、明るく風通しの良い職場風土を維持していきたいと思えます。道QCCは50周年の節目を迎えられましたが、QC活動は永遠です！今後も賛助会社として共に成長して参ります。宜しくお願いします。

賛助会社紹介

富士印刷株式会社

所在地 室蘭市輪西町2丁目13-3
事業内容 印刷業
電話番号 0143-45-6660

1 プロフィール

印刷に関わることなら是非当社にご用命下さい。
 年賀状から大判印刷物まで承ります。

2 事業概要

商業用プリンター、印刷サービス

3 小集団活動への取組みと成果

JK・QC活動におきましては、当社は室蘭製鉄所様からの表彰状やパンフレットなどの印刷依頼業務を、永きにわたりご用



同社の営業の一例(年賀状各種印刷物)

命戴き大変お世話になっております。各社様の活動成果への一助となる事はもちろん、当社におきましてもその改善の意思を業務に反映させ、サービス向上に繋げてまいります。どうぞ宜しくお願い致します。

社会医療法人母恋日鋼記念病院

所在地 室蘭市新富町1丁目5-13
従業員 812名(2021年9月現在)
電話番号 0143-24-1331

1 プロフィール

当院は1911年、日本製鋼所の社内病院として開設、2011年には100周年を迎えました。この間、医療を通じた社会貢献を使命とし『病院創立101年目』と新たな一歩の年として急性期医療の中核、手術室・救急センターの新築工事が2013年4月に完成しました。手術室、集中治療室(ICU)、救急センターは広さ・部屋数の増加し安全面とプライバシーに配慮し機能充実しています。2014年には歯科口腔外科・産婦人科外来・皮膚科外来・泌尿器科外来をリニューアルし安心の治療を提供しています。当院は医療の質の維持・向上に人材育成(全病院規模の知識充実)を最重要事項として力を注いできました。今後も全職員が向上心を持ち切磋琢磨する事で地域の病院としてあり続けたいと考えております。



病院全景

2 事業概要

内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、糖尿病代謝内科、リウマチ科、小児科、緩和科、放射線科、病理診断科、外科、消化器外科、小児外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、麻酔科、リハビリテーション科、歯科、小児歯科、歯科口腔外科

3 小集団活動への取組みと成果

1999年にTQM推進委員会が発足しQCサークル活動が開始されました。開始当初は13サークルでしたが現在は25サークルが活動を行い年1回の院内発表大会を開催しています。

三菱製鋼室蘭特殊鋼株式会社

所在地 室蘭市仲町12番地(室蘭製鉄所構内)
従業員 297名
電話番号 0143-41-2800

1 プロフィール

当社は三菱製鋼のグループ会社で1992年に鋼材部門を分社化し室蘭市に設立。転炉溶鋼及び電気炉の併用、高技術・経験豊富な炉外精錬、最新の連続鋳造設備等を備え、鋼材には鍛圧効果の高いインライン高速プレス、高剛性自動テンションコントロールV-H圧延設備等を備えています。これら高生産性設備で低コスト・高品質の特殊鋼棒鋼を製造しています。

2 事業概要

日本製鉄室蘭製鉄所の鉄鉄と成分選別されたスクラップを原材料に建設・産機・自動車用特殊鋼と独自品種の「みつびし非



製鋼工場外景

調質鋼」を製造し高耐久・高精度加工性等、高信頼性製品を提供しています。

3 小集団活動への取組みと成果

三菱製鋼室蘭特殊鋼株式会社ではJK(自主管理)活動に力を入れており、現在は34サークルが活動しております。毎年各職場で目標を設定し、目標達成に向けて創意工夫を凝らしております。年に一回の社内コンクールでの最優秀賞受賞を目指して各職場が切磋琢磨し、社内全体の品質向上、従業員の品質に対する意識付けを目指した活動を長年にわたり継続しております。

賛助会社紹介

株式会社ムロランスズキ

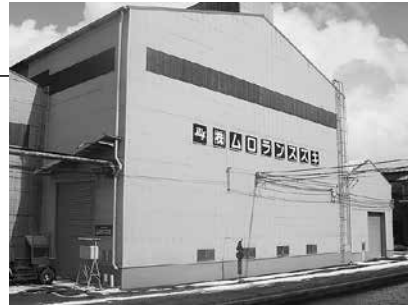
所在地 室蘭市仲町12番地（室蘭製鉄所構内）
従業員 30名
電話番号 0143-41-2525

1 プロフィール

当社は、日鉄SGワイヤ（ピアノ線およびオイルテンパー線を初の国産化）の熟練技術力を駆使したオイルテンパー線メーカーです。日本製鉄室蘭製鉄所殿の高品質線材を素材として、独自の加工技術と厳格な品質管理のもとに高い品質を作り込んでいます。製造現場に立脚した真摯な「物づくり」の姿勢が形だけでなく線に命を与えると考えています。当社のオイルテンパー線は自動車重要部品である懸架ばねの素材をはじめ、建築等、各業界から高い評価を得ています。

2 事業概要

懸架ばね用等オイルテンパー線の製造



工場風景

3 小集団活動への取組みと成果

開始当初は合同サークル（1サークル）での活動でしたが、2009年より3サークルでの活動へと移行し、年1回社内発表大会を開催しております。そこで最優秀賞を受賞したサークルを親会社である日鉄SGワイヤ株式会社の社内発表大会へ派遣し、交流も図っております。



株式会社むろらん東郷

所在地 室蘭市仲町5番地1（室蘭製鉄所構内）
従業員 69名
電話番号 0143-47-2106

1 プロフィール

当社は日本製鉄室蘭製鉄所構内に2012年5月に創業を開始しました。親会社は創業130年以上の老舗自動車部品メーカー「東郷製作所」（本社 愛知県）で、トヨタ自動車をはじめとする国内外の自動車メーカーに数多くの小物部品を供給しています。当社も室蘭製鉄所の特殊鋼材を素材とし、自動車のオートマチックトランスミッションを構成するトルクコンバーター（トルコン）用のばねを生産しています。

2 事業概要

自動車オートマチックトランスミッションのトルクコンバーター用ばねの製造



製品紹介

3 小集団活動への取組みと成果

2012年の創業より本社QCサークル活動の指導を受け、2020年より本格的にQCサークル活動を進め年2回の活動を行ってきました。現在で4回目となり、引き続き改善を推進しています。



株式会社モノリス

所在地 室蘭市仲町12番地（室蘭製鉄所構内）
電話番号 0143-44-5002
従業員 100名

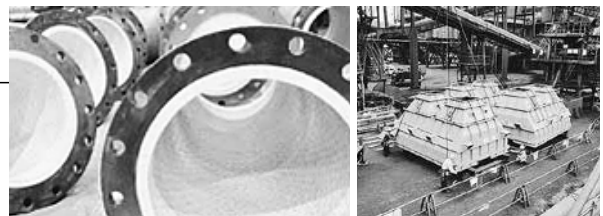
1 プロフィール

確かで細やかな技術対応力、柔軟性、スピード、お客様が求める機能や形をすぐに理解できる技術的な感性に更に磨きをかけて問題解決をお手伝いします。

2 事業概要

■工事

各種配管・架構物・鋼構造物等の設計製作・据付・検査、ボイラー機器の整備、ポンプ・ブロワ・コンプレッサー産業機器類の据付・整備、各種量器・コンベア・ホッパー・トラックスケール等の販売・据付・検定・機器調、試験材・機械加工、耐摩耗セラミック



左:耐摩耗セラミック施工状況 右:工事大型部材搬入・据付風景

クスタイル・オリジナルパーツ製作と取付施工・修繕、高圧ガス配管・各種配管・ボイラー設備・圧力容器・タンク類の設計・図面作成

■商事

島津製作所や関東化学等のメーカー代理店

3 小集団活動への取組みと成果

サークル数としては決して多くないが、ベテランの豊富な経験と若者の何事にもくじけない心と身体でいかなる困難にもトライし成果をあげ、日本製鉄株式会社殿の発表大会にも参加し活発に活動しています。

賛助会社紹介

吉川工業株式会社 室蘭支店

所在地 室蘭市仲町16番地1（室蘭製鉄所構内）
従業員 150名
電話番号 0143-46-3231

1 プロフィール

鉄づくりのパートナーとしておよそ100年間培ってきた技術を、新しい時代の、新しい技術をつくるちからへ。人を大切に、人の役に立つ。創業から真ん中にあるこの想いを胸に、鉄鋼関連から、エンジニアリング、エレクトロニクス、ICTへと、吉川工業はチャレンジを続けます。

2 事業概要

三菱製鋼室蘭特殊鋼株式会社（日本製鉄室蘭製鉄所構内）における生産設備、生産機械（部品も含む）等の修理、鋼構造物の製作・組立、鋼材の手入加工・検査、中間製品・最終製品の受払、製造設備の運転、圧延ロール組立・整備・ラインへの組込み作業



鋼材手入加工、天井クレーンの車輪整備

3 小集団活動への取組みと成果

当社では「力を結集し総力で未来に向けて着実にサークル活動を展開しよう」をスローガンに日々改善活動を推進中。当支店には6サークルあり安全、品質、コスト、生産性などをテーマに1サークル年2件の活動を展開。その成果は顧客である三菱製鋼室蘭特殊鋼(株)殿からも高い評価を頂いております。また年に一度、全国の支店・事業所の代表サークルが本社（福岡県八幡）に集まり全社発表会を実施。視野の拡大を図り社全体で活動レベル底上げを目指しています。

佐藤鑄工株式会社

所在地 雨竜郡妹背牛町字妹背牛356番地
従業員 110名
事業内容 自動車鑄鉄部品の製造
電話番号 0164-32-2130

1 プロフィール

1955（S30）年創業。石炭ストーブ用部品から始まり、農業機械用～産業機械・産業車輛用～自動車用と、時代の変化とともに技術力を高め、経済の急激な変化を乗り越えて参りました。これからも、信頼される各種鑄物製品の創造に努めてまいります。

2 事業概要

多様化したニーズに対応するため、粗材から加工、塗装までの一貫した生産体制をとり、市場の動向に迅速に対応できるライン設計を行っております。



第3工場

3 小集団活動への取組みと成果

2006年より小集団活動を開始。社内発表会を開催し、優秀サークルはQCサークル北海道支部大会へ参加。2009年には北海道支部改善事例発表大会にて最優秀賞受賞。現在は社内12サークルで活動継続中。

TOYOTA トヨタ自動車株式会社 士別試験場

所在地 士別市温根別町4545番地1
従業員 150名
事業内容 車両開発、試験場運営管理
電話番号 0165-27-2141

1 プロフィール

トヨタ自動車士別試験場は「最北端の開発拠点」として1984年に創立。国内最大のテストコースを有し、夏は250km/hを超える超高速車両評価。冬は-30℃の極寒の中、寒冷地の車両を評価・改善し、世界のお客様に喜ばれる安全で安心なクルマづくりに取り組んでいます。

2 事業概要

- ・寒冷地での車両評価
- ・試験のサポート支援業務



集合写真

3 小集団活動への取組みと成果

創立当初からQCサークル活動を取り込み、2003年にQCサークル活動北海道支部大会に参加。2005年に賛助会社となりました。

社内活動では、1994年から愛知県豊田市本社のQCサークル大会に参加。2019年より、小集団活動に形を変え、現場重視の活動として職場を支える大切なツールとして止める事なく、活動しています。

賛助会社紹介

トルク精密工業 株式会社

所在地 赤平市茂尻旭町1丁目5番地
従業員 91名
事業内容 金属・プラスチック部品の製造、金型設計・製造
電話番号 0125-32-5222

1 プロフィール

当社は、1974年に神奈川県で金属プレス加工を行っているトルク工業㈱の赤平工場として設立し1987年に分離独立しました。現在は金属プレス・プラスチック射出成形・インサート成形で多様化するお客様のニーズに応えられるメーカーを目指し活動しております。

2 事業概要

当社は、自動車トランスミッション部品、インサート射出成形による電気電子・電装部品、プラスチック射出成形で医療用検査



本社工場

部品等の製造及びプレス・射出成形金型の設計・製作を行っています。

3 小集団活動への取組みと成果

会社設立当初は職場改善の一環として改善活動を開始しました。

2008年5月よりC-TPM活動を導入し、サークル毎に5S3定活動・個別改善活動が活発に行われ、社内発表会及び社内表彰を行っています。

王子マテリア株式会社釧路工場

所在地 北海道釧路市大楽毛3-2-5
従業員 120名
事業内容 段ボール原紙の製造
電話番号 0154-57-3305

1 プロフィール

王子マテリア㈱釧路工場は、1959年日本初の段ボール原紙の専抄工場として操業を開始しました。工場で働く一人ひとりの日々の行動によって製品の管理、向上、環境改善を実践し活動しております。

2 事業概要

段ボール原紙として、一般ライナー・撥水ライナー・耐水ライナー・超薄物ライナーなど多種に渡り生産しています。



工場全景

3 小集団活動への取組みと成果

現在、サークル員96名、サークル数15にて提案活動、年2回の工場発表・全社発表と各サークル活発に活動しております。

パナソニック スイッチングテクノロジーズ株式会社

所在地 帯広市西25条北1丁目2番1号
従業員 673名
事業内容 自動車部品の製造
電話番号 0155-37-4111

1 プロフィール

1973年に設立し、設立当初は配線器具をメインに生産を開始しました。その後、事業変革に伴い、工場を増設し、今日に至っては車載デバイスを中心に生産しており、全世界のお客様に高品質の製品をお届けする為に活動しています。

2 事業概要

当社は車載リレー、EVリレー、ATスイッチ、産業機械/通信機器用パワーリレー、シグナルリレーの製造を行っています。



工場全景

3 小集団活動への取組みと成果

1997年より活動を開始し、現在は57サークルが活発に活動をしています。

年1回の社内大会やパナソニックグループ内の上位大会へ参加しています。また、優秀サークルは日科技連主催のQCサークル全国大会へも参加しています。

第6章

QCサークル北海道支部 役員・幹事・事務局

◎2021年度支部役員・幹事紹介

◎歴代役員・事務局一覧(2012年度～2021年度)

◎歴代幹事会社・賛助会社一覧(2012年度～2021年度)

2021年度 支部役員・幹事紹介

(株)デンソー北海道 (支部長会社)



支部長
根橋 聖治



幹事長
加家壁 弘志



幹事
岸浦 将廣



幹事
伊藤 梢

(株)デンソー北海道 (支部長会社)



幹事
出口 照道



幹事
工藤 慎也



副支部長
今井 光明



副幹事長
大谷 直道

トヨタ自動車北海道(株) (副支部長会社)

トヨタ自動車北海道(株) (副支部長会社)



幹事
深澤 治稔



幹事
中川 佳希



幹事
保田 朗



幹事
樋渡 麻美

(株)三五北海道

公益財団法人 道央産業振興財団

(株)TMJ



世話人
犬塚 昌彦



副世話人
中西 玄一



副世話人
中野 純一



幹事
菊地 司

アイシン北海道(株)



幹事
羽生 薫



幹事
小西 秀学



幹事
石合 志伸



幹事
佐藤 憲恒

幌清(株)



副世話人
中山 健一郎



幹事
武者 加苗



幹事
角田 美知江



幹事
加納 美明

札幌大学

出光興産(株)



幹事
首藤 直人



幹事
小島 翔太



幹事
大野 治



幹事
小長谷 悠葵

産業振興(株)室蘭事業所

(株)三五北海道



幹事
平出 茂敏



副世話人
藤根 由美子



幹事
遠藤 俊介



幹事
梅津 恵一

航空自衛隊第2航空団

(株)ダイナックス

㈱テツゲン室蘭支店



幹事
有井 一浩

日鉄テクノロジー(株)



幹事
高橋 信雄



幹事
関内 哲郎

日鉄テックスエンジ(株)



幹事
佐藤 光俊

日鉄ファーストテック(株)



副世話人
斉藤 美紗貴



幹事
中村 智彦



幹事
小林 幸恵

大和工業(株)室蘭事業所



幹事
進藤 吾郎

日本製鉄(株)室蘭製鉄所



幹事
小林 雅人



幹事
中村 陽介



幹事
高橋 旭



幹事
菅原 克人

北海道住電精密(株)



幹事
山崎 勲



幹事
多田 博樹

歴代役員・事務局一覧 (2012年度～2021年度)

	2012	2013	2014	2015	2016
支部長	トヨタ自動車北海道(株) 取締役 犬塚 昌彦	王子製紙(株)苫小牧工場 工場長代理 植村 彰彦	新日鐵住金(株)室蘭製鐵所 製品技術部長 吉村 康嗣	(株)ダイナックス 取締役常務執行役員 製造本部長 伊藤 和弘	(株)デンソー北海道 顧問 杉本 正和
幹事長	同 総務部 参事 中西 玄一	同 第2生産部 川西 正義	同 製品技術部 岡崎 孝雄	同 未来塾 顧問 中野 純一	同 品質保証部 次長 加家壁 弘志
事務局	同 渡辺 裕文 同 大谷 光広	同 杉沢 明人 同 宮永 ユリ	同 春日井 守 同 平田 美樹	同 藤根 由美子 同 梅津 恵一 同 遠藤 俊介 同 矢島 志保	同 稲見 充泰 同 岸浦 将廣 同 伊藤 梢
世話人	(財)日本科学技術連盟 囃託 竹花 奎一	道央産業振興財団 コーディネーター 竹花 奎一	トヨタ自動車北海道(株) 常務取締役 犬塚 昌彦	トヨタ自動車北海道(株) 常勤監査役 犬塚 昌彦	トヨタ自動車北海道(株) 常勤監査役 犬塚 昌彦
副世話人	元ドコモエンジニアリング 北海道(株) 宮内 敏夫 (財)日科技連 囃託 島村 直行 (財)日科技連 囃託 神 達郎 王子製紙(株) 部長 湯原 隆 新日鐵(株)室蘭製鐵所 マネジャー 岡崎 孝雄 札幌大学経営学部 教授 中山 健一郎 (株)ダイナックス 高木 耕次 (株)日本製鋼所 課長 木村 実	元ドコモエンジニアリング 北海道(株) 宮内 敏夫 王子製紙(株) 部長 湯原 隆 札幌大学経営学部 教授 中山 健一郎 (株)日本製鋼所 課長 木村 実 トヨタ自動車北海道(株) 参事 中西 玄一	元ドコモエンジニアリング 北海道(株) 宮内 敏夫 札幌大学経営学部 教授 中山 健一郎 (株)日本製鋼所 課長 木村 実 トヨタ自動車北海道(株) 参事 中西 玄一 王子製紙(株) 川西 正義	元ドコモエンジニアリング 北海道(株) 宮内 敏夫 札幌大学経営学部 教授 中山 健一郎 (株)日本製鋼所 課長 木村 実 道央産業振興財団 業務部調査役 中西 玄一 新日鐵(株)室蘭製鐵所 岡崎 孝雄	札幌大学地域共創学群 教授 中山 健一郎 元 (株)日本製鋼所 木村 実 道央産業振興財団 エリアマネージャー 中西 玄一 元 新日鐵(株)室蘭製鐵所 岡崎 孝雄 (株)ダイナックス 顧問 中野 純一

	2017	2018	2019	2020	2021
支部長	トヨタ自動車北海道(株) 常勤監査役 篠原 佳二	第一鉄鋼(株) 取締役 百成 陸	新日鐵住金(株)室蘭製鐵所 所長 米澤 公敏	(株)ダイナックス 執行役員 管理本部長 川合 智士	(株)デンソー北海道 代表取締役 根橋 聖治
幹事長	同 総務部 QC・創意くふう推進室 主査 梶野 直也	同 総務部 マネジャー 斉藤 美紗貴	同 春日井 守	同 未来塾 主査 藤根 由美子	同 製造部検査課 キャリアパートナー 加家壁 弘志
事務局	同 主幹 高下 秀昭 同 CX 大谷 光広 同 齋藤 絢美	同 中村 智彦 同 小林 幸恵	同 高橋 旭 同 小林 幸恵	同 梅津 恵一 同 遠藤 俊介 同 矢島 志保 同 高谷 祥代	同 岸浦 将廣 同 伊藤 梢 同 出口 照道 同 工藤 慎也
世話人	(株)三五北海道 技官 犬塚 昌彦	(株)三五北海道 技官 犬塚 昌彦	(株)三五北海道 技官 犬塚 昌彦	(株)三五北海道 技官 犬塚 昌彦	(株)三五北海道 技官 犬塚 昌彦
副世話人	札幌大学地域共創学群 教授 中山 健一郎 元 (株)日本製鋼所室蘭製作所 木村 実 道央産業振興財団 エリアマネージャー 中西 玄一 元 新日鐵住金(株)室蘭製鐵所 岡崎 孝雄 (株)ダイナックス 未来塾 顧問 中野 純一 (株)デンソー北海道 品質保証室 室長 加家壁 弘志	札幌大学地域共創学群 教授 中山 健一郎 元 (株)日本製鋼所室蘭製作所 木村 実 道央産業振興財団 エリアマネージャー 中西 玄一 日鉄住金セメント(株) (元新日鐵住金室蘭製鐵所) 岡崎 孝雄 (株)ダイナックス 未来塾 顧問 中野 純一 (株)デンソー北海道 製造部検査課 担当課長 加家壁 弘志 トヨタ自動車北海道(株) 総務部 QC・創意くふう推進室 主査 梶野 直也	札幌大学地域共創学群 教授 中山 健一郎 元 (株)日本製鋼所室蘭製作所 木村 実 道央産業振興財団 エリアマネージャー 中西 玄一 日鉄住金セメント(株) (元新日鐵住金室蘭製鐵所) 岡崎 孝雄 (株)ダイナックス 未来塾 顧問 中野 純一 (株)デンソー北海道 製造部検査課 担当課長 加家壁 弘志 トヨタ自動車北海道(株) 総務部 QC・創意くふう推進室 室長 梶野 直也 日鉄ファーストテック(株) 総務部 マネジャー 斉藤 美紗貴	札幌大学地域共創学群 教授 中山 健一郎 道央産業振興財団 技術コーディネーター 中西 玄一 道央産業振興財団 技術コーディネーター 中野 純一 (株)デンソー北海道 製造部検査課 キャリアパートナー 加家壁 弘志 日鉄ファーストテック(株) 総務部 マネジャー 斉藤 美紗貴 元 (株)日本製鋼所室蘭製作所 木村 実	札幌大学地域共創学群 教授 中山 健一郎 道央産業振興財団 技術コーディネーター 中西 玄一 道央産業振興財団 技術コーディネーター 中野 純一 日鉄ファーストテック(株) 総務部 マネジャー 斉藤 美紗貴 (株)ダイナックス 未来塾 主査 藤根 由美子

歴代幹事会社・幹事一覧 (2012年度～2021年度)

■■■ 役員 — 幹事

会社名	幹事・役員名	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
アイシン北海道(株)	木下雅一		■	■							
	羽生薫		■	■	■	■	■	■	■	■	■
	小西秀学				■	■	■	■	■	■	■
出光興産(株) 北海道製油所	藤曲正子	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
	森謙二	■									
	加納美明									■	■
エア・ウォーター物流(株)	曾我寛士		■	■	■	■	■				
	永井布実		■	■							
	小石学				■	■	■				
王子製紙(株) 苫小牧工場	清水佳澄									■	■
	宮永ユリ	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	杉沢明人	■	■	■	■	■	■				
	坂本貴浩							■			
	楠本英暉							■	■	■	■
航空自衛隊 第2航空団	田中孝明				■	■	■				
	沢村泰二				■	■					
	高口慎太郎					■	■	■	■	■	■
	江崎翔一						■	■	■	■	■
	青山慎治									■	■
	平出茂敏									■	■
幌清(株)	下田武司	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	宮下康司	■	■								
	小山敬介			■	■						
	石合志伸				■	■	■	■	■	■	■
	吉田竜二							■	■		
	長田達也						■	■			
	佐藤憲恒									■	■
札幌大学	中山健一郎	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■
	武者加苗	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	角田美知江										■
産業振興(株) 室蘭事業所	荒谷正雄	■	■								
	須田秋芳										
	渡辺満浩	■		■	■	■	■	■	■		
	藤永基晴	■									
	大倉修司		■	■							
	大森透					■	■				
	大森誠							■	■		
	首藤直人				■	■	■	■	■	■	■
	小島翔太									■	■
(株)三五北海道	犬塚昌彦							■■■	■■■	■■■	■■■
	小長谷悠葵							■	■	■	■
	大野治							■	■	■	■

--- 役員 — 幹事

会社名	幹事・役員名	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
(株) ダイナックス	藤根 由美子	—	—	—	—	—	—	—	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
	矢島 志保				—				—	—	
	遠藤 俊介	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	中野 純一		■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■		
	梅津 恵一			—	—			—	—	—	—
	横山 麻衣			—							
	伊藤 和弘			■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
	川合 智士								■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
	高谷 祥代								—	—	—
(株) T M J	菊地 司								—	—	—
(株) テツゲン 室蘭支店	野田 吉典	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	有井 一浩					—	—	—	—	—	—
(株) デンソー 北海道 (旧) (株) デンソーエレクトロニクス	稲見 充泰	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	岸浦 将廣	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	加家壁 弘志				■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
	伊藤 梢				—	—	—	—	—	—	—
	杉本 正和						■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	20～08北海道 ものづくり産業アドバイザー
	根橋 聖治									■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
	出口 照道									—	—
	工藤 慎也									—	—
	尾谷 玲奈									—	—
トヨタ自動車北海道(株)	竹花 奎一	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■							
	神 達郎	■ ■ ■ ■									
	渡辺 裕文	—	13～08幹事	—	—	—	—	—	—	—	—
	中西 玄一	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	15～道央産業振興財団						
	大谷 光広	—					—	—	—	—	—
	斎藤 絢美	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	谷 英樹		—	—	—	—	—	—	—	—	—
	高下 秀昭		—	—	—	—	—	—	—	—	—
	甚野 直也			—	—	—	—	—	—	—	—
	篠原 佳二						■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
	田中 義克						■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	19～北海道立総合研究機構
	高下 秀昭						—	—	—	—	—
	犬塚 昌彦	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
	佐藤 英俊							—	—	—	—
	北村 宏司								—	—	—
	都沢 浩喜										■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
	今井 光明										■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
	深澤 治稔									—	—
	大谷 直道										■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
	中川 佳希									—	—
保田 朗									—	—	
樋渡 麻美									—	—	

■■■■ 役員 ——— 幹事

会社名	幹事・役員名	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
ドコモエンジニアリング北海道(株)	宮内 敏夫	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■					
	田中 重雄		■■■■	■■■■	■■■■	■■■■					
日鉄テクノロジー(株) (旧)日鉄住金テクノロジー(株)	谷口 英和					■■■■	■■■■	■■■■			
	高橋 信雄							■■■■	■■■■	■■■■	■■■■
	関内 哲郎										■■■■
日鉄テックスエンジ(株) (旧)日鉄住金テックスエンジ(株)	菅沼 真如	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■						
	川井 純一	■■■■									
	佐藤 光俊		■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■
	工藤 之裕			■■■■	■■■■						
日鉄ファーストテック(株) (旧)第一鉄鋼(株)	斉藤 美紗貴	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■
	中村 智彦	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■
	百成 睦						■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■
	小林 幸恵						■■■■	■■■■		■■■■	■■■■
(株)日本製鋼所	木村 実	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■
	岩田 定吉					■■■■					
日本製鉄(株) 室蘭製鉄所 (旧)新日鐵住金(株)室蘭製鉄所	岡崎 孝雄	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■
	春日井 守	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■		■■■■	■■■■	■■■■	■■■■
	平田 美樹		■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■				
	石山 正志				■■■■	■■■■	■■■■				
	高橋 旭						■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■
	袴田 聡						■■■■	■■■■			
	小林 幸恵								■■■■		
	吉村 康嗣						■■■■	■■■■			
	米澤 公敏							■■■■	■■■■		
	内藤 博之									■■■■	■■■■
	小林 雅人										■■■■
	佐藤 一紀										■■■■
	中村 敏久										■■■■
	中村 陽介										■■■■
	菅原 克人										■■■■
北海道住電精密(株)	金山 達也				■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			
	中山 晃				■■■■	■■■■	■■■■				
	榎原 哲						■■■■	■■■■	■■■■		
	林 直幸								■■■■	■■■■	■■■■
	多田 博樹									■■■■	■■■■
	山崎 勲										■■■■
北海道電力(株)	坂上 勝彦	■■■■									
北海道旅客鉄道(株)	藤原 直哉		■■■■	■■■■	■■■■						
	永井 昭夫		■■■■	■■■■	■■■■						
	長屋 勝俊			■■■■	■■■■						
	成川 昌徳				■■■■	■■■■					
	堀田 雅彦				■■■■	■■■■					

■ ■ ■ 役員 ——— 幹事

会社名	幹事・役員名	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
大和工業(株) 室蘭事業所	向井 稔	■	■	■	■	■	■				
	加藤 功臣										
	金子 宣幸	■	■	■							
	川田 等							■	■		
	村田 礼生								■		
	野宮 利和									■	
	進藤 吾郎									■	■

賛助会社一覧 (2021年12月10日現在)

No.	地区	会社名	No.	地区	会社名
1	札幌	1 (株)魚国総本社 北海道支社	42	苫小牧・千歳	18 豊通スメルティングテクノロジー(株) 北海道工場
2		2 エア・ウォーター物流(株)	43		19 中山三星建材(株) 苫小牧工場
3		3 NTTファイナンス(株)ビルディング事業本部 北海道料金センター	44		20 日軽松尾(株) 苫小牧工場
4		4 オー・ジー(株) 札幌支店	45		21 パナソニック(株) デバイスソリューション事業部 北海道工場
5		5 (社福)恩賜財団済生会支部 北海道済生会小樽病院	46		22 日立物流ダイレックス(株)
6		6 (有)喜久ー	47		23 不二電子工業(株) 千歳工場
7		7 京浜精密工業(株) 北海道工場	48		24 北海道エア・ウォーター(株) 千歳営業所
8		8 生活協同組合コープさっぽろ	49		25 (株)北海道シーアイシー研究所
9		9 (医社)五風会 さっぽろ香雪病院	50	26 松江エンジニアリング(株) 苫小牧工場	
10		10 札幌交通機械(株)	51	27 ミツミ電機(株) 千歳事業所	
11		11 札幌電鉄工業(株)	52	28 玉造株式会社 恵庭工場	
12		12 (株)産鋼スチール	53	室蘭	1 アイシン精機(株) 登別事業所
13		13 シダックスコントラクトフードサービス(株)	54		2 (株)栗林商会
14		14 島津電設(株)	55		3 (社福)黒松内つくし園
15		15 (株)土谷製作所	56		4 (株)坂田組
16		16 (社医)札幌禎心会病院	57		5 陣上工業(株)
17		17 日本貨物鉄道(株) 北海道支社	58		6 新和産業(株)
18		18 (株)光合金製作所	59		7 (株)スガテック 室蘭支店
19		19 ピー・ユー・ジー DMG森精機(株)	60		8 (社医)製鉄記念室蘭病院
20		20 ピーエス工業(株) 札幌工場	61		9 第一金属(株)
21		21 ホクレン農業協同組合連合会	62		10 大同電設(株) 室蘭支店
22		22 北海鋼機(株)	63		11 特殊電極(株) 北海道営業所
23		23 北海パネ(株)	64		12 日鉄セメント(株)
24		24 有楽製菓(株) 札幌工場	65		13 日鉄ビジネスサービス室蘭(株)
25	苫小牧・千歳	1 阿部商事(株)	66		14 日本スピング(株) 室蘭事業所
26		2 石上車輛(株)	67		15 日本製鋼所株式会社
27		3 いすゞエンジン製造北海道(株)	68	16 濱野鋼業(株)	
28		4 (株)いすゞ北海道試験場	69	17 富士印刷(株)	
29		5 (株)イワクラ	70	18 (社医)母恋日鋼記念病院	
30		6 (医)王子総合病院	71	19 三菱製鋼室蘭特殊鋼(株)	
31		7 岡谷鋼機北海道(株)	72	20 (株)ムロランスズキ	
32		8 (株)京都セミコンダクター 恵庭事業所	73	21 (株)むろらん東郷	
33		9 航空自衛隊 千歳基地防空教導隊	74	22 (株)モノリス	
34		10 航空自衛隊 第3高射群	75	23 吉川工業(株) 室蘭支店	
35		11 航空自衛隊 北部航空警戒管制団	76	道北	1 佐藤鋳工(株)
36		12 光生アルミ北海道(株)	77		2 トヨタ自動車(株) 土別試験場
37		13 合同容器(株) 札幌事業部	78		3 トルク精密工業(株)
38		14 (株)シーヴィテック北海道	79	道東	1 王子マテリア(株) 釧路工場
39		15 清水鋼鉄(株) 苫小牧製鋼所	80		2 札幌ベニヤ(株) 恋問工場
40		16 新酸素化学(株)	81		3 日農機製工(株)
41		17 新明工業(株) 北海道工場	82		4 パナソニックスイッチングテクノロジーズ(株)

□ あとがき

1971年に創立したQCサークル北海道支部は本年度50周年の節目の年を迎えました。半世紀に渡って活動を続けてくることが出来たのも、行政機関はじめ関係各団体、構成企業など本当に多くの皆様のご支援とQCサークルの皆様の熱意、そして支部OBのご努力の賜物と感謝申し上げます。

記念誌の編集を行った2021年、前年から続く新型コロナウイルス感染予防のため、様々な社会活動と同様に、QCサークル活動も会合が思うように開けない、大会に人を集められないなど、多くの困難がありました。この記念誌を編集するための委員会も、初回以外は全てオンラインでした。また一部の幹事に負荷が偏ることを避けるため、広報委員会のメンバー全員で章などを分担してつくることにしました。そのため、最初の数回の委員会でどの様な記念誌をつくるか、内容のイメージまで話し合い、メンバー間で共有しました。特に第4章 伝承・発信の構成には議論に時間を費やしました。校正にも予想以上に時間が掛かりましたが、やっと形になりホッとしています。

最後に、この記念誌にご祝辞やご寄稿を頂いた皆様、会社紹介をお寄せ頂いた構成企業・団体の皆様、各章の原稿を担当して頂いた幹事の皆様、印刷会社の皆様に、心よりお礼を申し上げます。これから始まる2022年が、皆様にとって素晴らしい年になることを願っております。

2021年12月

QCサークル北海道支部 広報委員長 深澤 治 稔

□ 編集者（広報委員会+）

（支部役職・会社名50音順）

犬塚 昌彦	世話人	(株)三五北海道
中山 健一郎	副世話人	札幌大学
加家壁 弘志	副世話人・幹事長	(株)デンソー北海道
斉藤 美紗貴	副世話人	日鉄ファーストテック(株)
藤根 由美子	副世話人	(株)ダイナックス
大谷 直道	副幹事長	トヨタ自動車北海道(株)
羽生 薫	幹事	アイシン北海道(株)
小西 秀学	幹事	アイシン北海道(株)
加納 美明	幹事	出光興産(株)北海道製油所
武者 加苗	幹事	札幌大学
角田 美知江	幹事	札幌大学
遠藤 俊介	幹事	(株)ダイナックス
梅津 恵一	幹事	(株)ダイナックス
菊地 司	幹事	(株)TMJ
出口 照道	幹事	(株)デンソー北海道
工藤 慎也	幹事	(株)デンソー北海道
岸浦 将廣	幹事	(株)デンソー北海道
伊藤 梢	幹事	(株)デンソー北海道
深澤 治稔	幹事	トヨタ自動車北海道(株)
中川 佳希	幹事	トヨタ自動車北海道(株)
保田 朗	幹事	トヨタ自動車北海道(株)
樋渡 麻美	幹事	トヨタ自動車北海道(株)
中村 智彦	幹事	日鉄ファーストテック(株)
小林 幸恵	幹事	日鉄ファーストテック(株)
小林 雅人	幹事	日本製鉄(株)室蘭製鉄所
中村 陽介	幹事	日本製鉄(株)室蘭製鉄所
高橋 旭	幹事	日本製鉄(株)室蘭製鉄所
菅原 克人	幹事	日本製鉄(株)室蘭製鉄所
進藤 吾郎	幹事	大和工業(株)室蘭事業所



発行／QCサークル北海道支部（2022年1月）
企画・編集／QCサークル北海道支部 広報委員会